

POLAND MONTHLY / BIULETYN POLSKI

ホーランド月報

終刊号
final issue
1991年8月
(通巻112号)
2000円

ホーランド月報 全号人名索引

「ホーランド月報」全号目次

1980

1990

10

☆☆ 「ポーランド月報」終刊号（通巻112号） 目次 ☆☆

民衆の闘いを記録する ごあいさつに代えて.....	3
代表幹事 工藤 幸雄	
10年間の助力と献身に感謝する ポーランドからのメッセージ.....	4
ワレサ大統領／クシャクレフスキ「連帯」委員長／ ブヤク民主社会運動議長	
「ポーランド月報」全号総目次.....	6
「ポーランド月報」全号人名索引.....	25
「連帯」の10年 資料センターの10年.....	70
川原 彰／塩川 喜信／篠崎 誠一／武井 摩利／永戸 美知子／ 中村 丈夫／前野 良／三戸 信人／湯川 順夫	
ポーランド資料センターの10年—総括に代えて.....	78
ポーランド資料センター10周年記念シンポジウム報告.....	80
〔ソ連・東欧〕資料センターの設立にあたって.....	82
通巻号数／発行年月対照表.....	84

『ポーランド月報』バックナンバー・セット販売のお知らせ

『ポーランド月報』バックナンバー全号を一揃いにしてセット販売します。

構成：『ポーランド月報』創刊準備号～終刊号（全113号96冊）。

販売数：約30セット。

価格：3万2,000円（送料を含む）。

申込方法：郵便振替にて、ポーランド資料センター宛て、代金を払い込む。

発送：9月末。

なお、一部号数がコピーになる場合がありますのでご了解下さい。

特定号数のバックナンバーをご希望の方は、郵便または電話にてお問い合わせ下さい。在庫があるかぎりご要望に応じます。費用は、定価プラス送料となります。発送は10月はじめの予定。

1989年8月8日 ポーランド資料センター

民衆の聞いを記録する——ごあいさつに代えて

代表幹事 工藤 幸雄

わが資料センターは本年7月21日の記念集会をもって解散し、その活動を停止する。「月報」は今回が最終号となる。112号にわたったセンターの活動を支持し、「月報」を愛読してこられた各位に別れを告げるのは名残り惜しい。この機会に読者各位とともに、10余ものあいだ、たゆむこくなく翻訳・編集その他の困難な仕事をみごとに果してきた編集部のみなさんに心からの感謝の拍手を送りたい。東欧の一角ボーランドにおける民主と自由を目指す民衆的な聞いの歴史の記録として「月報」は今後、いっそう貴重な資料集となるであろう。そこには1981~91年のボーランドの喜びと悲しみ、笑いと怒り、努力と挫折が克明に刻まれている。本号収録の総目次に見るとおりである。

*

ひとつの民族が、国が生きていく、とは、なんという重みのある言ひか——小説「ワルシャワの七年」の帯にわたしはそう書いた。あれは77年だから、もう14年が経った。いま、そのページをめくると、こんな文字が見える。

「社会主義が社会主義の内部で起きた政治的・社会的事件について、公式主義的でなく、正しい意味でマルクス主義的分析をおこなりづけていることは、今世紀の社会主義の最大の弱点です」「大衆の不満は社会主義が内包するはずの民主主義的機構の形骸化に向けられています」「新聞はウソつき」と報道機関が見放されていることも重大です」「国會議員の選挙——日本のそれとは違った意味合いで、これも絶望的な仕掛けになっています」「労働組合にしても、とくに〈闘わない組合〉になりきがっています」。

「国民の側の異議申し立てが、絶えず行われ、政策をうごかすこと、これは民主主義の基本的ルールです。社会主義諸国の中ではそのルールが最初に根をおろす国があるとすれば、それは56年と

70年の苦い体験を経たこの国ボーランドです」「ボーランドは……自由の伝統をまがりなりにも保ちつつづけている国なのです」。

80年8月、グダンスクのストライキがボーランド全国にひろがり、ついに独立自治労組「連帯」の生まれた日、〈闘わない組合〉は自然死を遂げた。81年12月13日、戒厳令はボーランド市民の熱気の上に冷水と氷雪をぶちまけた。しかし、慎重で勇気ある指導者たち、暗躍する地下出版、そして民衆の抵抗はあくまでも不屈であった。政権は円卓会議へと追い詰められた。89年4月、「連帯」は復活し、秋には社会主義に見切りつけた民主政権が発足した。「ボーランド共和国人統領」の公邸には、かつての園士ワレサが執務している。共産党の天下は悪事と赤字の積み重ねの下に死滅し、「市場経済」の勢いは旧党本部を証券取引所に変えた。

14年前のわたしの予言は実り、わたしの慨嘆はさいわい過去のものとなった。こんにち中・東欧はボーランドの切り開いた突破口をくぐり抜け、ソ連にあってさえ社会主義も共産党も瀕死の寸前にある。しかし、連日の地球上の日刊紙には旧社会主義圏での民族抗争のニュースが引きも切らない。政治思想の締めつけ、計画経済の悪弊から脱したものの何十年となく諸国民・民族の心底に積もったわだかまりがほどけるためには、この先、長い年月を要するに違いない。経済の乱脈の克服とその民営化の行方についても同様である。ただ、確かなのは反政府・反体制の発言ゆえに投獄される恐怖も、その思想ゆえに國を棄てる悲運も、彼らのまえから消えたことであり、そこに前時代と打って變る光明をこそ見出すべきだろう。秘密警察などの抑壓機關を抱える国は例外的となった。

しかしながら、ひとりボーランドと限らず、問題は山積し、行く手は険しく、国際環境は樂觀で

きない。困難に立ち向かうには自主独立を根幹とする国を挙げての懸命の努力が必要だが、それさえあれば一足飛びに満願成就とはいいくまい。どうすべきか、どうなるか、どう考えるべきか——明確な回答はどこにもない。歴史の一幕は下り、共産圏のほとんどから赤旗は消えたが、変革は無軌道な大変動へと進む危険を孕んでいる。

こんにち中・東欧の諸民族にとって人権と自由と独立の夢はほぼ遂げられた。ここにポーランド資料センターはその目的と使命をほぼ果たして解散する。すでに予告したように、センターの中核はこれまでの志向と活動の自然の延長として新組織〔ソ連・東欧〕資料センターをスタートさせた。

「月報」に代る新センターの新雑誌「Quo」(季刊)は発刊の準備が進行中であり、9月15日に創刊第1号が予定されている。かつて「社会主義圏」に属したヨーロッパの国々で展開されている探求と模索の苦悩を丹念にあとづけ、21世紀に向けてその前途を見つめることができ「Quo」誌の主要な課題となる。

解散に先立って、長いあいだポーランド資料センターに寄せられたご支援に対し代表幹事として厚く感謝の意を表明します。新発足のセンターもまた読者各位からのご厚意とご期待に沿って、地道ながら着実な歩みをつづけたいと新旧のセンター活動家一同に代ってごあいさつ申しあげます。

10年間の助力と献身に感謝する

—ポーランドからのメッセージ—

(訳:工藤 幸雄)

ポーランド共和国大統領
レフ・ワレサ

「ポーランド資料センター(本部・在東京)」の活動終了を知らせる1991年7月8日付お手紙ありがとうございました。

貴センターは1981年の創設以来、わが国の国境のそとでポーランドの各種の出来事についての啓蒙活動に多大な貢献を果たされました。

この10年間、それはわれわれが実際に多くを経験した歳月であります。そしてこんにち、われわれは自由で民主的な国に生き、この國のこんにちまた将来の責任を負うのはまさしくわれわれ自身となつたのです。

新しいポーランドに暮らせるようになったわれわれは、貴センターの恩義に思いを致さざるを得ません。

「ポーランド資料センター」の活動に寄与され

た数多くのみなさまにわたくしの心からの感謝をお伝えくださるようお願いして止みません。

レフ・ワレサ
ポーランド共和国大統領
ワルシャワ、1991年7月10日

PRESZENT
RZECZPOSPOLITEJ POLSKIEJ
Lech Wałęsa



独立自治労組「連帯」委員長

マリアン・クシャクレフスキ

親愛な友人諸君

「ポーランド資料センター」解散決定の報を受けました。センター活動家のみなさまに、ポーランドへ向けた関心の深さ、ことにさまざまな形で「連帯」運動の理想を押し進めるため賜った助力・応援に対し、わたくしはここに熱烈な感謝の念を表明いたします。

みなさまの活動と献身のお陰により、「連帯」運動の基本的な価値は日本国民にとってもより現実的、より近いものとなりました。しかもポーランドにいるわれわれは、1981年12月に始まったきわめて困難な時代に、皆様がたの理解と支援をた

のみとすることことができました。

マリアン・クシャクレフスキ

独立自治労組「連帯」委員長

グダンスク、1991年7月18日

Respectfully

Marian Krzaklewski

President

Niez "Solidarnosc"



民主社会運動議長

ズビグニエフ・ブヤク

親愛なる友！

東京に本部をもつ「ポーランド資料センター」が10年間の組織活動を終え、本年7月21日をもって解散するむね知りました。この決定は確かに理解できるものであり、また妥当なものとは言え、やはり寂しいものがあります。

ポーランド問題に対する過去10年間のみなさまの助力と献身はまさにすばらしいものがあります。みなさまの仕事の多様性と幅の広さはわたくしにとって驚嘆の念を禁じえません。「連帯」運動に関する重要な各種のテキストが掲載されたみなさまの『ポーランド月報』111号だけとっても、そう言えます。

さらに「ポーランド資料センター」はポーランド関係の書物の翻訳、シンポジウムの開催、パネル討論会、映画上映会、個人間ならびに各組織との交流を通じて「連帯」との協力に努められました。またわれわれの仲間を暖かく迎えてください

ました。そのすべてに対してこころからの感謝を捧げるものであります。

みなさまの今後のお仕事の成功と個人生活のお幸せをお祈りいたします。敬具

ズビグニエフ・ブヤク

民主社会運動議長

ワルシャワ、1991年7月14日

Z poważaniem
Zbigniew Bujak

(Przewodniczący Ruchu)



『ポーランド月報』全号総目次

創刊準備号 1981・11・1 16頁 300円

「ポーランド月報」発刊の辞 工藤幸雄 1

「連帯」の綱領的立場は何か

「連帯」全国調整委員会議事録（81年7月） 2

ポーランド資料センター所蔵文献目録（I） 14

ポーランド資料センター設立の呼びかけ 15

ポーランド資料センター資金拠出のお願い 16

ポーランド日誌 1981年8月 10

創刊号 1982・1・18 20頁 500円

「連帯」は滅びず 工藤幸雄 1

自由・公正・独立 2

自治共和国クラブ創設期成声明

独立自治労組「連帯」がめざしたもの 7

綱領を読んで 伊東孝之

「連帯」綱領 10

「もはやなんびとも、何ごともこの社会に押し

つけたりできない……」 J・クーロン 15

ポーランド資料センター所蔵文献目録（II） 19

ポーランド軍政を糾弾し「連帯」と連帯する

知識人・文化人の声明 1982・12・26 20

ポーランド日誌（1981年9月～12月） 17

第2号 1982・3・25 24頁 400円

「連帯」全ポーランド抵抗委員会は呼びかける 2

結成宣言 1982年1月13日

ポーランド国民に対するアピール

「連帯」全活動家諸君へ Z・ヤナス 3

「連帯」ラドム会議議事録（81・12・3） 5

「連帯」全国委員会決議（81・12・11～12） 10

選択のとき：自治から政党へ（上） 11

座談会：クーロン、ゲレメク、ブヤク、

ミレフスキ、リティンスキ、ブガイ

なぜ「労働者クラブ」を設立しなければなら

ないのか ヤン・リティンスキ 14

「鎮圧されながらもポーランドの闘いは続く」 17

インタビュー チェコ反対派Z・ムリナーシ氏

文献紹介 21

ポーランド日誌（81・12・13～82・2・26） 22

第3号 1982・5・15 28頁 400円

大衆的・日常的な社会の抵抗を 2

インタビュー：Z・ブヤク、W・クレルスキ

なぜ戒厳令は施行されたのか 6

その過程と当面する事態の予測 D i P

1956～1970～1980 ある歴史家の考察 14

K・ケルステン

選択のとき：自治から政党へ（下） 20

社会の闇を破る活動を A・スモラル 24

ポーランド資料センターに期待する

文献紹介 26

ポーランド講演集会——西・東 28

ポーランド日誌（1982・2・27～5・5） 25

第4号 1982・6・20 32頁 400円

地底の闇——シロンスク1981年12月（上） 2

フェリクス・シフィエトリク編

「連帯」——自主管理——戒厳令 梅田芳穂 6

ポーランドの戦争 A・ミニク 12

戒厳令下の「連帯」：戦略と戦術

この袋小路からどう抜け出すか J・クーロン 21

陣地戦 Z・ブヤク 25

第3の道 W・クレルスキ 26

ポーランドの静かなる革命 28

A・スモラル氏に聞く

文献紹介 32

第5／6号 1982・7・25 36頁 500円

軍政3カ月——ポーランドの政治状況 匿名論文 2

ユーモアは死なず 10

黄金の角笛を手にして——地下抵抗闘争指導者

への公開状 J・クーロン 11

反核運動のこと ポーランドの民族国家のこと 15

前野良

再起した「農民連帯」 16

ポーランド文学の偉大な経験——ポーランドの

亡命文学者たち K・ディブチャク 18

ポーランドは豊かな国のはず 24

A・グヴィアズゲ



「連帯」は滅びず

主編：寺田一
ポーランド労働センター代表

地底の闘い——シロンスク 1981年12月（下）	28
フェリクス・シフィエトリク編	
ユーモアを武器に	35
ポーランドH誌（1982・5・6～6・28）	34

第7号 1982・9・30 32頁 400円

国際世論へ向けての公開書簡 A・ミフニク	2
「連帯」の思想と地下闘争の戦術 A・M	4
戒厳令下の「連帯」組織の現状	8
「連帯」在外調整ビューロー声明	9
2072日 M・ノヴァコフスキ／工藤幸雄訳	10
ポーランド国民解放委員会の成立——資料は語る… K・ケルステン	13
「死の教室」が語るもの——カントールの来日	
公演から 羽田昭彦	20
新聞に載らないポーランド——'82夏訪問記 高橋圭	22

まほろしの“ポーランド映画改革案” 草壁久四郎	24
資料——映画改革草案テーゼ	26
ポーランド日誌（1982・6・30～9・3）	31

第8号 1982・10・31 32頁 400円

社会自衛委員会KOR——その思想と軌跡

KORを想う 工藤幸雄	2
「連帯」在外国際局声明	6
地下「連帯」声明	7
リビンスキの演説/KOR解散声明	7
KOR設立宣言	12
新労組法に対する地下「連帯」の声明	11

1982年8月31日

ピラ 「われわれは要求する」	13
ボグダン・リスの演説 「連帯」は勝利する	13
警察官に呼びかける	16
総括と展望 地下「連帯」	16
労働者自主運営——文献と資料	18
労働者自主運営法テーゼ（案）	19
マゾフシェの見解	21
なぜ労働者評議会を選出すべきなのか	22
「連帯」の思想と地下闘争の戦術（下） A・M	24
新聞に載らないポーランド（下） 高橋圭	27
資料 映画改革草案テーゼ（下）	28
ポーランド日誌（1982・9・5～10・10）	31

第9号 1982・12・10 28頁 400円

「連帯」を葬ってはならない

国会における新労組法反対演説	2
「連帯」解体に抗議を B・リス	6
グダンスクは闘う——「連帯」解体に抗して	7
自主運営を自らの手に	11
「連帯」社会労働センター	
私はなぜポーランドに帰るか J・J・リブスキ	14
労働者との結合を求めて	16
「ロボトニク」インタビュー	
次は何か——現状と展望 J・クーロン	20
われわれはどこへ向かうのか B・リス	22
「連帯」が直面した問題 J・シフエンチツキ氏に聞く	24
ポーランド一人旅 金田光雄	26
ポーランド日誌（1982・10・10～11・29）	27

第10/11号 1983・1・25 36頁 500円

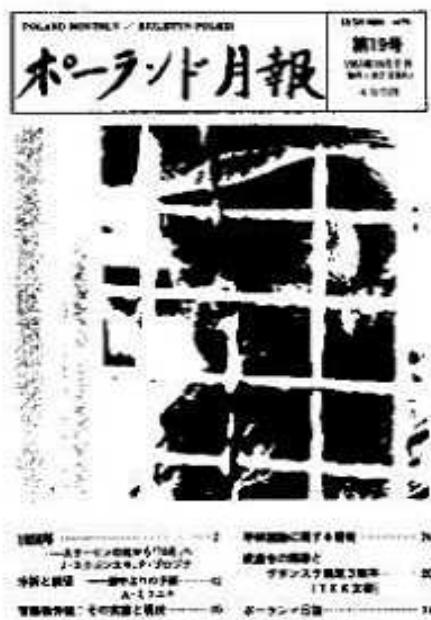
「連帯」をとりまく諸問題——「連帯」在外調整局代表に聞く	2
全世界の労働組合に呼びかける——「連帯」指導者に対する裁判を許すな	7
国旗と戸板——1970年12月 M・ニエザビトフスキ	8
再出発にあたって——労働者防衛委員会から社会自衛委員会へ	14
労働者との結合を求めて——「ロボトニク」（続） S・ヴィルカノヴィチ	15
自主運営のポーランドをめざして〔I〕	20
戒厳令に向かうポーランド〔I〕 J・スタニシキス	24

ボーランド問題と東欧（上）	27	KORの5人——プロフィール	20																																																																																							
亡命知識人座談会		ボーランド日誌（1983・3・11～4・7）	23																																																																																							
ワレサ委員長の釈放と戒厳令停止について	32	第15号 1983・6・7 24頁 400円																																																																																								
「連帯」の見解と立場		法王さまを待ちながら J・P	2																																																																																							
ボーランド日誌（1982・12・1～1983・1・4）	35	ローマ法王ヨハネ・パウロ2世への手紙	5																																																																																							
第12号 1983・2・28 28頁 400円																																																																																										
戒厳令下1年間の活動 Z・ブヤク	2	「連帯」暫定調整委員会																																																																																								
ヘンクリ・クーロンの手紙	6	ローマ法王を迎えるにあたって（要旨）	5																																																																																							
われわれは闘いを続ける——連帯の宣言	7	ボーランド司教会議																																																																																								
素顔の「連帯」指導者たち（1） A・ミフィニク	8	教会の二度目の沈黙（上） A・ブザンソン	6																																																																																							
梅田芳穂・談		「連帯」の7人——プロフィール	10																																																																																							
戒厳令に向かうボーランド（II）	9	「連帯」在外活動の現状——梅田芳穂氏に聞く	14																																																																																							
J・スタニシキス		「連帯」がめざす自治共和国（中）	16																																																																																							
逮捕されたKORの友人たちへ	14	週刊「連帯」インタビュー																																																																																								
A・マチエレヴィチの手紙		黒い笑い ZOMOの脳みそ	18																																																																																							
ボーランドの労働者に呼びかける KOR	16	素顔の「連帯」指導者たち（3） J・リティンスキ																																																																																								
ボーランド問題と東欧（下）	18	梅田芳穂・談	20																																																																																							
亡命知識人座談会		イモのステーキと店頭に溢れる花——ワルシャワ																																																																																								
自主運営のボーランドめざして（II）	23	印象記 筑紫恵	21																																																																																							
S・ヴィルカノヴィチ		黒人労働者に連帯し、ボーランド人難民の南ア																																																																																								
ボーランド日誌（1983・1・3～1・21）	28	移住に反対する 「連帯」在外調整局声明	24																																																																																							
第13号 1983・3・31 28頁 400円																																																																																										
今日の「連帯」——暫定調整委員会の綱領的宣言	2	ボーランド日誌（1983・4・8～5・15）	22																																																																																							
全国委員会メンバーの逮捕に関する声明	5	第16号 1983・7・7 28頁 400円																																																																																								
「連帯」財産に関する声明	6	「連帯」よりも「不滅」を遂ぶ教会	8	「行動と言葉は記録される……」1976年6月	2	A・ウルシノフスキ		J・ヴァルツ		戒厳令に向かうボーランド（III）	12	素顔の「連帯」指導者たち（4） S・ヤウォルスキ		J・スタニシキス		梅田芳穂・談	7	「連帯」運動の中の教師たち 加藤一大	15	ラドム 1976年6月25日 M・ホエツキ	8	素顔の「連帯」指導者たち（2） W・フラシニク		奇怪な裁判 ——KORの何が裁かれるのか	11	梅田芳穂・談	19	A・スタインスペルゴーヴァ		自立出版所NOWA（インタビュー）	20	教会の二度目の沈黙（下） A・ブザンソン	14	NOWA出版目録	24	「連帯」がめざす自治共和国（下）	18	ボーランド日誌（1983・1・31～3・10）	27	週刊「連帯」インタビュー		第14号 1983・5・10 24頁 400円				経済危機と戒厳令 K・カリニスキ	2	立ち止まることなく進もう Z・ブヤク	24	街のユーモア	5	『週刊マゾフシェ』インタビュー		独立社会の理念 D・ワルシャフスキ	6	ボーランド日誌（1983・5・16～6・2）	27	「連帯」がめざす自治共和国（上）	8	第17／18号 1983・8・6 36頁 500円			週刊「連帯」インタビュー		組合結成は労働者生得の権利である	2	死ぬために蜂起した人々——1943年4月 ワルシャ		カトヴィツェにおけるローマ法王の説教		ワ・ゲットー蜂起 M・エデルマン	14	「連帯」暫定調整委員会声明				ローマ法王の祖国訪問を終えて	4			予想される戒厳令の解除について	4			組合複数制の即時実現を	5			各種労働組合共同声明	
「連帯」よりも「不滅」を遂ぶ教会	8	「行動と言葉は記録される……」1976年6月	2																																																																																							
A・ウルシノフスキ		J・ヴァルツ																																																																																								
戒厳令に向かうボーランド（III）	12	素顔の「連帯」指導者たち（4） S・ヤウォルスキ																																																																																								
J・スタニシキス		梅田芳穂・談	7																																																																																							
「連帯」運動の中の教師たち 加藤一大	15	ラドム 1976年6月25日 M・ホエツキ	8																																																																																							
素顔の「連帯」指導者たち（2） W・フラシニク		奇怪な裁判 ——KORの何が裁かれるのか	11																																																																																							
梅田芳穂・談	19	A・スタインスペルゴーヴァ																																																																																								
自立出版所NOWA（インタビュー）	20	教会の二度目の沈黙（下） A・ブザンソン	14																																																																																							
NOWA出版目録	24	「連帯」がめざす自治共和国（下）	18																																																																																							
ボーランド日誌（1983・1・31～3・10）	27	週刊「連帯」インタビュー																																																																																								
第14号 1983・5・10 24頁 400円																																																																																										
経済危機と戒厳令 K・カリニスキ	2	立ち止まることなく進もう Z・ブヤク	24																																																																																							
街のユーモア	5	『週刊マゾフシェ』インタビュー																																																																																								
独立社会の理念 D・ワルシャフスキ	6	ボーランド日誌（1983・5・16～6・2）	27																																																																																							
「連帯」がめざす自治共和国（上）	8	第17／18号 1983・8・6 36頁 500円																																																																																								
週刊「連帯」インタビュー		組合結成は労働者生得の権利である	2																																																																																							
死ぬために蜂起した人々——1943年4月 ワルシャ		カトヴィツェにおけるローマ法王の説教																																																																																								
ワ・ゲットー蜂起 M・エデルマン	14	「連帯」暫定調整委員会声明																																																																																								
		ローマ法王の祖国訪問を終えて	4																																																																																							
		予想される戒厳令の解除について	4																																																																																							
		組合複数制の即時実現を	5																																																																																							
		各種労働組合共同声明																																																																																								

ふたつの祖国、ふたつの愛国主義——ポーランド 人の民族的誇大妄想と外団嫌いに関する考察	6
J・J・リブスキ	
労働者階級とともに——ある知識人の軌跡	24
S・バランチャク（インタビュー）	
ワルシャワ裁判に反対する委員会のアピール	33
れんたいニュース	34
ポーランド日誌（1983・6・3～6・30）	35

第19号 1983・10・5 28頁 400円

1956年——スターリンの死から「10月」へ	2
J・スクジンスキ、P・プロシナ	
分析と展望——獄中よりの手紙（上）	12
A・ミフニク	
官製新労組：その実態と現状	20
ILOに対する「連帯」報告書	
平和運動に関する報告	24
J・ミニキエヴィチ、J・ビラルスカ	
W・ハルテクの「自首」について	25
「連帯」在外調整局声明	
戒厳令の解除とグンダンスク協定3周年	26
「連帯」暫定調整委員会文書	
ポーランド日誌（1983・7・1—8・4）	27



第20号 1983・11・5 28頁 400円

戦後ポーランドの文化を語る：回顧と展望	2
コワコフスキ、ミウォシュ両氏に聞く いかにして保守的・自由主義的・社会主義者と なるか——数理問答 1・コワコフスキ	8

夏の列車旅行 M・ノヴァコフスキ	10
不当な映画審査に抗議する A・ワイダの公開状	12
ポーランド——支配者の辞書	14
戒厳令下の地下出版事情	15
独立出版社「クロング」 インタビュー	
「連帶」が成し遂げたもの——ハーバード大学に対する書簡 L・ワレサ	17
ワレサ委員長にノーベル平和賞	22
「連帶」暫定調整委員会文書 (1983・9・18)	23
チリの労働者と労働組合に対する公開書簡	24
ヨーロッパ安全保障協力会議マドリード最終文書に関する声明	24
イギリス労働総同盟に対する「連帶」暫定調整委員会の挨拶	25
ポーランド日記 (1983・8・6—9・30)	26

第21号 1983.12.5 34頁 400円

「連帯」か政治綱領か？（上）	2
A・ティモフスキ	
「12月」から「8月」へ（インタビュー）	7
B・ホルセヴィチ、B・ヴィシコフスキ	
ノーベル平和賞について	13
「連帯」暫定調整委員会 1983年10月5日	
分析と展望 獄中よりの手紙（中）	14
A・ミフニク	
KORの4人、「体制転覆準備罪」で起訴	20
KORの4人に対する起訴状（本文抄訳）	
4人の起訴に抗議する——KORメンバーの宣言	
KORの4人に連帯する——「連帯」ウルスス支部の声明	
ボーランド日誌（1983・10・2～10・31）	23

1984年1月号(通巻22号) 24頁 400円

「連帯」暫定調整委員会文書	3
ポーランド 支配者の辞書（2）	5
学生運動の自立 1975～79年	6
J・ツィヴィンスキ	
分析と展望—獄中よりの手紙（下）	12
A・ミフニク	
「連帯」か政治綱領か？（下）	16
A・ティモフスキ	
「連帯」在外調整局声明	21
「連帯」活動家とKORメンバーの裁判に関して 経済制裁問題に関する声明	
ポーランド日誌（1983・11・1～11・23）	2/23

1984年2月号(通巻23号) 24頁 400円

今日の綱領(上) グループ「グウォス」	3
病院なんかで死にたくない——祖母の看病	
H記より R・ドンプロフスキ	10
綱領的宣言 12月16日記念Hに際して	18
L・フレサ	
12月16日記念日にに関する「連帯」暫定調整委員会の 声明	20
チェコスロヴァキア自由労働組合準備委員会の 声明	21
西側労働組合の「連帯」支持声明	22
ポーランド日誌(1983・12・9~12・29)	2/23

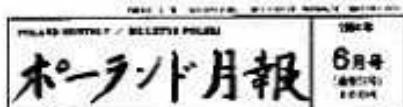
1984年3月号(通巻24号) 24頁 400円

3月事件とは何だったのか

3月事件が文化にのこしたもの	3
S・バランチャク	
3月事件とポーランド現代史	5
G・ヘリング=グルジンスキ	
3月事件の教訓 J・クーロン	6
「3月」の牛んだ2つの運動 A・スモラル	8
「連帯」はなぜ値上げに反対か	10
「連帯」暫定調整委員会声明	
農業基金あるいは食うに困らない政府について	13
『週刊マゾフシェ』論文から	
今日の綱領(下) グループ「グウォス」	14
ポーランド・チェコスロヴァキア両国人民の連帯	18
J・カヴァン	
チェコスロヴァキアにおけるポーランド「連帯」の 反響 「ソリダリティ」編集部	19
グダンスク協定2周年 憲章77の声明	21
ポーランド症候群	22
ポーランド日誌(1983・11・25~12・8)	2
(1983・12・30~1984・1・12)	23

1984年4月号(通巻25号) 24頁 400円

「連帯」の活動家はどう考えているのか?	3
クラクフ「連帯」アンケート	
自分の道を歩もう A・ハル	8
ストライキ情報	12
マレク・ノヴァコフスキ逮捕される	13
Panta Rhei(万物は流転す)	
M・ノヴァコフスキ	13
「連帯」暫定調整委員会声明(84・1・23)	14
地方議会選挙について/物価値上げについて/ 新しい労働協約について	



ポーランド月報

6月号



グダンスクで発行されている「連帯」地下新聞一覧

ポーランド軍内反対派の動き

革将校グループの社会への公開状/公開状に
関する若干の説明/公開状問題に関する「K
O S」の論評/兵士評議会の声明

K O R = 憲章77共同声明

「ボーランドの国民所得 上向く」

ボーランド政府発表 1983年度経済実績

ボーランド日誌(1984・1・13~2・8)

1984年5月号(通巻26号) 24頁 400円

悲觀をこえて——10年ぶりのボーランド	3
J・藤久代	
ガルヴィオリンの十字架撤去事件	8
不満と分裂——ボーランドのサイレント・マジョ リティ S・ドンブ	10
拡がる「連帯」の波紋——東欧諸国から	13
われわれは国家権力を過小評価していた	14
J・リティンスキ(インタビュー)	
地下の政治的潮流	
「自由・公正・独立」/「民族連帯会議」	18
ボーランド日誌(1984・2・9~2・23)	2/23
(1984・3・9~3・18)	23

1984年6月号(通巻27号) 24頁 400円

各國労働運動の連帯を求めて——「連帯」在外 調整局の活動 梅田芳穂	3
8月後の世代	6
官製調査機関のアンケートから 笑ってください 悪い小話です	10

十字架撤去事件への若干の補足	11
讓歩の報酬 グレンブル首座大司教の政策のゆくえ	12
D・ワルシャフスキ	
リブスキ、ミフニクらに「連帯」文化大賞	16
「連帯」の波紋：ハンガリー	17
「連帯」暫定調整委員会声明	20
政治囚に関する呼びかけ／5月1日と3日の デモについて／なぜわれわれは選挙をボイコ ットするか	
ポーランド日誌 (1984・2・23～3・8)	2
(1984・3・18～4・12)	23
1984年7月号(通巻28号) 24頁 400円	
メーデー1984	3
「連帯」暫定調整委員会声明 (1984・5・15)	6
経済と自主管理について—綱領的声明	7
L・ワレサ	
「犠牲なくして勝利なし」	10
アンシェイ・グヴィアズダ 試中で語る	
地下「連帯」の活動資金	14
党はどこへ向かうのか 何を目指して闘うのか	18
「連帯」—「異」を前提とした統一	21
三戸信人	
ポーランド日誌 (1984・4・13～5・14)	2/23
1984年8／9月号(通巻29／30号) 32頁 500円	
特集：「連帯」の4年間	
「連帯」は今も 在外調整局覚書	3
12月の黙想—ポーランドのために生きよう	8
A・ミフニク	
革命でもなく漸進でもなく L・ノヴァク	14
80年8月—「歳月」(1980年11～12月)より	18
K・ブランディス	
ホグダン・リスの逮捕について TKK声明	7
KOR裁判について ワレサ委員長の声明	13
ハンガリー知識人の声明	23
地下「連帯」は国際問題をどう見るか	24
ポーランド問題に関する ILO調査委員会報告書	26
地方議会選挙結果について TKK声明	28
「パン」と「自由」 高橋悠治	29
ユーモア	17
ポーランド日誌 (1984・5・15～6・14)	2/23
1984年10月号(通巻31号) 24頁 400円	
政治囚の恩赦について TKK声明	3
釈放された者 残された者 在外調整局	5
恩赦と闇の今後—釈放指導者は語る	7
「連帯」とポーランド 1984年の政治的、経済的、 社会的状況 TKK (B・リス)	10
地下新聞が伝える 生活と労働の現場	17
今 ポーランドで 「連帯」パリ通信編集部	18
グダンスク協定4周年にあたって—労働組合の 複数制度 L・ワレサ	20
ポーランド日誌 (1984・6・24～8・27)	2/22
1984年11月号(通巻32号) 28頁 400円	
フラシニュクヒビニオルの逮捕について	2
Z・ブヤク	
「連帯」4周年を迎えて	
暫定調整委員会声明	3
各種労働組合共同声明	3
ワルシャワで グダンスクで 全国各地で	4
恩赦その後—指導者は語る	
「この恩赦は何も解決しない」	6
K・モゼレフスキ	
これまでのこと これからのこと	8
A・グヴィアズダ	
神話にとらわれるな クラクフKOS	11
ポーランドの自由と世界平和 平和に関心をもつ 全世界人民へ J・クーロン	7
ジャーナリストは それでも語らんとす	
解説にかえて 工藤幸雄	12
ほく抜きで—投票所へ足を向かない5つの理由	
S・プラトコフスキ	14
クローズアップ—ニュースの裏側	16
D・バツィンスカ＝ジェヴィンスカ	
1984年夏ポーランド訪問記	
ポーランドでの「出会い」 家本博	20
人それぞれ、街それぞれ—ワルシャワ、 プラハ、ブダペスト探訪記 星洋子	24
ポーランド日誌 (1984・8・28～10・4)	26

SOLIDARNOSC
BYŁA
JEST I
BĘDZIE!



「連帯」は昔も今も未来も存在する—子供の繪

1984年12月号(通巻33号) 24頁 400円

ボビエウシコ神父誘拐殺害事件	
事件の経過	2
イエジ・ボビエウシコ神父	3
声明 「連帯」在外調整局／「連帯」暫定調整委員会／キシチャク内相	4
真実 勇氣 「連帯」—ボビエウシコ神父の説教から	6
恩赦その後—指導者は語る	
大衆に活気を与えるプログラムを	8
J・ルレフスキ	
職場活動の強化を Z・ブヤク	11
反対派の政治地図	12
新語法の手引き—支配者用語の基礎知識	16
(1) あ～き	
ソ連邦内の少数民族	18
国家廃絶への道—「連帯」が示すもの	20
井汲卓一	
ポーランド料理 ピゴス	22
ポーランド日誌(1984・10・5～10・31)	23

1985年1／2月号(通巻34／35号) 36頁 500円

ボビエウシコ事件その後	
ヤルゼルスキ将軍への公開状	3
E・リビンスキ	
「連帯」活動家と顧問の声明	4
旧KORメンバーの声明	5
チェコスロヴァキア 憲章77の声明	6
反暴力市民委員会(ワルシャワ)結成宣言	7
恩赦その後—指導者は語る	
私は公然と活動するつもりだ	8
Z・ロマシェフスキ	
責任はわれわれ皆にある	10
ワルシャワ地区地ト「連帯」委員会	
「空飛ぶ大学」を語る(インタビュー)	12
W・バルトシェフスキ	
ソ連の軍事介入は可能か 匿名筆者	20
過去を向いた予言者たちの集い—第13回ボーラン	
ト歴史家大会傍聴記 伊東孝之	26
新語法の手引き—支配者用語の基礎知識	30
(2) く～しんば	
「連帯」運動の原点にむかって 加藤一夫	32
ポーランド料理 サワークラウト	34
ポーランド日誌(1984・11・2～21)	2/35

1985年3月号(通巻36号) 24頁 400円

「連帯」暫定調整委員会声明	3
ボビエウシコ神父事件／当面する諸問題について	
12月の記念日に／TKK離脱声明 E・シュメイコ／ポーランドのILLO脱退について／TKKコミュニケと声明(85・1・21)	
戒厳令から3年—「連帯」のおかれた状況	8
「連帯」パリ通信編集部	
ヤルゼルスキ将軍のグダンスク造船所訪問	10
官製新労組全国評議会の設置	11
「連帯」在外調整局	
ソ連諸民族との連帯を—「憲章84」批判	12
D・ワルシャフスキ	
サハロフ夫妻へのあいさつ	15
ポーランド現代史断章①	16
ワルシャワ蜂起—指導者と民衆 伊東孝之	
新語法の手引き—支配者用語の基礎知識	18
(3) しんみーはんと	
「レッテル貼り」からの脱却 土方野見三	20
ポーランド料理 バルシチ	22
ポーランド日誌(1984・11・22～12・22)	2/23

1985年4月号(通巻37号) 28頁 400円

A・グヴィアズダの有罪判決に関するA・ミフニクの公開書簡	2
理性と希望 レフ・ワレサ(インタビュー)	3
ボビエウシコ神父誘拐殺害事件裁判	
判決と反響	8
事件の本質と「連帯」の戦略—内部論争の整理	10
反暴力市民委員会KOPP	
KOPP概観	14
KOPPについて—J・J・リブスキは語る	16
戒厳令支配は続く	18
リス・ミフニク・フラシニクの逮捕／逮捕・弾圧に抗議の声を—「連帯」指導者・顧問の声明	
ポーランド現代史断章②	20
ポーランド統一労働者党の形成—歴史の責任 加藤一夫	
名作・名監督との出会いを求めて—ポーランド映画フェスティバル 兼岡敏二	22
ポーランド料理 ファウォルキ	24
ポーランド日誌(1984・12・24～85・2・27)	25

1985年5月号(通巻38号) 24頁 400円

8時間労働日防衛のために	3
各種労働組合共同声明	
展望とチャンス—地下から見た現状	4
Z・ブヤク(インタビュー)	
ブヤク・ブコフスキー往復書簡	8
生活を防衛し弾圧に抵抗を TKK声明	9
自治についての覚書 J・クーロン	10
自主運営と「連帯」—自主運営の可能性	12
H・ウェツ(インタビュー)	
ウクライナ人の対話 「KOS」編集部	16
ポーランド現代史断章③	18
1956年—民衆蜂起と国際政治 伊東孝之	
新語法の手引き 支配者用語の基礎知識 最終回	20
ポーランド料理 ジャガイモのブラッキ	22
ポーランド日誌(1985・2・28~3・25)	2/23

1985年6月号(通巻39号) 24頁 400円

値上げと国民の生活水準について—わが国経済の現状 「連帯」暫定調整委員会	3
対話の教訓 アダム・ミフニク獄中書簡	8
女たちの闘い	10
ローザ・ルクセンブルク工場のストライキ	
独立文化の世界—文化の統制に抗して	12
1984年度「連帯」文化賞	15
西欧平和運動とポーランド「連帯」—オランダ	
平和運動のJ・クーロンへの公開状	16
バクス・クリスティとIKV	
中欧に非核地帯を—ポーランド国会への公開状	17
ポーランド現代史断章④	18
ゴムウカの時代(1956~70年)—自由化から抑圧体制へ 加藤一夫	
「一粒の麦」としての「連帯」 塩川喜信	20
ポーランド料理 青梅のジュース	22
ポーランド日誌(1985・3・25~4・24)	2/23

1985年7月号(通巻40号) 24頁 400円

メーデーの闘いと値上げ反対スト	3
「連帯」暫定調整委員会	
ポーランドの大学問題—大学自治のための闘いの航跡 加藤一夫	4
値上げと国民の生活水準について—わが国経済の現状(続) 「連帯」暫定調整委員会	10
よみがえる「連帯」 D・ワルシャフスキ	14
ポーランド現代史断章⑤	16
「三月事件」の展望 工藤幸雄	
ポーランドと現代国際法 佐藤和男	18
ポーランド料理 トワロージェクと白チーズ	20
ポーランド日誌(1985・4・25~6・5)	21

1985年8/9月号(通巻41/42号) 40頁 500円

<「連帯」5周年特別号>	
食肉値上げへの抗議行動	2
ポーランド「連帯」と西欧の反核平和運動	3
前野良	
平和を守るための連帯 KOS声明	10
西欧反核平和運動家への公開書簡 KOS	11
平和はひとつ KOS声明	12
連帯と企業自主管理 1981年5月~7月	14
H・ノール	
カート・ウォネガット ポーランドを語る	30
『週刊マゾフシェ』インタビュー	
ポーランド現代史断章⑥	32
ヤネクのバラードをめぐる回想—1970年12月事件	
工藤幸雄	
「連帯」の闘いとソ連反対派 佐久間 邦夫	34
ポーランド料理 チーズケーキ	36
ポーランド日誌(1985・6・6~7・3)	38





1985年10月号（通巻43号） 24頁 400円

80年8月～85年8月の最重要事件は？	3
「連帯」指導者に聞く	
食肉値上げ抗議ストをめぐって	6
TKK声明：7月1日以後	
7月1日のあと	
食肉値上げ：ストにたつべきか否か	
悲觀的樂觀主義	10
D・ワルシャフスキ インタビュー	
ヨーロッパの中のポーランド P・ティボー	13
「平和と自由」運動設立宣言	18
ENDアムステルダム大会に対する	
社会抵抗委員会（KOS）のメッセージ	19
ポーランド現代史断章⑦	20
歴史における進歩—ギエレク体制の功罪	
伊東孝之	
ポーランド料理 フラチキ	22
ポーランド日誌（1985.7.8～8.20）	2/23

1985年11月号（通巻44号） 24頁 400円

国会選挙ポイコットの呼びかけ	3
80年8月～85年8月の最大事件は？	5
「連帯」指導者に聞く（続）	
根を下ろす独立文化運動	
われわれは大衆演劇です	8
「第8日劇場」座長インタビュー	
映画の切符を買うように	9
ビデオノヴァとのインタビュー	
独立出版活動—歴史書：何が読めて何が読めないか 「週刊マゾフシェ」	11

僕は現在を考える……………14

B・ボルセヴィチとのインタビュー	
ポーランド現代史断章⑧	20
1976年 ラドム・ウルスス事件—《成功宣伝》	
のはてに 工藤宰雄	
ポーランド料理 フウォドニク	22
ポーランド日誌（1985.8.22～9.26）	2/23

1985年12月号（通巻45号） 24頁 400円

「連帯」報告書	3
「8月」後5年間のポーランド	
「連帯」ポスター：5歳になりました	14
80年8月～85年8月の最大事件は？	16
「連帯」指導者に聞く（続々）	
ポーランド現代史断章⑨	18
社会自衛委員会＝KOR 「連帯」への架橋	
加藤一夫	
かれらとわれわれの可能性	20
ポーランドを旅して 大島三千夫	
ポーランド日誌（1985.9.27～10.19）	2/23

1986年1／2月号（通巻46／47号） 40頁 500円

新たなナショナリズムか古い幻想か	3
ヤン・リティンスキ	
戒厳令後のポーランド経済と危機克服の展望	
戒厳令後の政府経済政策と経済の現状	16
「連帯」専門家委員会報告書	
TKKの経済要求	24
国会選挙について	28
ワレサの声明／TKKの声明／TKK発表による投票率／投票はかく組織された	
フラシニュク、リス、ミフニクの釈放を	32
チェコスロバキア反対派は訴える	
ポーランド現代史断章⑩	34
「連帯」の登場—歴史の空白を埋める	
梅田芳穂	
ポーランド料理 コーンドタン／ジューレック	36
ポーランド日誌（1985.10.21～11.26）	38

1986年3月号（通巻48号） 24頁 400円

「平和という言葉の真の意味の奪回が課題だ」	3
「自由と平和」運動活動家インタビュー	
民衆の意識を高めよ M・ユルチク	8
企業自主管理の現実と可能性	
企業自主管理と経済 社会学協会報告書	12
労働者自主管理機関に何ができるのか	14

「連帯」への共感と疑問 伊藤成彦	16	弱者の強さ 強者の弱さ ある活動家に聞く	6
ポーランド・ショーケ	18	「自由と平和」運動統報	10
ポーランド料理 豚足のガラレッタ	20	「自由と平和」運動に連帯する／平和運動家はなぜ狙われる？／ハンスト参加女性の最終声明／兵役なんて行きたくない（短信）	
ポーランド日誌(1985・11・27～1986・1・16)	21	ソ連原発事故とポーランド	14
1986年4月号（通巻49号） 24頁 400円			
ポーランドのために マチエイ・ボレスキ	3	情報公開と原発計画中止を	
知識人会議参加者への手紙	9	「自由と平和」運動の声明	16
A・ミフニク、W・フラシニク、B・リス		ポーランドの問題：ドイツ G・グロトコフスキ	20
われわれの目的 われわれの見解	10	ポーランド料理 にしんのマリネ	22
「自由と平和」運動の綱領的文書		ポーランド日誌(1986・4・2～5・1)	2/23
地下活動はこう展開される	12		
マゾフシェ地区「連帯」地域抵抗委員会			
ポーランドにおける労働の現状	14		
ワルシャワ地区「連帯」工場委員会／『ウォラ』編集部			
ヤルゼルスキ将軍のポーランド こはればなし	18		
ポーランド「連帯」と日本の労働運動 津田光三	20		
ポーランド料理 バルシュキ	22		
ポーランド日誌(1986・1・17～2・20)	2/23		
1986年5月号（通巻50号） 24頁 400円			
態勢確立のために	3	ズビグニエフ・ブヤク逮捕される	3
トルン「連帯」地方委員会綱領		いま「連帯」は Z・ブヤクのインタビュー	4
政治囚の釈放を L・ワレサ/E・リビンスキ	7	ソ連原発事故とポーランド（続）	8
世論調査に見るポーランド労働者の意識状況	8	チエルノブリ原発事故と環境問題（TKK 声明）／正確な情報を マウォポルスカ「連帯」／必要な措置に関するポーランド司教会の声明／ポーランド司教会への手紙 女性労働者グループ／その時市民は……	
「週刊マゾフシェ」		ソ連原発事故関連日誌	2
若者たちにもっと近づこう	12	東欧諸民族の協力の展望 A・レアリスト	16
ヴロツワフ「連帯」活動家		新労働法草案について 『週刊マゾフシェ』	20
シロンスクの青年は考える：アンケート調査	15	ポーランド料理 コンポート	22
「自由と平和」運動：運動の広がりと活動家の逮捕支援を訴える国際アピール	16	ポーランド日誌(1986・5・2～6・3)	23
逮捕に抗議するハンスト 参加者の声明	17		
われわれの目的 われわれの見解（続）	18		
兵役を拒否する「エホバの証人」	19		
地下定期刊行物の現況	20		
「週刊マゾフシェ」収書部			
地下紙が伝えるヤルゼルスキ将軍のポーランド	21		
ポーランド料理 じゃがいものピザイ	22		
ポーランド日誌(1986・2・21～3・31)	2/23		
1986年6月号（通巻51号） 24頁 400円			
1986年のメーデーに寄せて	3		
「連帯」暫定調整委員会			
食料品値上げに抗議する	4		
独立自治労組「連帯」の声明			



1986年8／9月号(通巻53／54号)	32頁	500円
下からの平和を求めて	3	
西ドイツみどりの党／ポーランド「自由と平和」共同声明		
自然に敵対する体制	4	
下シロンスク「連帯」地方委員会		
ポーランド自立文化の10年(その1)	12	
ズビグニエフ・シチュエルスキ		
「正常化」と第3の道 上屋昌也	26	
ポーランド日誌(1986・6・4～7・1)	30	

1986年10月号(通巻55号)	24頁	400円
恩赦とグダンスク協定6周年について TKK	3	
ポーランドの光——「連帯」	4	
6年ぶりの人と街 工藤幸雄		
正常化の総仕上げ? 第10回党大会		
第10回党大会を前に 地下紙から	8	
党大会への手紙 A・ミフニク	10	
ヤルゼルスキ将軍のポーランド こぼれ話	13	
ありし日のリビンスキ教授 J・クーロン	14	
エドワルト・リビンスキ略歴	15	
チュルノブイリ後:原発の危険性をめぐる論争	16	
官製労組とは非協力を	18	
西ドイツ社会民主党に対する公開状		
一層の協力を チェコスロバキア反対派にあてた		
手紙	19	
「連帯」運動の与えたもの 前田裕啓	20	
ポーランド日誌(1986・7・2～9・2)	22	



ポーランドの光——「連帯」

第10回党大会



1986年11月号(通巻56号)	24頁	400円
「連帯」評議会の結成について 在外調整局	3	
政治囚の釈放について TKK	5	
「連帯」新綱領草案 TKK	6	
どこまで続く生計費の上昇	9	
「連帯」の理念を堅持しよう J・クーロン	10	
忍耐のロマンティズム S・プラトコフスキ	14	
労働法改悪の方向について	18	
「連帯」専門家委員会報告書		
ヤルゼルスキ将軍のポーランド こぼれ話	22	
ポーランド日誌(1986・9・3～9・22)	22	

1986年12月号(通巻57号)	24頁	400円
「月報」に不滅の火を!	3	
資金カンパのお願い 工藤幸雄		
現情勢と活動の公然化について 「連帯」文書		
今こそ対話を:「連帯」委員長と暫定評議会の共同声明 1986・9・29	4	
公然活動の開始に関する「連帯」マゾフシェ地方委員会の声明 1986・9・30	5	
公然組織よりも綱領建設を:「連帯」下シロンスク地方委員会の声明 1986・10・6	6	
公然活動再開宣言:「連帯」ウッチ地方委員会 1986・10・8	7	
「連帯」の組織原則の内部民主主義:TKKとレフ・ワレサの共同声明 1986・10・12	8	
ハンガリー革命30周年にあたって	10	
ハンガリー、チェコスロバキア、東ドイツ、ポーランドの反対派の共同声明		
新しい情勢 新しい綱領		
ポーランドを思う K・モラヴィエツキ	12	
政治囚釈放後の新しい政治情勢	15	
ヤン・リティンスキ		
権力の退歩 社会の退歩	18	
ある社会学者との対話		
ポーランド日誌(1986・9・23～10・24)	22	

1987年1／2月号(通巻58／59号)	36頁	500円
〈創刊5周年記念特別号〉		
開い続くポーランド 工藤幸雄	3	
「ポーランド月報」創刊5周年に寄せて		
「連帯」暫定評議会の結成と開いの今後	4	
マゾフシェ「連帯」指導部共同記者会見		
「連帯」運動の新しい形態	8	
暫定評議会の結成 ヘンリク・ヴェツ		
至難の術=妥協——教会シンポジウム	10	

ポーランドにおける政治的反対派の登場（1）	17
フランシス・ミハルスキ	
ポーランド自立文化の10年（その2）	24
ズビグニエフ・シチュエルスキ	
マリノブイリ・シンドロームの共同研究提案	34
松岡信夫	
ポーランド日誌（1986・10・26～11・30）	2/35



1987年3月号（通巻60号） 28頁 400円

なにゆえ 今 合法活動か	3
ズビグニエフ・ブヤクに聞く	
自由を祝う サハロフ博士への電報	5
この機会を逃してはならない——「連帯」暫定評議会の結成について J・クーロン	6
今日の問題 地下新聞は語る	10
『週刊マゾフシェ』編集部	
経済 環境 生活条件 経済的報復	14
「連帯」暫定評議会声明 87・1・16	
ポーランドにおける政治的反対派の登場（2）	16
フランシス・ミハルスキ	
ポーランド自立文化の10年（最終回）	20
ズビグニエフ・シチュエルスキ	
ポーランド日誌（1986・12・1～1987・1・19）	2/26

A・ラヴィナ/M・ボレスキ/M・ザレフスキ	
チェコスロヴァキア人権運動活動家の即時釈放を…	10
VONS/「連帯」暫定評議会/「白山と平和」	
ソ連反対派精神科医アナトーリ・コリャーギン	
への手紙	13
大幅値上げに抗議する	14
「連帯」暫定調整委員会/下シロンスク「連帯」/ポーランド司教会議	
ポーランドにおける政治的反対派の登場（最終回）	16
フランシス・ミハルスキ	
ポーランド日誌（1987・3・7～4・3）	22

1987年4月号（通巻61号） 24頁 400円

読者の拡大にご協力を	2
「月報」は進む、「連帯」とともに	3
カンパお礼 工藤幸雄	
岐路に立つ「連帯」 Z・ロマシェフスキ	4
1企業に2つの労働組合を	9
ある国営企業労働者の聞い	
Z・ブヤクに聞く：「連帯」は勝利したか？	10
ダヴィド・ワルシャフスキ	
次は何か——地下活動家インタビュー KOS	12
弾圧に抗して——「連帯」活動家の日々	15
平和と人権——世界平和会議に訴える	16
「KOS」/「自由と平和」	
ポーランドにおける政治的反対派の登場（3）	18
フランシス・ミハルスキ	
ポーランド日誌（1987・1・20～3・6）	22

1987年6月号（通巻63号） 24頁 400円

特集：ゴルバチョフ改革とポーランド	3
ロシアで事態が動いている	3
東からの熱風のひと吹き	6
「ゆめ幻想を持たれるな」	8
ソ連で何が起きているのか	9
フルシチョフ時代よりも事態は進んでいる	
アンジェイ・ドラヴィチ	11
TKK声明 値上げ/メーテー/憲法記念H	15
労働組合としてとどまるために	
M・ヤンコフスキ/H・ヴェツ	16
「ポーランド月報」の5年間 J・モンドルイ	20
ポーランド日誌（1987・4・4～4・30）	22

1987年7月号（通巻64号） 20頁 400円

特集：「連帯」経済改革プログラムのために	
新しい経済改革のために T・グルシェツキ	3
経済改革の方向は何か？ 「連帯」専門家	8
債務を返済して経済改革を	14
ポーランドで見えた日本 草加耕一郎	16
ポーランド日誌（1987・5・1～5・29）	18

1987年5月号（通巻62号） 24頁 400円

読者の拡大にご協力を	2
公然活動と地下活動の両方が要求されている	3
インタビュー：ウワディスワフ・フラシニク	
「連帯」：労働組合でないとすれば何か？	6

国民投票の課題は何か レフ・フレサ
国民投票はボイコットを！
「連帯」全国執行委員会声明
戦いすんだ戦場 サツェク・クーロン



1987年8／9月号（通巻65／66号） 36頁 500円

東西平和運動の連帯をめざして：「自由と平和」	
平和と人権のために.....	3
ワルシャワ国際平和セミナー	
ポーランド平和運動の課題.....	6
J・チャプトヴィチ	
「連帯」の闘いは続く J・ミレフスキ.....	12
果たすべき課題は今もなお残されている.....	14
ヨハネ・パウロ2世のグダンスク・ミサから	
独立出版の現状と課題 独立出版所社会評議会.....	18
クラクフ夢日記 松井洋.....	24
ヴォイチェフ・ヤルゼルスキ議長への申し入れ書.....	36
ポーランド日誌(1987・5・30～6・30)	34

1987年10月号（通巻67号） 24頁 400円

ゴルバチョフ改革とポーランド	
偉大なる対抗改革者 アダム・ミフニク.....	3
ゴルバチョフ改革に関する3つの見解.....	8
カロル・グロトコフスキ	
ゴルバチョフ、政府、「連帯」、教会.....	11
「連帯」ジャーナリストは語る	
歴史の「空白」を埋める.....	10
ポーランド＝チェコスロヴァキア連帯友の会.....	14
両国反対派の共同声明	
ポーランドにおける医薬品の供給状況.....	16
ロマン・ピエドノク	
米国議会の100万ドルは医療体制の改善に	17
レフ・フレサ	
ポーランド日誌 (1987・7・1～8・31)	22

1987年11月号（通巻68号） 24頁 400円

ゴルバチョフ改革とポーランド	
ゴルバチョフ改革と東ヨーロッパ.....	3
ポーランド＝チェコスロヴァキア反対派 共同声明	
「ペレスイロイカ」は利用できるか？.....	5
「連帯」関係者の討論から	
ポーランドから見たゴルバチョフ.....	8
「クルトウラ」誌アンケート L・コワコフ スキ/A・スマラル/K・ボミヤン	
「連帯」全国委員会を早期に開催せよ.....	16
全国委員22名のフレサ委員長あての公開状	
ポーランド社会の意識状況 ロマン・グラチク.....	18
ポーランド日誌 (1987・9・1～9・29)	22

1987年12月号（通巻69号） 24頁 400円

国民投票の課題は何か？ レフ・フレサ.....	3
国民投票はボイコットを.....	4
「連帯」全国執行委員会の呼びかけ	
政府経済改革案への意見.....	6
オニシキエヴィチ/クーロン/ゲレメク他	
戦いすんだ戦場.....	11
インタビュー：ヤツェク・クーロン	
「戦いすんだ戦場」にとり残された「連帯」.....	14
「連帯」暫定評議会の議論から	
「連帯」組織の正式登録を.....	21
「連帯」暫定調整委員会/暫定評議会	
ポーランド日誌 (1987・9・30～10・31)	22

1988年1／2月号（通巻70／71号） 32頁 500円

日本とポーランドの眞の交流を.....	3
インタビュー：アンジェイ・ワイグ	
戦いすんだ戦場——現情勢と「連帯」の戦略.....	6
ヤツェク・クーロン	
ポーランドから見たゴルバチョフ改革	
3つのシナリオ ヤン・ノヴァク.....	14
地下新聞の信頼性 ミハウ・コウォシェイ.....	20
最近地下出版事情 ヤン・クリンチ.....	26
ポーランド日誌 (1987・10・31～11・30)	30

1988年3月号（通巻72号） 24頁 400円

国民投票と「連帯」	
国民投票の結果について.....	3
「連帯」全国執行委員会声明	
国民投票：数パーセントの不足はなぜ生じた？.....	5
ヤン・リティンスキ	

新しい状況 地下紙論文	7	「フレサ自伝：希望への道」	21
沈黙の国民投票	10	浮き彫りになるワレサ路線	
インタビュー：国民投票委員会委員		ポーランド日誌（1988・3・22～4・29）	22
政府の約束 「連帯」専門家グループ	11		
新しい情勢 新しい戦略		1988年7月号（通巻76号） 20頁 400円	
「連帯」の現在地と進路	14	「連帯」全国執行委員会声明	
ズビグニエフ・アヤク：インタビュー		ストライキは「連帯」の必要性を証明した	3
抑否の時代は終わった	17	見せかけの選挙には参加しない	5
ヤン・リティンスキ		新しい情勢 新しい戦略	
ボーランド日誌（1987・12・1～88・1・15）	21	何かが起こる前に ヤツェク・クーロン	6
1988年4月号（通巻73号） 20頁 400円		初心に立ち返って マチエイ・ザレフスキ	9
「連帯」運動と事業活動	3	「ワレサ自伝：希望への道」	
インタビュー：ズビグニエフ・ヤナス		「その時 その人が」 M・ヒンドリー	11
ボーランド社会党政治宣言	8	ヴロツワフ	
地の精と革命とトイレットペーパー	10	ヴロツワフの闇いの現状	12
ヴロツワフのオレンジ・オルタナティブ		『週刊マゾフシェ』	
ヤルゼルスキ将軍とワレサ「連帯」委員長への		「オレンジ・オルタナティブ」のその後	16
公開状 イエジ・ホルツェル	17	ボーランド日誌（1988・4・30～5・25）	17
ボーランド日誌（1988・1・16～2・16）	18	1988年8／9月号（通巻77／78号） 32頁 500円	
1988年5月号（通巻74号） 20頁 400円		「連帯」は存在する—— I L O 大会へのアピール	3
自主管理と「連帯」	3	「連帯」在外調整局代表イエジ・ミレフスキ	
ワルシャワ「連帯」の討論から		新しい民主主義的妥協に向けて	4
進まぬ実生活上の改革	8	インタビュー：アダム・ミフニク	
エルネスト・スカルスキ		転換点を迎える活気づく「連帯」	20
スターリン主義者との対話を終えて	12	ボーランド訪問報告 前野良／佐久間邦夫	
インタビュー：テレサ・トランスク		ボーランド日誌（1988・5・26～6・23）	30
日本語版刊行準備が進む「ワレサ自伝：希望への道」		1988年10月号（通巻79号） 24頁 400円	
作業ノートから	17	時間の問題となつた「連帯」の復権 在外調整局	3
ボーランド日誌（1988・2・17～3・22）	18	1988年8月：事態の記録	6
1988年6月号（通巻75号） 24頁 400円		ゴルバチョフ書記長のボーランド訪問にあたつて	7
「連帯」なくして自由なし		「連帯」全国執行委員会声明	
値上げ抗議・「連帯」復権ストライキの記録	3	ボーランド・チェコスロヴァキア連帯委員会声明	8
ストライキ日誌 1988年4月25日～5月5日	9	4～5月のストライキについて	9
新しい情勢 新しい戦略		「連帯」マゾフシェ地区指導部の声明	
新しい局面とわれわれの任務	10	ボーランドの危機克服のために B・ゲレメク	12
ワルシャワ地方執行委員会声明		「連帯」、ワレサ委員長と教会、ヴロツワフ	18
新たな展望	12	ボーランド旅日記抄 水谷 騎	
インタビュー：Z・アヤク／J・リティンスキ		ボーランド日誌（1988・6・24～8・9）	2/22
「歴史の空白」は埋まるのか——ボーランド＝ソ			
連関係史の隠された部分	16		
歴史問題社会委員会			
あるボーランド人「あめゆきさん」の話	20		



1988年11月号（通巻80号）	20頁 400円	
当局との対話再開に向けて	3	
「連帯」全国執行委員会のコミュニケと声明		
チェコスロヴァキア侵攻20周年にあたって	4	
東欧共同声明——1988年8月21日		
ポーランドのための危機克服協定とは？	5	
ブロニスワフ・ゲレメクとのインタビュー		
改革は本当に可能か——ゲレメク教授に反論する	8	
「週刊マゾフシェ」匿名読者の手紙		
改革か 革命か 停滞か ポーランド社会学会	10	
「連帯」「ワレサ」「レーニン造船所」	14	
はじめてのポーランド 満島 裕直		
「連帯」が期待するもの 政府当局が期待するもの		
「連帯」在外調整局	18	
ポーランド日誌（1988・8・24～9・3）	2	
1988年12月号（通巻81号）	20頁 400円	
今なぜ円卓会議か——ワレサは語る	3	
チャンスは見逃せなかった／より賢明でより すぐれた「連帯」に／冒険主義に走ってはなら ない／なぜ私はこの決定を下したのか／「連 帯」は要求する		
円卓会議は何を実現できるか T・マゾヴィエツキ	7	
われわれは話し合いを避けてはいない	10	
党中央委総会でのヤルゼルスキ第一書記結語演説		
円卓会議：テーブルの周りのダンス	12	
「ポリティカ」紙による女子高校生インタビュー		
黙せる大衆の獲得のために J・クーロン	16	
1989年1／2月号（通巻82／83号）	36頁 500円	
レーニン造船所の防衛のために	3	
「連帯」全国執行委員会声明 1988年11月5日		
円卓会議に向けて		
国民的和解の前提：「連帯」の復権	4	
W・フラシニュク：インタビュー		
双方に要求されるリアリズム	6	
K・モゼレフスキ		
「連帯」復権の可能性：統一労働者党第8回中央 委総会が示したもの D・ワルシャフスキ	8	
1980年8月協定の哲学 ヤン・シチシェレツキ	12	
消えゆくチャンス：「連帯」の改革10原則	18	
R・ブガイ/A・ヴィエロヴェイスキ		
春風が吹くよ、東から A・ロジエヴィチ	28	
ポーランドに心の小包便を送ろう	31	
「1キロ運動」にご協力を T・藤 久代		
ポーランド日誌（1988・9・4～11・15）	32	
1989年3月号（通巻84号）	24頁 400円	
労働組合複数制と「連帯」復権について	3	
「連帯」全国執行委員会声明		
対話の再開のために		
「連帯」復権と市民委員会の結成	4	
「連帯」市民委員会の決議と宣言		
民主主義と労働者の権利	7	
「連帯」全国委員会行動グループの文書		
円卓会議に眞の社会代表を	10	
自由民主党「独立」他の共同声明		
「事の根幹は自由にあり」	11	
ワレサ対ミオドヴィチ テレビ討論		
テレビ討論の前と後	15	
未来のモデルは過去にはない	16	
インタビュー：アレクサンデル・ハル		
ポーランド日誌（1988・11・16～11・30/1989- 1・1～1・12）	2/23	
1989年4月号（通巻85号）	20頁 400円	
円卓会議からの報告		
信頼をもって眞実に基づいた話し合いを	3	
円卓会議初日のレフ・ワレサの冒頭演説		
議論はここまで進んだ	7	
円卓会議の進行状況 J・オニシケヴィチ		
力をあわせて新しいヨーロッパを築こう	10	
リトニアの友人たちへ レフ・ワレサ		
社会の新しい仕組みをつくる	11	
アンジェイ・ワイダ インタビュー		
ポーランド日誌（1988・12・1～31/1989- 1・13～1・31）	2/19	
1989年5月号（通巻86号）	20頁 400円	
円卓会議		
合意された問題 残された問題	3	
ウルバン/オニシケヴィチの記者会見		
円卓会議日誌 1989年2月6日～3月21日	6	
民主主義への過渡期にどう対応すべきか	8	
ブロニスワフ・ゲレメクのコメント		
マスメディア利用の自由を 小委員会での討議	10	
円卓会議の現段階 市民委員会の声明	11	
円卓会議をめぐる国際情勢 アダム・ミフニク	12	
円卓会議批判派の発言	15	
公正な資金と「連帯」の復権	16	
ベウハトフ原炭鉱のストライキ		
ポーランド日誌（1989・2・1～3・21）	2/18	

1989年6月号(通巻87号) 24頁 400円

円卓会議合意文書

コミュニケーション	3
序文	3
政治改革問題に関する基本的立場	4
社会経済政策に関する基本的立場	9
労働組合複数制に関する基本的立場	14
開会にあたって—協議委員会の設置	17
力の論理 論理の力	18
最終会議におけるワレサ委員長の演説	
全力をあげて選挙戦を開こう	20
「連帯」全国執行委員会の決議	
独立自治労働組合「連帯」登録申請	21
ポーランド日誌(1989・3・22~4・25)	2/22

1989年7月号(通巻88号) 24頁 400円

「連帯」の圧勝—示された民意	3
「連帯」在外調整委員会のコメント	
「連帯」市民委員会選挙結果	4
選挙闘争を担うのは誰か	10
「連帯」市民委員会での論争	
ヨーロッパに妖怪が徘徊している	14
アダム・ミフニク	
革命に代えて—円卓会議合意がもたらしたもの	16
ヤツェク・クーロン	
ポーランドにおける妊娠中絶と離婚の現状	21
ポーランド日誌(1989・4・26~5・27)	21

1989年8/9月号(通巻89/90号) 36頁 500円

要求志向か改革志向か	3
「連帯」とは何か、いかにあるべきか:「連帯」活動家座談会	
民主主義への第1歩	14
インタビュー:アダム・ミフニク	
経済改革の展望—われわれはこう考える	24
政府と「連帯」の見解	
ポーランド日誌(1989・5・28~6・23)	2/34

君たちの大統領、われわれの首相…「連帯」政権をめぐって

君たちの大統領、われわれの首相……………3

アダム・ミフニク

あまりにも危険な「大連立」……………4

カロル・モゼレフスキ

われわれはこう考える:議員アンケート……………6

マゾヴィエツキ内閣の誕生……………8

「連帯」在外調整局のコメント

国民全員の一一致した努力を……………9

マゾヴィエツキ首相の就任演説(要旨)

経済重建には西側資本が必要……………10

ズビグニエフ・ブヤク氏に聞く

歴史の曲り角で……………12

ワルシャワ報告:工藤幸雄

僕が触れた「連帯」……………16

ポーランド・スタディツア:木村元彦

ポーランド日誌(1989・6・24~8・24)……………20

1989年11月号(通巻92号) 20頁 400円

新しいポーランドの登場 レフ・ワレサ	3
国家の政治的再建と経済危機の克服	4
マゾヴィエツキ首相就任演説 1989・9・12	
ともにポーランドを変えてゆこう	10
タデウシュ・マゾヴィエツキとのインタビュー	
「連帯」主導政権の労働組合政策は?	14
ヤツェク・クーロン労働・社会政策相に聞く	
地方自治の復権	16
上院地方自治委員長イエジ・レグルスキ教授に聞く	
ポーランド日誌(1989・9・11~9・23)	2/19



君たちの大統領、われわれの首相

ル・マラニカ K・モゼレフスキ

マゾヴィエツキ内閣の誕生

「連帯」在外調整局のコメント



1989年12月号(通巻93号)	20頁	400円
「連帯」の理念と「週刊連帯」編集長の更迭——ワレ サ委員長の決定をめぐって		
問われるべきは何に対する忠誠か	3	
「週刊連帯」の56号 ヤン・ドヴォラク		
承服できない編集幹部の更迭 「週刊連帯」編集部 の「連帯」全国執行委員会あて通告	6	
「週刊連帯」編集部を支持する 下シロンスク	7	
ワレサ委員長の見解	7	
経済改革はどう進めるか 「連帯」専門家に聞く	8	
J・ディエトル/C・ユゼフィアク/W・チ ェチャコフスキ		
諸君の首相、われらの役人	12	
ノメンクラトゥラの現状 マレク・ヘンツレル		
ポーランド日誌(1989・8・25~9・10/9・24~10・12)	17	

1990年1/2月号(通巻94/95号)	28頁	500円
各国の自決権の尊重を	3	
ワルシャワ条約機構外相会議における マゾヴィエツキ首相の挨拶		
マゾヴィエツキ政府の経済計画の概要	4	
バルツェロヴィチ蔵相の記者会見		
ポーランドのラジオ・テレビの役割	20	
アンシェイ・ドラヴィチ新議長の スタッフへの演説		
ポーランド日誌(1989・10・13~11・7)	26	



新会議の開催希望
バルツェロヴィチ蔵相の記者会見
ポーランドのラジオ・テレビの役割
A・ドラヴィチ議長は来る



1990年3月号(通巻96号)	24頁	400円
ヤルゼルスキ将軍、戒厳令を語る	3	
『ガゼタ・ヴィボルチャ』紙のインタビュー		
問題の核心は何か——新しい「連帯」の時代を 迎えて	14	
ステファン・キシェレフスキ		
ポーランド日誌(1989・11・9~1990・1・11)	2/21	

1990年4月号(通巻97号)	20頁	400円
ポーランドの新しい対立構造	3	
ヤドヴィガ・スタニシキス		
クロ・ヴァディス・ボローニア——ポーランド の道	6	
ブロニスワフ・ゲレメク		

問題の核心は何か(続)——新しい「連帯」の時代を 迎えて	11	
ステファン・キシェレフスキ		
ポーランド映画紹介	17	
クシシュトフ・キエシロフスキ作『アマチュア』 ——大変革の起爆力秘める映画 李鳳宇		
ポーランド日誌(1990・1・12~2・21)	2/18	

1990年5月号(通巻98号)	20頁	400円
円卓会議後のポーランド情勢	3	
報告:コンスタンティ・ゲーベルト		
戒厳令体制を超えて	10	
コンスタンティ・ゲーベルト氏と語る 工藤幸雄		
新しい体制と「連帯」の任務	14	
インタビュー:ウワディスワフ・フラシニュク		
リトニアの自由はロシアの自由	17	
アダム・ミフニク		
ポーランド日誌(1990・2・22~3・14)	18	

1990年6月号(通巻99号)	20頁	400円
ポーランド「連帯」はどこへ行く?	3	
第2回大会が示したもの		
「連帯」の逆説——多元主義への道?	4	
ビオトル・シュヴァイツエル		
「小黙示録」の世界	11	
クテウシュ・コンヴィツキと語る		
ポーランド日誌(1990・3・15~4・18)	2/18	

1990年7月号(通巻100号)	36頁	500円
<100号記念特別号>		
「連帯」とともに歩んで100号	3	
工藤幸雄		

「連帯」第2回大会綱領決議	4	民主主義への最初の歩み——争点は何か	15
1990年4月25日、グダンスク		ヤヌシュー・ヤンコヴィアク	
スウェーデンの鉄道ストライキ	18	ワレサ? マゾヴィエツキ? ——世論調査から	19
労働者の不満に「連帯」政権はどう答えるか		学校に宗教の時間が復活——是非をめぐり議論	20
過渡期のジレンマ——ポーランドの場合	24	ポーランド日誌 (1990・6・21~8・24)	2/21
ヤドヴィガ・スタニシキス			
ワレサ、ミフニクを解任?	32		
ボーランド民主主義の行方		1990年11月号 (通巻104号) 20頁 400円	
ポーランド日誌 (1990・4・19~5・16)	34	終わりのない革命	3
		グダンスク協定10周年記念行事	
		歴史の新しい瞬間に挑戦する	4
1990年8/9月号 (通巻101/102号) 24頁 400円		「連帯」記念集会でのT・マゾヴィエツキの演説	
新生ボーランドのために自制を	3	違いははっきりさせよう	6
マゾヴィエツキ首相の国会演説(要旨) 1990・7・5		「連帯」記念集会でのし・ワレサの演説	
「大統領にはなりたくない……しかし、ならざるを えまい」	5	民主主義ボーランドをいかに築くか	10
レフ・ワレサのインタビュー		ROADと中央同盟に聞く	
「連帯」市民委員会に何がおこったか	14	ROAD創設者声明	13
「改革の加速化」をめぐって		中央同盟の経済信条	17
市民委員会の解散を求める63人の手紙	19	ポーランド日誌 (1990・8・25~9・12)	2/19
市民委員会は崩壊したのか P・パツェヴィチ	20		
「カティンの森」日本公開に向けて	22		
兼岡敏二 (ポーランド文化センター)		1990年12月号 (通巻105号) 20頁 400円	
ポーランド日誌 (1990・5・17~6・20)	2/23	「連帯」の失業対策	3
		数字がすべてを物語る	5
1990年10月号 (通巻103号) 24頁 400円		ポーランド経済 現況と1991年の展望	7
「連帯」10年間の経験	3	マゾヴィエツキ政権1年間を採点する	8
活動家、知識人アンケート		知識人アンケート	
躍動なき前進をめざす	11	ワレサかマゾヴィエツキか——大統領選挙	
「市民運動・民主行動(ROAD)」の理念		対照的な選挙キャンペーン	12



1991年1/2月号 (通巻106/107号) 32頁 500円	
大統領選挙 (第1回投票) の結果について	3
レフ・ワレサ/タデウシュ・マゾヴィエツキ	
民主主義を破壊するカリスマ的指導者——なぜ	
私はレフ・ワレサに投票しないか	5
アダム・ミフニク	
なぜ私はワレサを選ぶか——知識人主導を懸念する	
ステファン・キシェレフスキ	14
ポーランド経済: 制約と機会	16
ツェザリ・ユゼフィアク	
共産主義者のいない共産主義 テレサ・ボクツカ	22
社会主義はどこに?	28
ポーランド・グダンスクを訪れて 清水正徳	
ポーランド日誌 (1990・10・18~11・8)	2/31

1991年3月号(通巻108号)	20頁	400円
改革遂行に全力を尽くす レフ・ワレサ	3	
大統領就職記者会見 1990年12月19日		
ビエレツキ内閣閣僚名簿	6	
ポーランド第3共和制の発足	7	
ワレサ大統領の就任演説 1990年12月22日		
破壊された国民的合意	8	
マゾヴィエツキ首相の辞任演説 1990年12月14日		
色つきの夢から目覚めよう	12	
インタビュー:ヤツェク・クーロン		
ポーランド日誌(1990.11.9~12.20)	2/18	
1991年4月号(通巻109号)	20頁	400円
「連帯」臨時大会		
「まず動き出そう」	3	
マリアン・クシャクレフスキ新委員長に聞く		
「連帯」臨時大会で何が起きたか	5	
マリアン・クシャクレフスキの前途		
敵がいなくなった今	8	
「連帯」が直面するシレンマ		
イエジ・ヴィソツキ		
「連帯」臨時大会の課題——指導者に聞く	10	
A・スウォヴィク/S・ヴェングラシュ/ L・カチンスキ		
政労関係を緊張させる賃金政策の不一致	13	
「連帯」在外調整委員会		
魔の世界でのポーランドの望み	16	
スクビシェフスキ外相に聞く: 「シチェ・ワルシャウイ」		
リトニア問題に関するポーランド国会の決議	17	
子供が見た大統領選挙	18	
ポーランド日誌(1990.12.21~1991.1.17)	2/19	
1991年5月号(通巻110号)	20頁	400円
ポーランド資料センター解散のお知らせ	2	
早急に国議員選挙を ワレサ大統領	3	
「私の良心に汚れない」	4	
インタビュー:エドウワルド・シェワルナゼ 聞き手:アダム・ミフニク		
多党制時代の政党——宗教としての政党と手段としての政党 レシェク・コワコフスキ	10	
共産党支配は倒れたが……マレクとイレナ:2人の旧「連帯」メンバー 今井一	14	
ポーランド日誌(1991.1.18~2.21)	18	
1991年6月号(通巻111号)	20頁	400円
巨大な政治的神話としての「連帯」	3	
アダム・ミフニクに聞く——工藤 幸雄/武井 摩利 なぜボーランド人はいま5月3日憲法を高く評価するのか マルチン・クラ	6	
「連帯」勢力の政治的再編成		
民主連合の結成:恋愛ぬきの結婚	13	
イエジ・ヴィソツキ		
民主連合:多元主義的で中道志向の路線	15	
『シチェ・ワルシャウイ』紙から		
民主連合創立大会:3つの政治潮流が1つの 党に	16	
『ガゼタ・ヴィボルチャ』紙から		
ブヤクの新党:社会民主運動	17	
『ガゼタ・ヴィボルチャ』紙から		
ポーランド日誌(1991.2.22~3.20)	18	
終刊号(通巻112号)	1991.8.5	84頁 2000円
民衆の想いを記録する ごあいさつに代えて	3	
代表幹事 工藤 幸雄		
10年間の助力と献身に感謝する——ポーランドからのメッセージ	4	
ワレサ大統領/クシャクレフスキ「連帯」委員長 /ブヤク民主社会運動議長		
『ポーランド月報』全号総目次	6	
『ポーランド月報』全号人名索引	25	
ポーランド「連帯」の10年 資料センターの10年		
川原 彰/塩川 喜信/嶽崎 誠一/武井 摩利 /永戸美知子/中村 丈夫/前野 良/三戸 信 人/湯川 順夫	70	
ポーランド資料センターの10年——総括に代えて		
ポーランド資料センター10周年記念シンポジウム 報告	78	
〔ソ連・東欧〕資料センターの設立にあたって	82	
通巻号数/発行年月対照表	84	



『ポーランド月報』全号人名索引

凡　例

- 1 「ポーランド月報」創刊準備号～終刊号（1981年11月～1991年8月）に出てくる人名を、ポーランド人以外も含めて基本的に全部採録した。ただし、フルネームが判明しない人物など、捨てるものも若干ある。
- 2 配列は、姓（ファミリーネーム）のアイウエオ順である。ただし、漢字表記が慣例になっている中国人・朝鮮人・韓国人、そして日本人は別にして最後にまとめた。
- 3 原則として原語綴りを付したが、時間の割約などのため判明しないものが残った。
- 4 数字は、通巻号数-頁数を示す
例：5/6-17 通巻5/6号の17頁。
同じ号に出てくる場合は通巻号数を省略した。
例：5/6-17,-34 通巻5/6号の17頁、および34頁。
通巻号数の〔0〕は創刊準備号を、〔112〕は終刊号を示す。
通巻号数と発行年月の関係は84頁の対照表を参照されたい。
- 5 数字の右側の＊印は、当該人物が執筆した論文、受けたインタビュー、参加した座談会、署名した文書などが掲載されていることを示す。
- 6 人名のカタカナ表記が一貫していない場合、最も頻出する表記を見出しに立てた。
例：ワレサ。ほかにもヴァウェンサ、ワレンサの表記が混在している。

見出し以外の表記が頻出する場合は、その表記も見出しに立て
「→」で最も頻出する表記を示した。

例：ヴァウェンサ→ワレサ
したがって、ワレサの見出し項目が指示する通巻号数・頁数に
ワレサの名前がなく、たとえばヴァウェンサの名前が上がって
いたりする。

ア		77/78-11,-14	.
アーヴィング, デーヴィド	Arving, David	アンジェイエフスキ, イエジ	Andrzejewski, Jerzy
38 18,-19		8-9*, -12*, 13-24, 15-22, 16-5, 17/18-15, 20-3, 27-23,	
アウグスト, スタニスワフ	August, Stanislaw	45-18, 53/54-16	
111-7		アンジェイエフスキ, ヤクブ	Andrzejewski, Jakub
アグロシェフスキ, コtek	Agroszewski, Kotek	46/47 7	
7-16		アンデルス, ブワティスワフ	Anders, Wladyslaw
アダミエツキ, ヴォイチェフ	Adamiecki, Wojciech	13-26, 85-17, 86 19	
3 6, 51-12		アントノヴィチ, マルチン	Antonowicz, Marcin
アダムキエヴィチ, A	Adamkiewicz, A	46/47-38, 50-12	
65/66 3		アンドレオッち, マリオ	Andreotti, Mario
アダムキエヴィチ, マレク	Adamkiewicz, Marek	36-23, 43-17, 87-23, 94/95-26	
45-16, 48-3, -7, 50-17, 51-11		アンドロポフ, ユーリ	Andropow, Jurij
アダムコーヴァ, マリー	Adamkowa, Mary	10/11 4, -35, 22-14, 27-10, 41/42-34	
62-10		アンブロジヤク, ヤツェク	Ambrozak, Jacek
アダムスキ, スタニスワフ	Adamski, Stanislaw	93-12, 94/95-26, 104-2	
16 3		イ	
アニエレヴィチ, モルダハイ	Anielewicz, Mordachaj	イヴァシエヴィチ, ヤロスワフ	Iwaszkiewicz,
14-18		Jaroslaw	
アフマートヴァ, アンナ	Afmatova, Anna	20-3, 65/66-32	
13-26		イウォヴィエツキ, マチエイ	Ilowiecki, Maciej
アブラー, テンギス		Tadeusz	
63-13		105-8*	
アブラモフスキ, エドワルド	Abramowski, Edward	イエジヴィエイコフスキ, マレク	Jedzwiakowski,
1-5, 10/11-20, -21, -23, 26-19, 73-8		Marek	
アムステルダムスキ, ステファン	Amsterdamski, Stefan	37-19*	
13-25, 33-23		イエディナク, タデウシュ	Jedynak, Tadeusz
アルクシェフスキ, ヴォイチェフ	Arkszewski, Wojciech	17/18-4*, 19-26*, 20-24*, 22-3*, -23, 23-20*, 24-	
9-16*, 109-8		13*, -22, 25-14*, -20*, 27 20*, 28-6*, 29/30-28*,	
アルステル, アントニ		31-3*, 12, 32-3*, 36-4, -5, -6, -7*, 38-9*, 40-3*,	
19-5		41/42-38, -39, 44-2, 52-23, 55-22, 56-3, -4, -5, 57-5*,	
アルチシェフスキ, トマシュ	Arciszewski, Tomasz	-22, 58/59-8, 60-15*, -26, 61-22, 62 12*, 68-5*, -22,	
73-8		109-6	
アルブレヒト, イエジ	Albrecht, Jerzy	イエドリツキ, イエジ	Jedlicki, Jerzy
19-5, -8		13-25, 53/54-13, 82/83 17	
アルベルト, A	Albert, A	イエロフェイエフ, ベネディクト	
20-17		13-25, 70/71-27	
アルベルト, イエジ	Albert, Jerzy	イエンドリホフスキ, ステファン	Jedlichowski,
70/71-26		Stefan	
アレント, ハンナ	Arendt, Hannah	7-16, 19-8	
		イルカ, グジェゴシュ	Ilka, Grzegorz
		43-19*	

ウ

ヴァーシャール, ミクローシュ Vasarhelyi, Miklos
57-11*

ヴァーシャール, ユディット Vasarhelyi, Judit
57-11*

ヴァイダ, ミハイ Vajda, Mihaly
29/30-23*, 57-11*

ヴァウェンサ, レフ →ワレサ, レフ

ヴァグネル, イエジ Wagner, Jerzy
15-22

ヴァシキエヴィチ, ヤン Waszkiewicz, Jan
2-8*, 14-8*, 41/42-28

ヴァジク, アダム Wazik, Adam
19-3, 20-3, 53/54-15, -16

ヴァシュキエヴィチ, J Waszkiewicz, J
2-8*, 14-8*

ヴァツコ, トマシュ Wacko, Tomasz
50-17, -23, 51-11

ヴァト, アレクサンタル Wat, Aleksander
53/54-15, 58/59-30

ヴァリゴルスキ, エヴァリスト Waligorski, Ewaryst
103-21, 108-6

ヴァリツキ, アンジェイ Walicki, Andrzej
52-5

ヴァルス, アルトゥル Walus, Artur
43-18*

ヴァルチク, クシシュトフ Walczyk, Krzysztof
43-18*

ヴァルチコス, ニコラス
29/30-26

ヴァルツ, ヤン Walc, Jan
16-2*, -13, 40-17

ヴァルツェロヴィチ, レシェク Warcerowicz, Leszek
105-8, 108-6, 111-2

ヴァレンタ, シリ
10/11-26

ヴァレンティノヴィチ, アンナ →ワレンティノヴィ
チ, アンナ

ヴァレンドフスキ, タデウシュ
53/54-24

ヴァンコヴィチ, メルヒオル Wankowicz, Melchior
21-14

ヴァンデルヴェケン Vanderveken, John
37-27, 72-21

ヴィ Woj
33-12, -13, -14

ヴィアトル, スワヴォミル Wiatr, Slawomir
91-6*, 92-2

ヴィエヴィオルカ, M Wieviorka, M
15-10*

ヴィエシュビツキ, ピョトル Wierzbicki, Piotr
12-28, 13-25, -26, 52-5

ヴィエジンスキ, カジミェシュ Wierzynski,
Kazimierz
1-19, 13-25

ヴィエラデク, フランチシェク A. Wieladek,
Franciszek A.
100-20, -22, 101/102-23

ヴィエロヴィエイスキ, アンジェイ Wielowieyski,
Andrzej
0-3, -12, 3-6, 56-23, 57-23, 58/59-14*, -16*, 60-5*,
82/83-18*, 87-21, 88 12, 101/102-18*, -20*, 106-19

ヴィカ, カジミェシュ
53/54-13

ヴィシコフスキ, クシシュトフ Wyszkowski,
Krzysztof
10/11-16, -17, 21-7

ヴィシコフスキ, ブワジェイ Wyszkowski, Wlazej
10/11-19, 21-7*, -8, -10, -12, -13

ヴィシニエフスキ, ヤネク Wiszniewski, Janek
91-12

ヴィシンスキ, アンドレイ Wyszynski, Andriej
7-15, -18

ヴィシンスキ, ステファン Wyszynski, Stefan
7-22, -23, 8-8, 9-5, 13-8, 9, 13-11, 15-8, 16-14, 17/18-
2, 26, 19-2, 6, -9, -10, 26-8, 27-12, 33-3, -7, 34/35-18,
36-23, 39-18, 43-15, 44-12, 52/53-24, 55-11, -23, 67-13

ヴィスピアンスキ, スタニスワフ Wysojanski,
Stanislaw
17/18 21, 65/66-26

ヴィソツキ, イエジ Wysocki, Jerzy
109-8*, 111-13*

ヴィソツキ, ウラシーミル Wysocki, Wladimir
63-12

ヴィタシェフスキ, カジミェシュ Witaszewski,
Kazimierz

19-5		19*, 38-12*, 41/42-39, 43-3*, 44-4*, 48-12, -22, 52
ヴィチク, スタニスワフ	Wojcik, Stanislaw	23, 55-2, 57-11*, -22, 58/59-2, -4*, -8*, -24, 60-
13-26, 44-12		5*, 63, 16*, -23, 67-15*, 69-14, 75-11*, 77/78-20,
ヴィチツカ, イレナ	Wojcicka, Irena	-31, 79-11*, 84-5*, 87, 21, 88, 21, 100-32, 101/102-10,
9-16*, 10/11-15*, 89/90-3*		-12, -20*, -23.
ヴィチャク, ミハウ	Wyczak, Michal	ヴェツ, ルドヴィガ
111-16		Wujec, Ludwiga
ヴィチャホフスキ, リシャルト	Wyczachowski, Ryszard	9-16*, 10/11-17, 16-12, -13, 111-13
84-7*		ヴェツキ, マリオ
ヴィチンスキ, ユゼフ	Wyczynski, Jozef	Wetzky, Mario
84-7*		57-11*
ヴィトカツィ	Witkacy	ウェブコフスキ, タデウシュ
ヴィトキエヴィチ, スタニスワフ・イグナツィ		Lepkowski, Tadeusz
Witkiewicz, Stanislaw Ignacy		Stefan
7-22, 13-25, 17/18-22, 26, 65/66-32, 99-12		34/35-26, 44-12, 45-16*
ヴィトス, アンジェイ	Witos, Andrzej	ヴェルフェル
7-14, -15, -16		7-15, 74-13, -16
ヴィトス, ヴィンツェンティ	Witos, Wincenty	ヴェンギエルスキ, ヤン
1-5, 34/35-14		Wegierski, Jan
ヴィトスワフスキ, タデウシュ		44-12, 70/71-27
Tadeusz		ヴェングラシュ, スタニスワフ
0-10		Weglacz, Stanislaw
ヴィニャルスカ, ダヌータ	Winiarska, Danuta	56-5, 69-4*, 72-4*, 86-17, 87-21, 109-11*
56-5		ヴェンツロヴァ, トマシュ
ヴィフジチェル, アントニ		13-26
33-12, -13, -14, -15		ヴェントニア・ブシビルスカ, グラジナ
ヴィルカノヴィチ, ステファン	Wilkanowicz, Stefan	Grazyna
10/11-20*, 12-23*		68-17*
ヴィルク, マリウシ	Wilk, Mariusz	ヴォイチエフ, アダルベルト
37/18, 51-23, 70/71-9		Wojciech, Adalbert
ヴィルコミルスカヤ, ワンダ		65/66-14
2-23		ヴォイチエフ, カロル
ヴィルチエク, ミエチスワフ	Wilczek, Mieczslaw	Wojciech, Karol
82/83-34, 88-19, 89/90-26, 97-12		61-20
ヴィルブシャ, ヴィトルド		ヴォイチエホフスキ, ヴウォヂミエシュ
13-26, 19-6, 20-3, 53/54 20		Wojciechowski, Wladzimierz
ヴェイエ, シモーヌ	Weil, Simone	0-10
51-2, 65/66-20		ヴォイチエホフスキ, リシャルト
ヴェツ, グラジーナ	Wujec, Grazyna	Wojciechowski, Ryszard
84-7		37-19*
ヴェツ, ヘンリク	Wujec, Henryk	ヴォイチツキ, カジミエシュ
7-3, -32, 8-2, -6, -9*, 9-16*, 10/11-16*, -35, 19-16,		Wojcicki, Kazimierz
-28, 20-27, 21-20, -21, 22-21, 29/30 13, 34/35-5*, 37		84-5
		ヴォイティワ, カロル
		→ヨハネ・パウロ
		ヴォイトヴィチ, ステファニア
		Wojtowicz, Stefania
		27-16
		ヴォイナ, リシャルド
		Wojna, Ryszard
		82/83-10, -11, 86-13
		ヴォウインスキ, ヴォイチエフ
		Wolynski, Wojciech
		60-22

ヴォエヴツキ, ヤロスワフ	Wojewodzki, Jaroslaw	ヴジャシュチク, タデウシュ 69-17
51-11		
ヴォシェク, マリア	Wosiek, Maria	ウズニ, リシャルト Luzny, Ryszard
8-9*, 21-22*, 25-20*, 34/35-5*		60 5*
ヴォシク, ポグダン 21-23		ウチヴォ, ヴィトルド Luczywo, Witold 9-17*, 10/11-17*
ヴォジニヤコフスキ, ヤツェク	Wozniakowski, Jacek	ウチヴィ, ヘレナ Luczywo, Helena 9-18*, 10/11-15*, 96-3, 101/102-20*
86-11, 101/102-20*, 106-19		
ヴォズネセンスキ, アンドレイ Andriej 63-12, 85-12	Wozniesenskij, Piotr	ウチャク, アレクサンデル Luczak, Aleksander 91-6*
ヴォネガット, カート	Vonnegut, Kurt	ウフル, ベトル Uhl, Petr 46/47-32, 57-11*, 67-15*, 68-5*
41/42-30*, 60-25		
ウォバタ, アントニ 32-4*, 38-3*, 39-17*	Lopata, Antoni	ウヤズドフスキ, カジミッシュ・M Ujazdowski, Kazimierz 111-14
ウォバトカ, アダム 40-22, -23, 41/42-27, 60-27	Lopatka, Adam	ウルシノフスキ, アンジェイ Ursynowski, Andrzej 13 8*
ヴォフリゼク, ヨセフ	Vohryzek, Josef	ウルバノヴィチ, アンナ Urbanowicz, Anna 37-19*
67-15*, 68-5*		
ウォヤク, イレナ	Lojak, Irena	ウルバン, イエジ Urban, Jerzy 9-8, 10/11-26, 13 27, -28, 17/18-36, 19-17, -18, -20, -28, 20-26, -27, -27, 28, 21-18, -19, -23, -24, 22-2, -12, 24-2, -23, 25-2, -16, -17, 26-2, 8, -23, 27-23, 28-2, -5, 29/30 2, -31, 31-5, -22, 32-15, 24, -26, -27, 33-4, -23, 34/35 5, -35, 36-2, -23, 37-8, -15, 25, -26, -27, 38-2, -23, 39-2, 40-9, -21, -22, 41/42-39, 43-2, 23, 44-2, -23, 45-2, -23, 46/47-9, 39, 48-22, 49 2, 50-23, 51 2, -14, -18, -19, 23, 52-2, -3, 12, -23, 53/54 30, 55-22, 56 2, -3, 57/15, -22, 58/59-2, -15, 35, 60-20, -26, 61-22, -38, 62-22, -23, 63-22, 65/66-3, -5, 34, 67-22, -23, 68-22, - 23, 69-22, 23, 70/71-23, -30, -31, 74 8, -10, -18, 75-10, 12, -22, 76-18, 77/78-30, 31, 79-23, 82/83-13, -32, -33, -34, -35, 84-23, 86-2, -3*, 4, -6, -7, -10, 11, -16, -18, -19, 87-11, -23, 88 21, 89/90-23, 92-19, 111-19
ヴォルニエヴィチ=グジェラク, バルバラ Wolniewicz-Grzelak, Barbara 51-12		ヴルブルフスキ, アンジェイ Wroblewski, Andrzej 69-8*
ヴォルヌイ, ヤン 33-12, -13, -14, -15	Wolny, Jan	ヴロスキ, ポグダン 32-5
ヴォレンスキ, ミハイル 2-21	Wolenski, Michail	ヴロニエツキ, マリアン Wroniecki, Marian 84-7*
ヴォロシルスキ, ヴィクトル 12-28, 13-25*, 17/18-32, 20-3, 26-23, 27-16, 53/54-16, -19, -21, -22, 88 13, 101/102 20*	Woroszylski, Wiktor	
ヴォロンコ, ヤニナ 51-12*	Woronko, Janina	
ヴォンドウォフスキ, スタニスワフ Stanislaw	Wadolowski,	
2-8*, 32-4*, -27, 38-3*, 45 2, 68-17*, 84-7*		
ウカシェヴィチ, ピョートル 22-8, 46/47-12	Lukasiewicz, Piotr	
ヴジニアク, ヤツェク 33-23		

エ

エイシモント, イエジ Eysymont, Jerzy
108-6

エカチエリーナ2世 Ekaterina II
20-5, 33-19, 55-6

エシュ, チモシー・ガートン
60-23

エストライヘル, カロル Estreicher, Karol
19-3

エデルマン, マレク Edelman, Marek
14-14*, -15*, 19-18, 37-19*, 39-23*, 43-3*, 57-
11*, 60 5*, 62-13*, 65/66 3, 74 19, 75 22, 84 5, 85-
13, 101/102-19*

エフトウシェンコ, エフゲニイ Evtushenko,
Evgenii A.

エリツィン, ポリス El'tsin, Boris N.
70/71-17, 87-22

エルシ, イシュトヴァーン Istvan, Eorsi
57-11*

エルドマン, ヤン
70/71-27

エンゲルス, フリードリヒ Engels, Friedrich
38-21, 77/78-19

オ

オーエル, ジョージ Orwell, George
13-25, 20-19, 33-16, -18, 38-20, 65/66-19, 70/71-29, 77
/78-12, -14, 84-2, -19

オーベル, ジャン=フランシス
29/30-26

オクシャヤ, ステファン
73-8

オクリツキ, レオポルド Okulicki, Leopold
32-12

オジェホフスキ, マリアン Orzechowski, Marian
46/47-39, 48-21, -22, -23, 49-23, 51-2, 55-2, 56-2, 58/
59-2, -35, 60-2, 61-22, 62-22, 63-22, 64-18, 65/66-34,
-35, 72-21, 73-18, -19, 74-18, 75-23, 76-19, 77/78 31,

79-23, 85-19, 91-21, -23

オシカ, ヤン Osika, Jan

38-3*, 39-17*

オスソフスキ, スタニスワフ Ossowski, Stanislaw
17/18-8, -21, -23, 53/54-15, -16

オスタシェフスキ, カジミェシュ Ostaszewski,
Kazimierz

70/71-27
オスブカ=モラフスキ, エドワルド Osobka-
Morawski, Edward

7-14, -15, -16, -18, -19
オスマンチク, エドムンド Osmanczyk, Edmund
9-2*, 28-2, 32-18, -26

オソフスカ, マリア Osowska, Maria
13-26, 17/18-21

オドレイフスキ, ウウォシミエシュ Odojewski,
Wladzimirz

53/54-20, 70/71-28
オドロフスキ, ミロスワフ Odrowski, Miroslaw
37-19*

オニシキエヴィチ, ヴォイチエフ Onyszkiewicz,
Wojciech

8-9*, 9-17, 12-14, 21-22*, 25-20*, 34/35-5*, 48-23,
49-2, 82/83-33

オニシキエヴィチ, ヤヌシュ Onyszkiewicz, Janusz
0-3, -11, 15-20, -22, 19-18, -28, 32-4, -27, 25-20, 34/35

-5*, -7*, 44-4*, 45-23, 51 12, -23, 53/54-31, 55-6,
58/59-2, 60-5*, 61-23, 62-22, 63-22, 64-18, 65/66-34,
67-23, 68-23, 69-6*, 73-18, 74-18, 75-9, 76-17, -19, 79
-22, 85-7*, -10, 86-3, -4*, -5, -6, -7, -18, 87-2, -21,
-22, -23, 88-13, 89/90-2, -34, 91-6, 99-18, 104-14

オハブ, エドワルト Ohab, Edward
19-3, -5, -6, -8, 24-5, 74-14, -15, 88-21

オベルティンスカ, ベアタ Obertynska, Beata
20-17, 44-12, 70/71-27

オボドフスキ, ヤヌシュ Obodowski, Janusz
15-19, 21-24, 39-2

オリシン, ズィタ
13-25, 53/54-22

オルシェフスキ, ヤン Olszewski, Jan
0-12, 1-17, 10/11-26, 14-8, 15-16*, -17, 19-3, 40-20,
-23, 43-20, -23, 88-11, -12, 108-19

オルシェリク, A
19-12, 82/83-32

オルショフスキ, ステファン Olszowski, Stefan
13-27, -28, 21-16, -17, 24-2, 25-2, 26-2, 28-13, 29/30-

11, 32-17, -27, 38-23, 41/42-38, 46/47-38, 49-23, 70/71 -15, -17	87-21, 88-21, 106-19, 109-3, -6, 110-19, 111-18 ガドー, ジェルジ Gado, Gyorgy
オルテガ, ダニエル Ortega, Daniel 34/35-35, 40-21	57-11*
オルブリフスキ, ダニエル Olbrychski, Daniel 65/66-30	カトコフ, ミハイル Katkow, Michail 77/78-10
オルリチ, ミハウ Orlicz, Michal 0-3	カニア, スタニスワフ Kania, Stanislaw 0-11, 1-17, 2-21, 3-6, 8-10, 10/11-25, -26, 13-16, 19-14, 21-16, 24-14, 40-6, -16, 70/71-30, 72-9, 96-5
オルロヴィチ, ツェザリ Orlowicz, Cezary 43-19*	カブシチンスキ, リシャルト Kapuscinski, Ryszard 32-14, 55-7, 56-16
オルロス, カジミェシュ 12-28	ガブリス, マレク Gabrys, Marek 56-5
オルロフ, J 25-21	カミュ, アルベール Camus, Albert 77/78-14
カ	カミンスキ Kaminski 104-2
カーパトリック, ジーン Kirkpatrick, Jane 46/47 9	カミンスキ, ズビグニエフ Kaminski, Zbigniew 8-9*, 21-22*, 25-20*
カーター, ジミー Carter, Jimmy 43-20, 77/78-11	カミンスキ, ルドヴィク Kaminski, Ludwik 84-7*
カヴァレロヴィチ, イエジ Kawalerowicz, Jerzy 37-22, -23	ガムサフルディア Gamsakhurdia 25-21
カヴァン, ヤン Kavan, Jan 24-18*, 41/42-9	ガヨス, ヤヌシ Gajos, Janusz 20-14
カヴリク, アンナ Gawlik, Anna 50-17*, 51-12*	ガリス, トマシュ 76-13
カストロ, ラウロ Castro, Raul 12-18, 77/78-6, -14	カリタ, ヤン 74-3
カスマン, レオン 19-5, 74-13, -14	カリナ, イエジ 39-13, -15
カダル, ヤノシュ Kadar, Janos 2-18, 4-18, -19, 9-25, 19-9, 21 14, -24, 34/35-2, 38-19, 50-23, 56-2	カリノフスキ, リシャルド Kalinowski, Ryszard 0-3, 37-25
カチマルク, チェスワフ Kaczmarek, Czeslaw 19-2, -10	カリンスキ, カロル Kalinski, Karol 14-2*
カチマルスキ, ヤツェク KaczmarSKI, Jacek 21-7	カルスウツキ 79-12
カチンスキ, タデウシュ Kaczynski, Tadeusz 39-15	カルチェフスキ, アレクサン德尔 Karczewski, Aleksander 0-3
カチンスキ, ヤロスワフ Kaczynski, Jaroslaw 87-21, 93-3, 100-32, 101/102-11, -17*, 103-2, -18, -23, 108-15, 109-12*, 110-18, 111-18	カルチェフスキ, ヴィトルド Karczewski, Witold Andrzej 62-13*
カチンスキ, レフ Kaczynski, Lech	カルバルチク, ダミアン 101/102-19*

カルビンスキ, ヴォイチェフ 53/54-18, 19, 58/59-24	Karpinski, Wojciech	-22, 84-19*, 96-14*, 97-11*, 106/107-14*
ガルリンスキ, ユゼフ 17/18-11*		キシチャク, チェスワフ Kiszcak, Czeslaw
ガレンベルティ, バオロ 101/102-13		2-24, 7-31, 14-23, 23-2, -9, -23, 24-23, 33-2, -4, 5*, -23, 34/35-2, 40-22, 55-2, -8, 57-15, -22, 60-26, 81-8, -10, -11, 82/83-4, -8, -10, -11, -32, -33, -34, 84-2, 86-6, -7, 87-2, -3*, -7, -22, 23, 89/90-25, -34, 91-17, -20, 93-17, 103-21, 105-2
カレツキ, ミハウ 19-10, 39-18	Kalecki, Michal	キシュ, ヤーノシュ Kis, Janos
カレンキエヴィチ, マチエイ 70/71-27		26-13, 29/30-23*, 57-11*
ガンジー, ラジブ 37-26	Gandhi, Rajiv	キセリ, カーロイ Kiszely, Karoly
カントウルコーウア, エヴァ 46/47-32*, 57-11*	Kanturkova, Eva	57-11*
カントル, タデウシュ 7-20, -21, -22, 108-18	Kantor, Tadeusz	キナスト, ヤン
カントルスキ, レオン 67-15*	Kantorski, Leon	72-22
キ		キノック, ニール Kinock, Niel G.
キーロフ, セルゲイ 7-2, -3	Kirow, Siergiej M	キュリー, マリー(スクウォドフスカ) Sklodowska-Curie, Maria
ギエウジンスキ, ヴォイチェフ 51-12, 56-6	Gielzynski, Wojciech	36-21, 43-14
キエシロフスキ, クシシュトフ 65/66-28, 97-17	Kieslowski, Krzysztof	キヨフスキ, アンジェイ Kijowski, Andrzej
キエディシュ, ズィグムント 21-10		13-22, -26, 29/30-20, 41/42-39, 53/54-22, 58/59-28, 60-20, -23,
キエニエヴィチ, ヤン 34/35-27, -28, 70/71-26	Kieniewicz, Jan	キヨフスキ, ヤヌシュ Kijowski, Janusz
ギエラダ, スタニスワフ 10/11-9, -10		キリムチャク, リシャルド
ギエラノフスキ, ヤン 8-9*, 25-20*, 34/35-5*, 57-11*, 60-5*, 67-15*	Kielanowski, Jan	82/83-10
ギエレク, エドワルト 2-3, -21, 3-12, 4-9, -13, -15, -16, -18, -22, 5/6-3, -12, 13, -16, 9-25, 10/11-2, 13-16, 15-4, -8, -12, 19-3, -12, -14, -26, 21-14, -18, 22-11, 29/30-11, -19, 32-16, -17, 34/35-9, -26, 40-16, 43-20, -21, 44-20, 51-6, -8, -9, 56-12, 58/59-30, 72-7, -9, 77/78-18, 82/83-14, 96-20, 104-2, 105-19	Gierek, Edward	ギル, ミェチスワフ Gil, Mieczyslaw
ギシェレフスキ, ステファン 7-8, 22-12, 24-14, 33-14, 40-16, 46/47-6, 52-5, 55-6, 60	Kisielewski, Stefan	0-2*, -6, 34/35-2, 37-14, 41/42-18, -39, 68-17*, 76-18, 87-21, 89/90-3*, 106/107-31
		キルヒマイヤー, イエジ Kirchmayer, Jerzy
		19-4
		ギレイコ, L
		19-23
		キング, マルテン・ルーサー King, Martin Luther
		29/30 15
		キンスキ, ナスター・シャ Kinski, Nastasia
		8-27
		ギンスペルグ, アレン Ginsberg, Allen
		65/66-9
		ギントロフスキ, ブシェミスワフ
		27-16
		ク
		クイシ, ヤツェク

41/42-18		13-26,44-11
グヴィアズダ,アンジェイ Gwiazda, Andrzej		ククリンスキ Kuklinski
0-2*, -7, 4-9, 5/6-24*, -27, 10/11-3, -7, -19, -35, 13-		70/71-15, -26
5, 15-10, 19-16, 21-12, -22, 22-21, 24-23, 28-10*, 29/-		グジ, J
30-11, 31-5, -6, -22, 32-8*, -9, -27, 33-2, 34/35-5*, -		2-9*
36-23, 37-2, -19, -25, -26, 38-2, -6, -9, 40-22, 41/42-26,		クシー, ミロスワフ Kusy, Miroslav
-27, 44-4*, 46/47-38, 58/59-2, 61-8, 68-17*, 84-7, -9,		25-20*, 57-11*, 67-15*
-23, 89/90-34, 104-3		グジヴァ, エドワルド Grzywa, Edward Jan
グヴィレヴィチ,ヤドヴィガ Gwilewicz, Jadwiga		67-19
62-13*		クシヴィツカ, イレナ Krzywicka, Irena
グウォヴァツキ,ヤヌシュ Glowacki, Janusz		20-3
20-6, -17, 60-22		クシヴィツキ, ルドヴィク Krzywicki, Ludwik
クウォシェヴィチ,ヴィクトル Klosiewicz, Wiktor		55-14
19-5		グジェゴジエフスキ, イエジ Grzegorzewski, Jerzy
クウォチョフスキ, イエジ Kloczowski, Jerzy		7-20
101/102-19*		クシェミンスキ, アダム Krzeminski, Adam
クーロン,グラジナ Kuron, Grazyna		58/59-24
5/6-34, 9-20*, -28		クジェラク, ジヌシュ Grzelak, Janusz
クーロン,ヘンリク Kuron, Henryk		51-11, 57-11*, 101/102-19*
12-6		クシジェフスキ, レミギュシュ Krzyzewski, Remigiusz Stanislaw
クーロン,マチエイ Kuron, Maciej		12-24
43-19*, 48-4		クシシュトン, アントニ 51-12
クーロン,ヤツェク Kuron, Jacek		グシブ, ゾフィア Grzyb, Zofia
0-4*, 1-15*, 2-11*, 4-21*, 5/6-11*, 8-9*, -12*, -		0-10
16-2, -11, -12, -13, 17/18-26, -27, 19-28, 20-27, 21-20,		クシミエレク, ケノヴェファ Ksmierek, Genowewa
-21, -22, 22-17, -21, -23, 24-6*, -14, -18, 26-2, -14, -		0-11
15, 29/30-8, -13, 31, 31-6, 23, 32-7*, -26, 33-2, -23,		クシミエレク, ユゼフ 13-26
34/35-5*, -16, 36-23, 37-11, -12, -13, -18, -19*, -26,		グジミスワフスキ, マリア Grzymislawska, Maria
38-10*, 39-16, -19, -21, 40-10, -17, -21, -23, 41/42-8,		84-7*
-21, -24, -26, -38, -39, 43-3*, 44-4*, -23, 45-16, -23,		クシャクレフスキ, マリアン Krzaklewski, Marian
46/47-34, -38, 48-3, -4, -23, 49-2, -3, 51-11, -23, 52-5,		87-21, 100-20, 109-3*, 111-18, -19, 112-5*
53/54-16, -21, -31, 55-14*, -22, 56-2, -10*, -23, 57-		クチコ, アダム Kuczko, Adam
11*, -21, -22, -23, 58/59-4*, 60-5, 6*, -26, 61-8, -		19-21
22, -23, 62-22, 67-5, 15*, 68-5*, -6, -22, -23, 69-7*, -		クチンスキ, ワルデマル Kuczynski, Waldemar
11*, -14, 70/71-6*, 73-18, 74-18, -19, 75-9, -21-23,		10/11-17, 13-25, 58/59-10, 100-20, 105-2
76-6*, 77/78-15, -19, -20, -21, -31, 79-2, 81-16*, -17,		グツファ, スタニスワフ Gucwa, Stanislaw
82/83-6, -33, -34, 85-10, -19, 86-2, -18, 87-21, 88-13, -		16-7, 49-19
16*, -17, 91-3, -20, 92-14*, -19, 93-17, 94/95-26, 96-		クテク, スタニスワフ 41/42-21
21, 97-18, 100-20, 101/102-19*, 103-11*, 104-2, 105-9, -10, 106/107-2, 108-12*, -18, 109-19, 111-13, 14, -		クナビク, ヤツェク 37-26, -27
15, 112-70, -75		
グエンボツキ,ロベルト Glebocki, Robert		
108-6		
クキエル,マリアン Kukiel, Marian		

クニツキ=ゴールドフィンガー, ウワディスワフ Knicki=Goldfinger, Wladyslaw 57-11*, 60-5*, 70/71-31, 73-8, -19	Aleksander 61-22
グノマツキ, ウワディスワフ 13-26	クラクシ, ベティノ Craxi, Bettino 40-23, 41/42-38, 60-26, 87-22, -23
クバシエヴィチ, エヴァ Kubasiewicz, Ewa 16-28, 32-8	クラシツキ, イグナツィ Krasicki, Ignacy 19-18
クハシェフスキ, ヤン Kucharzewski, Jan 44-11	クラシニエフスキ, ヴィクトリア 70/71-27
クバラ, ヴォジミェシ Kubala, Wozmierz 21-21*	コンラード, ジエルジ Konrad, Gyorgi 57-11*
クビャク, ジグムント Kubiak, Zygmunt 53/54-13	クラシンスキ, Z Krasinski, Z 0-12, 15-19, 22-23, 23-23
クファニシェフスキ, アレクサンデル Kwaniszewski, Aleksander 97-18	クラシンスキ, アンジェイ Krasinski, Andrzej 3-6
クファビンスキ, ヤン Kwapinski, Jan 13-26	グラス, ギュンター Grass, Gunter 13-25, 64-17, 65/66-9
クフィアク, マリアン Kwiak, Marian 34/35-7*	クラスツキ, ルドヴィク Krasucki, Ludwik 5/6-10, 65/66-34, 67-10
クフィアトコフスキ, コロネル Kwiatkowski, Koloner 80-5	クラスニエフスキ, ポフダン Krasniewski, Bohdan 27-16
クフィアトコフスキ, マリアン Kwiatkowski, Marian 87-21*	クラスルスキ, レオナルト Krasulski, Leonard 87-21
クペツキ, ダリウシュ Kupecky, Dariusz 9-17*, 10/11-1	グラチク, ロマン Graczyk, Roman 68-18*
クベルスキ, イエジ Kuberski, Jerzy 93-17	クラッソ, ジョルジ Krasso, Gyorgi 29/30-23*
グムレク, ズジスワフ 82/83-10	クラトフスキ, ゾフィア Kuratowska, Zofia 44-7*, 51-12, 57-11*, 62-13*, 84-5, 91-22, 101/102- 19*, 111-16
クラ, マルチン Kula, Marcin 111-6*	グラナス, ロマナ 74-14
グラーニン, ダニエル Glanin, Daniel 63-11	グラビンスキ, アダム Grapinski, Adam 108-6
グライエフスキ, アンジェイ Grajewski, Andrzej 101/102-19*	グラブスカ, スタニスワヴァ Grabska, Stanislawa 51-11, 74-18, 101/102-19*
クラウス, エリアン Kraus, Jurian 49-18	グラブスキ, ウワディスワフ Grabski, Wladyslaw Jan 67-19
クラウゼ, アンジェイ Krauze, Andrzej 37-28, 60-22	グラブスキ, スタニスワヴァ Grabski, Stanislaw 56-15, 70/71-15
クラウゼ, ボグダン Krauze, Bogdan 84-7*	グラブスキ, タテウシュ Grabski, Tadeusz 21-16
クラヴチュク, アレクサンデル Krawczuk,	グラボフスキ, ミロスワヴァ Grabowska, Miroslawa 44-23
	クラル, ハンナ Kral, Hanna

105-11*		クルシェフスキ, クシシュトフ	Kruszewski,
クリク, エヴァ	Kulik, Ewa	Krzysztof	
52-23, 57-6*, 58/59-4*, 75-11*, 79-11*		13-16	
クリシェフ, アンジェイ		グルシチンスキ, L	Gruszczynski, L
51-11		34/35-27	
クリュコ, ゼノン	Kliszko, Zenon	クルシンスキ, スタニスワフ	
19-5, 7, 43-20		22-6, 44-14	
クリスコヴァ, マリー, ルート	Krizkova, Marie Rut	グルス, イシ	Grus, Jiri
25-20*		70/71-27	
クリニツキ, リシャルト	Krynicki, Ryszard	グルスキ, グジェゴシュ	Gorski, Grzegorz
37-19*, 53/54-17, 18, -19, -21, -22, 58/59-28, 60-5*, -20		84-7*	
クリフ, アンナ	Klich, Anna	クルチエフスキ, トマシュ	Kurczewski, Tomasz
43-18*		48-4	
クリフ, ボグダン	Klich, Bogdan	クルチエフスキ, ヤツェク	Kurczewski, Jacek
43-18*		0-12, 13-25, 14-11*	
グリム, ペーター	Grimm, Peter	クルック, ロランド	Kruk, Roland
57-11*		43-19*	
クリモシェフスキ, ブロニスワフ	Krimoszewski, Bronislaw	クルト, ロランド	Kult, Roland
41/42-21		65/66-6, -10	
グリュクスマン, アンドレ	Gluksmann, Andre	グルニク, ズヂスワフ	Gornik, Zdzislaw
15-10*, 17/18-33		0-10	
クリルク, カロル		グルニツキ, ヴィエスワフ	Gornicki, Wieslaw
19-4		19-14, 48-21	
クリンチ, ヤン	Klincz, Jan	グルヌイ, ヤン	Gorny, Jan
70/71-26*		27-12	
クリンツェヴィ, テオシュ		グルヌイ, ヤン・アンジェイ	Gorny, Jan Andrzej
9-18		49-2, 51-3*, -4*, 52-3, -9*, 55-3*, 56-5*, 57-8, -11*, 58/59-4, 70/71-31, 73-8	
グリンベルク, ヘンリク		グルビノヴィチ(大司教)	Gulbinowicz
53/54-20		5/6-8, 26-17, 44-23	
クルイニツキ, リシャルド	krynicki, Ryszard	クルビンスキ, M	Kulpiński, M
21-14		2-5*, -22	
クルク, ロランド	Kruk, Roland	グルベツキ, ヤン	
22-10		7-14, -15, -16, -18	
クルコフスカ, マウゴジャータ	Krukowska, Malgorzata	クルル, K	Krol, K
50-17*, 51-12*		51-2	
クルコフスキ, スタニスワフ	Krukowski, Stanislaw	クルル, ヴィトルド	Krol, Witold
34/35-7*		34/35-5*, 68-17*, 87-21	
クルコフスキ, マレク	Krukowski, Marek	クルル, マルチン	Krol, Marcin
50-17*, 65/66-3		13-25, -26, 34/35 28, 53-54/18, 58/59-12*, -15, 101/102-19*, 105-10*, -18, 108-14	
グルシェツキ, トマシュ	Gruszecki, Tomasz	グルントラート, イジー	Jiri, Gruntrada
64-3*, -8*, 101/102-9		57-11*	
		クレイフ, ヤツェク	

53/54-19,-21,-24		クロフスキ,ステファン
クレイメク,ヤロスワフ Klejmek, Jaroslaw	104-2	
84-7*	グロフルスカ,バルバラ Grochulska, Barbara	
クレール,イエジ Kleer, Jerzy	34/35-7*	
69-8*	グロホフスキ,ズビグニエフ Grochowski, Zbigniew	
クレフスキ,マレク Kulewski, Marek	0-12	
62-13*	グロムイコ,アンドレイ Gromyko, Andriej	
クレブフィッシュ,ミハウ	10/11-26,24-2,28-23,72-23	
14-16	クロムウェル,オリバー Cromwell, Oliver	
クレメントスキ,カロル Klementowski, Karol	77/78-14	
84-7*	クワイ,ヤン Kulaj, Jan	
クレルスキ,ヴィクトル Kulerski, Wiktor	2-9*,3-26,4-11,5/6-16,-17	
3-2*,4-21,-26*, -27,5/6-11,7-4,12-11,14-6,22-17, 25-20,25-20*,32-27,33-23,34/35-11*, -15*,39- 11*,51-5*,52-3,53/54-30,55-2*,56-3,-5*,57- 6*, -11*, -22,58/59-4*,60-5*, -13,63-23,75-11*, 79-11*,101/102-19*,79-9	クワシニエフスキ,アレクサンデル(クファシニエフスキ) Kwasniewski, Aleksander	
グレンプ,ユゼフ Glemp, Jozef	86-6,87-16*,108-18	
0-11,-13,-18,2-5,-22,-23,3-8,-25,4-17,5/6-8,-10, 7-32,9-28,10/11-6,12-28,13-8,-9,-10,-11,-27,-28, 14-23,15-22,-23,16-14,17/18-35,20-27,22-2,-23,24 -23,25-2,-17,26-2,-8,27-5,-12,28-23,31-22,-23,33 -2,34/35-35,36-2,37-25,-26,39-2,-23,43-10,44-2,- 23,48-21,-23,49-23,50-10,51-2, 23,53/54-31,55-3, -22,57-22,60-26,61-22,62-22,63-2,72-6,-7,-21,-22, -23,77/78-30,-31,82/83-34,88-23,105-2	ケ	
クロコヴァイ,ショルト Zsolt, Krokavay		ケイ,ジョセフ
57-11*		2-21
グロス,T.ヤン Gros, T.Jan	ケーセグ,フェレンツェ Koszeg, Ferenc	
13-24,53/54-15	29/30-23*,41/42-4,57-11*	
グロスフェルド,レオン	ゲーベルト,コンスタンティ Gebert, Konstanty	
13-24	98-3*,105-9*	
グロヂエンスカ,ステファニア Grodzienska, Stefania	ケシテリ,ソルト →ケストヘイ,ショルト	
32-12*, -13, -14	ケストヘイ,ショルト Keszthelyi, Zsolt	
クロップ,アンドレイ Krob, Andrej	57-11*,62-23	
68-5*	ケネディ,エドワード Kennedy, Edward Moore	
グロトコフスキ,カロル Grodkowski, Karol	60-2,62-22,64-19,67-22	
51-20*,67-8*	ケネディ,ヤーノシュ Kenedi, Janos	
グロトスキ,イエジ Grotowski, Jerzy	57-11*	
7-20	ケリー,ペトラ	
クロビツキ,イエジ Kropiwnicki, Jerzy	65/66-9	
0-3,31-5,32-27,34/35-5*,46/47-38,56-5,57-7*, -8, 57-7*, -8*,68-17*,84-7*, -8*,89/90-34	ケルス,クシシュトフ	
	53-54/19,-24	
	ケルステン,クリスティナ Kersten, Krystyna	
	3-14*,7-12*,20-17,70/71-26,73-18	
	ケルレス=クラウス,カジミエシュ Kelles-Krauz, Kazimierz	
	73-8	
	ゲレメク,ブロニスワフ Geremek, Bronislaw	
	1-3,-8,2-11*, -12,3-20,-21,-23,14-9*,15-23,19- 28,29/30-20,34/35-28,40-21,-22,-23,41/42-26,44-2, -6*,48-4,53/54-30,55-22,56-23,57-23,58/59-10*	

- 15*, -27, 60-5*, 61-23, 63-22, -23, 64-18, 65/66-5, -
34, 67-23, 68-6, -22, 69-10, -22, 72-21, -23, 73-18, 74-
19, 75-21, 79-12*, 80-5*, -8, -9, -10*, 81-18, 82/83-
33, 84-5, 86-2, -6, -7, -8*, -12, 87-8*, -21, 88-10, -11,
-18, 89/90-21, -22, -34, 91-20, 93-19, 97-6*, 101/102-
19*, 105-19, 106/107-31, 110-15, 111-12
ゲンツキ, ヤヌシュ
27-6
ゲンシャー (西独外相) Genscher
33-23, 34/35-35, 36-2, 51-2, -21, 93-17, 96-2, 99 18, 100
-34, 103-21, 108-2, 111-19
ケンチク, ヴィエスワフ・ビョートル Kecik, Wieslaw
Piotr
8-9*, 16-12, 21-22*, 25 20*, 34/35-5*
ゲンツ, アルバート Goncz, Arpad
57-11*
ゲンツエル, チャバ Gonczol, Csaba
57-11*

コ

コヴァリク, タデウシュ Kowalik, Tadeusz
10/11-16, 13-25*, 34/35-12, 57-21
コヴァルスカ, アンカ Kowalska, Anka
8-9*, -31, 16-5, 21-22*, 24 23, 25-20*, 34/35-5*, -
7*, 51-12
コヴァルスキ, ヴワディスワフ Kowalski, Wladyslaw
19 7
コヴァルスキ, セルギュシュ Kowalski, Sergiusz
22-8
コヴァルスキ, ミロスワフ Kowalski, Miroslaw
13-20
コヴァルチク, マグダ Kowalczyk, Magda
50 17*, 51-12*
コヴァルチク, ユゼフ Kowalczyk, Jozef
93-17
コウォジェイ, A Kolodziej, A
73-18, 75-23
コウォジェイ, ミハウ Kolodziej, Michal
70/71-20*
コウォジェイスキ, イエジ Kolodziejski, Jerzy
20-26, 104-3, 111-18
コウォジェイチク, ピョトル Kolodziejczyk, Piotr
103-21, 108-6, -18, 110-18
ゴウォムシュトク, イゴル
13-25
コウォンタイ, フーゴ Kolataj, Hugo
29/30-21, -22
ゴウビエフ, アントニ Golbiew, Antoni
17/18-10, 19-8
コーツ, ケン
5/6-15
コール, ヘルムート Kohl, Helmut
51-2, -21, 62-18, 93-17, 96-2, 97-18, 98-18, 106/107-31,
111-19
コーン, ルドヴィク Cohn, Ludwik
8-9*, -12*
ココト, ズビグニエフ Kokot, Zbigniew
68-17*
コサ, オサ
17/18-18
コザキエヴィチ, ミコワイ Kozakiewicz, Mikolaj
91-7*, -20, 105-2, -18, 108-18
コザク, ヨランタ Kozak, Jolanta
99-11, 104-14
コザチンスキ, アダム Kozaczynski, Adam
56-5
コシェニエフスキ, タデウシュ Korzeniewski,
Tadeusz
13-25, 60-22
コジェルスキ, マレク Kozielski, Marek
43-18*
コシオウ, ユゼフ Koziol, Jozef
49-19
コシガ(伊大統領) Cossiga
87-23, 88 22, 94/95-26
ゴジク, レホスワフ
3 17, 19-8
コシチシエヴァ, リシャルト Kostrzewska, Ryszard
86-17
コシチューシコ Kosciuszko, Tadeusa
29/30 21, 22, 55-6
コズウォフスカ, イレナ Kozlowska, Irena
110-14
コズウォフスキ, クシシュトフ Kozlowski, Krzysztof
82/83-18, 86-10, 101/102-19*, 103-21, 105-10, 106/107
-31
コズウォフスキ, ステファン Kozlowski, Stefan

84-5		101/102-19*, 104-10*
コステツキ, ヤン	Kostecki, Jan	コペチ, マリア Kopec, Maria
38-23, 41/42-39, 50-23		62-13*
コスマルスキ, アンジェイ	Kosmarski, Andrzej	コペレフ, レフ Kopelew, Lew
62-15*, 87-21		48-16
コスマフスキ, P	Kosmowski, P	コマールコヴァ, ポゼナ Komarkova, Bozena
2-8*		25-20
コズリーグ, ヤン	Kozlik, Jan	コマル, ヴァツワフ Komar, Waclaw
25-20*, 57-11*		19-8
コセツキ, ユゼフ	Kosecki, Jozef	コマル, ミハウ Komar, Michal
21-18		60-5*
コセフスキ, アルベルト		ゴムウカ, ヴワティスワフ Gomulka, Wladyslaw
22-13		0-8, 3-23, 4-6, -13, -16, 17/18-24, 26, 19-2, -3, -5, -6,
ゴダール, ジャン・リュック	Godard, Jean-Luc	-7, -8, -9, -11, -14, 29/30-15, -19, 43-20, 44-20, 51-8,
39-15		53/54 15, 72 7, 74-15, 77/78-18, 106/107-11, 108-19
コチョウエク, スタニスワフ	Kociolek, Stanislaw	ゴムウカ, ゾフィア Gomulka, Zofia
3-9, 5/6-3, -9, -26, 21-16, -17, -18, 48-22, 70/71-15, 89		58/59-35
/90-20		コモロフスキ, マヤ Komorowska, Maja
ゴツウォフスキ, タデウシュ		101/102 19*
41/42-38, 104-4		コモロフスキ, B Komorowski, B
コット, ヤン	Kott, Jan	99-18, 101/102-19
13-26, 19-3, 20-3		コラスオノ枢機卿
コツヤン, スタニスワフ	Kocjan, Stanislaw	77/78-3
68-17*, 84-7*		コラノフスキ, イエジ Kolanowski, Jerzy
コテク=アグロシェフスキ, スタニスワフ		43-19*
Kotek-Agroszewski, Stanislaw		コリヤーギン, アナトーリ Koryakin, Anatoly
7-14		62-13
コトコフスキ, アンジェイ	Kotkowi, Andrzej	コル, ユリアン
36-21, 37-22		19-5
ゴドネル, アダム	Godner, Adam	ゴルチェフスキ, マウゴジャータ
10/11-9, -10, -11		51-12*
ゴトフスキ, ボグダン	Gotowski, Bogdan	ゴルチツァ, アンジェイ Gorczyca, Andrzej
3-6		56-5
コトラルスキ, バヴェウ	Kotlarski, Pawel	コルチャク, ステファン Korczak, Stefan
87-21		69-4
コナルスキ, アンジェイ	Konarski, Andrzej	コルチャク, ヤヌシュ Korczak, Janusz
14-24		51-11
コネチヌィ, フェリクス	Konieczny, Feliks	コルナ, ヤン
17/18 12		21-11
コバチェフスキ, アントニ	Kopaczewski, Antoni	ゴルバチョフ, ミハイル・セルゲーウィチ
0-3, 2-6*		Gorbachev, Mikhail Sergeevich
コバツシ, サンドル		38-23, 40-21, 41/42-39, 51-21, 52-23, 53/54-26, -31, 55
13-24		-8, -9, 56-17, -23, 57 14, 62-22, 63-3, -4, -5, -6, -8, -10,
コフマン, ヤン	Kochman, Jan	13, 22, 64-18, 65/66-13, 67-3, -8, -10, -11, 68-3, -7, -

ザヴィエイスキ, イエジ Zawiejski, Jerzy 19-8	ザヴィエイスキ, イエジ Zawiejski, Jerzy 19-8
ザヴィシラク, アンジェイ 108-6	ザヴィシラク, アンジェイ 108-6
ザオルスキ, ヤヌシュ 65/66-28,68-23	ザオルスキ, ヤヌシュ 65/66-28,68-23
ザガイエフスキ, アダム 17/18-32,53/54-18,-19,-20,-21,-22,60-22,-23,70/ 71-29	ザガイエフスキ, アダム 17/18-32,53/54-18,-19,-20,-21,-22,60-22,-23,70/ 71-29
ザクシェフスカ, ヤニナ 101/102-20*	ザクシェフスカ, ヤニナ 101/102-20*
ザクシェフスキ, アンジェイ 3-6	ザクシェフスキ, アンジェイ 3-6
ザシツキ, ヤヌシュ 19-5	ザシツキ, ヤヌシュ 19-5
サス, バルバラ 37-22,-23	サス, バルバラ 37-22,-23
ザチコフスキ, スタニスワフ 0-10	ザチコフスキ, スタニスワ夫 0-10
サッチャー, マーガレット 51-2,62-18,66-7,72-21,77/78-11,82/83-34,-35,89/ 90-34,96-21,98-18	サッチャー, マーガレット 51-2,62-18,66-7,72-21,77/78-11,82/83-34,-35,89/ 90-34,96-21,98-18
サドフスカ, バルバラ 13-25,15-23,29/30-31	サドフスカ, バルバラ 13-25,15-23,29/30-31
サドフスキ, ズジスワフ 65/66-34,70/71-30,72-21,76-17,-19,77/78-22,79-2,- 22,82/83-10	サドフスキ, ズジスワフ 65/66-34,70/71-30,72-21,76-17,-19,77/78-22,79-2,- 22,82/83-10
ザトルニアシトツキ, ユゼフ 70/71-26	ザトルニアシトツキ, ユゼフ 70/71-26
サンエフスキ, ヴィエスワフ 70/71-29	サンエフスキ, ヴィエスワフ 70/71-29
ザヌーシ, クシシュトフ 32-26,40-16,-17,55-6,97-17	ザヌーシ, クシシュトフ 32-26,40-16,-17,55-6,97-17
ザバシェヴィチ, ズビグニエフ Zbigniew Jan 65/66-28	ザバシェヴィチ, ズビグニエフ Zbigniew Jan 65/66-28
サバタ, ヤロスラフ →シャバタ, ヤロスワフ	サバタ, ヤロスラフ →シャバタ, ヤロスワフ
サハロフ, アンドレイ 13-26,17/18-12,21-14,32-26,33-23,36-15,38-8,60-5,- 27,66-6,70/71-29,77/78-11,-18, 29	サハロフ, アンドレイ 13-26,17/18-12,21-14,32-26,33-23,36-15,38-8,60-5,- 27,66-6,70/71-29,77/78-11,-18, 29
ザブウォツキ, ヤヌシュ 9-2,9-4*,19-8,32-26	ザブウォツキ, ヤヌシュ 9-2,9-4*,19-8,32-26
ザフファトヴィチ=ワイダ, クリストイナ アンナ Zachwatowicz-Waida, Krystyna Anna	ザフファトヴィチ=ワイダ, クリストイナ アンナ Zachwatowicz-Waida, Krystyna Anna

85-15, 88 21, 101/102-20*		28-2, 55-2, 84-23, 91-29, 92-19, 93-18, 103-21
サベト, マレク Sapetto, Marek		シェイソン, クロード
27-16		43-14
ザホルスキ, アンジェイ Zahorski, Andrzej		ジェヴァノフスキ, カジミュシュ Dziewanowski, Kazimierz
34/35-27, -29		3-6, 101/102-19*
サムソノヴィチ, ヘンリク Samsonowicz, Henryk		シェーンフェルト, ニコ Shonfeld, Niko
40-6, -7, 44-6*, 73-18, 84-5, 92-19, 98-19, 101/102-20*		57-11*
サムソノヴィチ, ヤン Samsonowicz, Jan		シェグロフスキ, クシシュトフ
21-8		0-3
ザムブロフスキ, ロマン Zambrowski, Roman		ジェネシュ, ユティット Gyenes, Judit
3-19, 19-5, -8		57-11*
サモイリク, バシリ Samojlik, Bazyli		シェフチュヴァニエツ, アンジェイ Szewczuwaniec, Andrzej
55-2, 58/59-35, 60-2, 72-22, 73-18		75-9, 76-17, 99-8
ザヨンチコフスキ, ヴィエスワフ Zajaczkowski, Wieslaw		ジェブロフスキ, ヘンリク Zebrowski, Henryk
37-19*		87-21
サライ, パール Pal, Szalai		ジェミーレフ, ムスタファ
29/30-23*, 57-11*		33-19
サラタ, アレクサン德拉 Sarata, Aleksandra		ジェムビンスキ, ヴォイテク Ziembinski, Wojtek
43-19*		8-12*, 9-17, 61-20
サランヌ, R Salanne, R		ジェヤ, ヤン Zieja, Jan
15-10*		8-9*, -12*, 17/18-27, 21-22*, 25-20*, 34/35-5*
ザルイギン, ゲオルギー Zalygin, Georgi		ジェラズヌイ, マレク Zelazny, Marek
63-14		61-15
ザレフスキ, ヴィトルド Zalewski, Witold		シェリング, ヘンリク Schelling, Henryk
3-6		74-18
ザレフスキ, マチエイ Zalewski, Maciej		ジェリンスキ, イエジ Zielinski, Jerzy
62-6*, 75-11*, 76-9*, 79-9, -11*, 89/90-3*, 103-6		3-5, -6
ザレムバ, ゾイグムント Zareba, Zygmunt		ジェリンスキ, タデウシュ Zielinski, Tadeusz
73-8		101/102-20*
ザレンバ, パヴェウ Zareba, Pawel		ジェルジンスキー, フェリクス Dzierzynski, Feliks
44-11		82/83-35, 96-21
ザレンブスキ, アンジェイ Zarebski, Andrzej		ジェルスキ, ミロスワフ
109-19		33-14, 62-17, -18
サンダウエル, アルトゥル Sandauer, Artur		ジェレル, ミュチスワフ
19-3, -18		13-24
シ		ジェロムスキ, ステファン Zeromski, Stefan
シヴァク, アルヴィン Siwak, Albin		13-26, 16-12, 17/18-7, -21, 23, 19-26
2-24, 4-16, -17, 5/6-3, 10/11-25, 10/11-25, 22-13, 24-4, 29/30-11		シェワルナゼ, エドワルド Shevardnadze, Eduard
シヴィツキ, フロリアン Siwicki, Florian		48-21, 50-23, 55-2, 73-19, 79-22, 94/95-26, 108-19, 110-4*, 111-4
		シコラ, W Sikora, W
		2-9*

シコラ, タデウシュ	Sikora, Tadeusz	シドロヴィチ, ヤン
51-12		74-3,-4,-5,-6
ジスカールデスタン, ヴァレリ	Giscard d'Estaing,	シニュシェク, クシシュトフ
Valery		94/95-24
43-14,-21,76-19,79 22		
シチェパンスキ, ピオトル	Szczepanski, Piotr	シニョレ, シモーヌ Signoret, Simone
37-19*		15-10*, 17/18-33
シチェパンスキ, マチエイ	Szczepanski, Maciej	ジノヴィエフ, アレクサンデル
16-4,22-23,32-16,-17,38-2		70/71-27
シチェパンスキ, ヤン・ユゼフ	Szczepanski, Jan	ジフ, シルヴェステル Zych, Syrwester
Jozef		31-8,33-5,57 23,91 21
13-16,20-2,22-12,40-4,53/54-14,60-5*,70/71 28		シフィアトウォ, ユゼフ Swiatlo, Jozef
シチェブコフスカ, ヨアンナ	Szczepkowska, Joanna	3-16,4-6,13-24,19-2
105-10*		シフィエトリク, フェリクス Swietlik, Feliks
シチェブコフスキ, アンジェイ	Szczepkowski,	4-2*, 5/6-28*
Andrzej		シフィテク, レシェク Switek, Leszek
60-5*		10/11-33*
シチュムボシュ, アダム(シチシェンボシュ)		シフィトン, カジミエシュ Switon, Karzimierz
Strzembosz, Adam		10/11 16,13-27,17/18-27,24-2,25-23,27-23,32-26,-
84-5,88-11,-13		27,36-2,60-26,89/90-34
シチェルスキ, ズビグニエフ	Szczerski, Zbigniew	シフェジアフスカ, マウゴジャータ Swiezawska,
53/54-12*, 58/59-24*, 60-20*		Malgorzata
シチェルニツキ, ウラジーミル		50-17*, 51-12*
70/71-18		シフェンチツキ, ヤクブ Swiecicki, Jakub
シチェルバ, ラファル	Szczerba, Rafal	9-24*, -25,9-28
43-19*		シフコフ(ブルガリア首相)
シチシェレツキ, ヤン	Strzelecki, Jan	27-23,63-22
0-3,3-6,13-26,19-3,79-22,-23,80-2,82/83-12*, -17		シボタンスキ, ヤヌシュ
シチビヨルスキ, アダム	Szczypiorski, Adam	44-7*
8-12*		シマゴヴィチ, ヤツェク Szmagowicz, Jacek
シチビヨルスキ, アンジェイ	Szczypiorski, Andrzej	84-7*
8-5		シマノフスキ, カロル Szymanowski, Karol
シチュドウォフスキ, タデウシュ		65/66 29
21-8		シマンスキ, K Szymanski, K
シチンスキ, ユゼフ		75-23
106/107-11		シマンスキ, L Szymanski, L
シツ, バルバラ	Syc, Barbara	37-19*
43-18*		シマンスキ, リシャルト Szymanski, Ryszard
ジドヴィチ, クシシュトフ	Zydowicz, Krzysztof	89/90-3*
43-18*		シマンデルスキ, ヤツェク Szymandelski, Jacek
シドラク, J	Szydlik, Jan	28-2,34/35-28,37-19*, 48 22,57-11*
19-28,67-16		ジマンド, R
シドロヴィチ, ヴワディスワフ		20-17
108-6		シミエギエル, スタシェク
		21-8

ジミエルスキ, ロラ	Zymierski, Rola(Michal)	シャワイダ, ズビグニェフ	Szalajda, Zbigniew
7-16,-18		25-2, 28-2, 50-2	
シムサ, ヤン	Simsa, Jan	シューイヨク, ミクローシュ	Sulyok, Mikros
25-20*		57-11*	
シメク, オットー	Schimek, Otto	シュヴァイツェル, ピオトル	Szwajcer, Piotr
51-13, 52 23, 58/59-35, 65/66-5		99-4*	
シメチカ, ミラン	Simecka, Milan	シュウコフスキ, ステファン	Zukowski, Stefan
57-11*, 67-15*		19-10	
ジモフスキ, ヴィンツェンティ		シュクトニク, スタニスワフ	Szkutnik, Stanislaw
7-16,-17		10/11-12	
シモン, サン	Simon, Saint	シュクロフスキ, ヴォイチェク	Zukrowski, Wojczuk
16-16		22-12	
シモン, ヤン	Simon, Jan	シュステル, シュラメク	Szuster, Szmelak
17/18-5*, 32-4*, 38 3*, 39-17*		14-16	
シャイナ, ユゼフ	Szajna, Jozef	シュタイン, ヤシ	
7-20		29/30-18	
シャヴルダ, ヤロミール		シュタヘルスキ, イエジ	
68-5*		7-14	
ジャクソン,マイケル	Jackson, Michael	シュチェブコフスキ, アンジェイ	Szczepkowski,
80-16		Andrzej	
シャツキ, イエジ	Szacki, Jerzy	101/102-20*	
3-6		シュテティウォ, Z	Sztetyllo, Zofia
シャドウルスキ, K		39-17*	
8-22*		シュボタンスキ, ヤヌシュ	
シャニアフスキ, クレメンス	Szaniawski, Klemens	13-26	
3 6, 28-23, 29/30-2, 40-8, 43-3*, 57-11*, 58/59-10*,		シュミエイコ, エウゲニウシュ	Szumiejko, Eugeniusz
16, 60-5, 64-18		2-5*, -9, 8-17, 10/11-34*, 13-7*, 15-5*, 17/18-4,	
シャバタ, ヤロスワフ	Sabata, Jaroslav	19-26, 20-23, -24*, 22-3, -23, 23-20, 24-13*, 25-13, -	
24-18, 25-10, -25*, 41/42-4, 57 11*, 67-14, -15*, 68		14*, -20*, 27-20, 28-6*, 29/30-28, 31 3*, -12, 32-	
5*		3*, 33-5*, 34/35-35, 36-2, -4*, -6*, 44-4*, 62-15*,	
シャバトヴァー, アンナ	Sabatova, Anna	67-15*, 70/71-23, 76-18	
25-20*, 57-11*, 67-14*, 68-5*		シュミット, ヘルムート	Schmidt, Helmut
シャヒル, アブラハム		34/35-23	
75-22		シュメロフ, ニコライ	Szmielow, Nikolaj
ジャビンスキ, アンジェイ	Zabinski, Andrzej	70/71-18	
21-16		シュモフスキ, マチエイ	Szumowski, Maciej
ジャビンスキ, クシシュトフ	Zabinski, Krzysztof	58/59-25	
108-6		シュライヘル, ヘンリク	Szlajfer, Henryk
シャフ, アダム	Shaff, Adam	4-10, 14-22	
19-5, -18, 22 13, 31-2, 39-18		シュラフスキ, ミハウ	Zorawski, Michal
シャブレフスキ, アロイシ	Szablewski, Alojzy	17/18-5*, 32-4*, 38-3*, 39-17*	
75-4*, 75-9, 76-17, 79-6, -19, 82/83-31		シュラングバウム	
シャルガ, レシェク		17/18-17	
53/54 22, 24, 58/59-24		シュルツ, ブルーノ	Schulz, Bruno

7-22		スウォニムスキ, P Slonimski, P
ジュワフスキ, ズィグムント Zulawski, Zygmund	13-24, 73-8	15-10*
ジュワフスキ, ユリウシュ Zulawski, Juriusz Lukasz	29/30-2, 79-23, 82/83-32	スウォニムスキ, アントニ Slonimski, Antoni 12-8, 14-22, 17/18-8, -20, 21, 19-3, -10, -11, 46/47-7, 53/54-15
ショウォフ, カジミェシュ Szoloch, Kazimierz	21-11	スウォムカ, アダム Slomka, Adam 51-2, 61-15
ショパン, フリデリク・フランチシェク Chopin (Szopen), Fryderyk Franciszek	36-20, -21	スウツキ, アルノルト 53/54 16, -20
ショルト, オッティリア Solt, Ottilia	29/30-23*, 57-11*	ズヴリナ, ヨセフ Zverina, Josef 25-20*
ジョン, エルトン John, Elton	28-23	スカラジンスキ, ポフダン Skaradzinski, Bohdan 67 15*
シラージ, シャーンドル Szilagyi, Sandor	29/30-23*, 57-11*	スカルスキ, エルネスト Skalski, Ernest 74-8*, 101/102 12
シリイチク, タデウシュ	111 14	スキビツキ, クシシュトフ Skibicki, Krzysztof 25-23
シリヴィンスキ, クシシュトフ Sliwinski, Krzysztof	48-21, 101/102-20*	スキブニエフスカ, ハリナ Skibniewska, Halina 0-11
シリヴィンスキ, ブロニスワフ Sliwinski, Bronislaw	0-3	スクシェフスキ, スタニスワフ 7 14, 16
シル, エウゲニュシュ Szyr, Eugeniusz	7-15	スクシンスキ, ジグムント Skrzynski, Zygmunt 101/102-20*
シルハノヴァー, リブシェ Silhanova, Libuse	57-11*	スクシンスキ, ヤン Skrzynski, Jan 19-2*
シレザク, ヤン・ヴィクトル	105-2	スクビシェフスキ, クシシュトフ Skubiszewski, Krzysztof 93-17, 94/95-26, 96-2, 21, 99-2, 103-2, -21, -34, 104-19, 105-2, -9, -11, -18, -19, 108-2, -6, 109 16*, 111-18
シレニオフスキ, ユゼフ Sreniowski, Jozef	8-9*, 10/11-18, 21-22, 37 2, -26, 56-2	スクラ, スタニスワフ 0-11, 38-23
シワノヴィツキ, ヴワディスワフ Sila-Nowicki, Wladyslaw	2-7*, 14-23, 16-5, 28-2, 29/30-31, 76-18, 86-18, 93-19, 89/90-21, -34, 103-4*, -22, 106 19	スコリモフスキ, イエジ Skolimowski, Jerzy 37-22, -23
ス		スストローヴァ, ペトルシカ Sustrova, Petruska 25-20*, 46/47-32*
スウォヴァツキ, ユリウシュ Slowacki, Juriusz	7-20, 17/18-6, -12, -23, 34/35-19	スターリン, ヨシフ Stalin, Iosif 3-16, -9, 4-6, 13, 5/6-3, -4, 7-3, -5, -14, -15, -16, -17, -18, -19, 8-6, 9-6, 10/11-2, 13 2, 16-11, 17/18-19, 19-2, -3, -4, -5, -14, -19, -28, 20-2, 21-16, 17, 22-13, 29/30-11, 19, 33-19, -21, 34/35-14, -17, -22, 36-16, -17, 37-20, 38-8, 39-18, 40-18, 51-21, 63-4, -7, -13, 68-11, 77/78-11, -12, -13, -15, 79-13, -23, 84-5, -12, 85-5, -10, -11, -15, -18, 86-13, 96-16
スウォヴィク, アダム Slowik, Adam	65/66-8, 70/71-30, 89/90-34, 97-2, 100-34	スターク, フランチシェク Starek, Frantisek
スウォヴィク, アンジェイ Slowik, Andrzej	3-25, 31 5, 32-27, 33-23, 34/35-5*, 40-21, 56-5, 57-8*, -22, 68-17*, 84-7, 8, 89/90-34, 109-6, -10*	

57-11*, 67-15*	ステファニヤク, アンジェイ	Stefaniak, Andrzej
スタイロン, ウィリアム	21-8	
41/42-30	ステファンスキ, スタニスワフ	Stefanski, Stanislaw
スタインスペルゴーヴァ, アニエラ Steinsbergowa, Aniela	20-12	
8-9*, -12*, 16-11*, -12, 21-22*, 25-20*, 34/35-	ステムブロヴィチ, イエシ	Stembrowicz, Jerzy
5*, -7*, 53/54-15, 57-11*, 60-5*	ステルノーヴァ, ヤナ	Sternova, Jana
スタヴァル, アンジェイ Stawar, Andrzej	34/35-6*	
53/54-16	ステルマフ, ポグダン	Stermach, Bogdan
スタヴィコフスキ, アントニ Stawikowski, Antoni	17/18-5*, 39-17*	
2-7*, 87-21, 101/102-20	ステルマホフスキ, アンジェイ	Stelmachowski,
スタシェフスキ, ステファン Staszewski, Stefan	Andrzej	
19-5, -8, 74-14	3-6, 60-5*, 75-12, 79-6, 82/83 32, 84-5, 86-2, 87-21,	
スタシツ, スタニスワフ Stasic, Stanislaw	91-20, 105-2, 109-19	
27-11	ステンビエン, イエシ	Stepien, Jerzy
スタシャク, チェスワフ Staszak, Czeslaw	0-2, 87-21*	
82/83-10	ステンボフスキ, スタニスワフ Stepowski, Stanislaw	
スタシュク, アンジェイ Staszuk, Andrzej	20-3, -6	
51-12	ストクウォサ, ヘンリク	Stoklosa, Henryk
スタニシェフスカ, グラジナ Staniszewska, Grazyna	100-22	
87-21*, 101/102-20*	ストシェレツキ, ヤン	→シチェシェレツキ, ヤン
スタニシュキス, ヤドヴィガ Staniszki, Jadwiga	ストビエスキ, レオン	Stobieski, Leon
4-7, 10/11-24*, 12-9*, 13-12*, 34/35 28, 41/42-16,	84-7*	
48 17, 70/71-28, 77/78-27, 80-12*, 97-3*, 100-24*,	ストフォシュ, ヴィト	Stwosz, Wit
104-2	17/18-11, -23	
スタノフスキ, ヤヌシュ Stanowski, Janusz	ストムマ, スタニスワフ	Stomma, Stanislaw
87-21	19-8, 57-23, 101/102-20*	
スタルチエフスカ, クリストイナ Starczewska, Krystyna	ストラヴィコフスキ, アンジェイ	Strawikowski,
57-11*	Andrzej	
ズドラダ, イエシ	72-4*	
スタルチエフスキ, ステファン Starczewski, Stefan	Zdrada, Jerzy	
57-11*, 101/102-20*	87-21*, 101/102-20*	
スタレヴィチ, アルトゥル	ストリコフスキ, ユリアン	
19-5, 74 14	13-25	
スタンコヴィッチ, スロボダン	スピソフスキ, ロムアルト	Spasowski, Romuald
70/71-17	2-22, 48-22	
スピハルスキ, マリアン	スピハルスキ, Marian	
スチシェレツキ, ヤン →シチェシェレツキ, ヤン	7 14, 15, -16, 19-3, -5, -7, -9	
スツール, イエジ	スフ, ロマン	
97-17	31-19	
スツシェレツカ, ヨランタ Strzelecki, Jolanta	スフィデル, ピョトル	Swider, Piotr
16-23	43-18*	
ステゴント, ロマン Stegont, Roman	スミス, ヘンドリックス	Smith, Hendrix
84-7*	70/71-29	

スムイカウ, ヤツェク	Smykal, Jacek	ソハ, ウカシュ	Socha, Lukasz
22-6		70/71-26	
スモラル, アレクサンデル	Smolar, Aleksander	ソビエスキ, ヤン	Sobieski, Jan
3-1, -24, 4-28*, -30, 10/11-27*, 12-18*, 15-10*, 17		4-12, -20	
/18-33, 24-8*, 68-10*		ソビエライ, アンジェイ	Sobieraj, Andrzej
スリシュ, ユゼフ	Slisz, Jozef	0-3, 2-7*, 84-7	
91-23, 92-19, 110-19		ソビエライスカ, クリストイナ	Sobierańska,
スルダ, グジェゴシュ		Krystyna	
51-11		0-3	
スルディコフスキ, イエジ		ソボツキ, レシェク	Sobocki, Reszek
70/71-28		27-16, 53/54-19	
スレザク, イエジ	Slezak, Jerzy	ソルジェニーツィン, アレクサンドル	
108-6		Solzhenitsyn, Aleksandr Isayevich	
スレツキ, ヴワテク		3-224, 4-19, 13-24, -25, 15-7, 48 16, 53/54-17, 63-14,	
9-19, 10/11-16		65/66 20, 70/71-27, -28, 89/90-16	
ズレンバ, イエジ	Zreba, Jerzy	ソルマン, ギイ	
84-7*		70/71-29	
セ		ソンタグ, スーザン	Sontag, Susan
		21-15	
セヴェリン, アンジェイ	Seweryn, Andrzej	タ	
53/54-19, 60-22		ダーレンドルフ, ラルフ	Dahrendorf, Ralf
セール, イエネー	Szell, Jeno	12-9	
57-11*		ダシンスキ, イグナツィ	Daszyński, Ignacy
セクワ, イレネウシュ	Sekula, Ireneusz	1-5, 73-8	
79-6, 86-6, 89/90-24*		タズビル, ヤヌシュ	
セジミル, タデウシュ		53/54-13	
100-35		タタル, スタニスワフ	Tatar, Stanisław
セツォムスキ, カジミェシュ	Secomski, Kazimierz	19-4	
19-10		タマーシュ, ガシュバル・ミクローシュ	Tamas, Gaspar Miklos
ゼブロフスキ, ゼノ	Zebrowski, Zeno	26-13, 29/30-23*, 57-11*	
82/83-31		タラタ, ヨージェフ	Talata, Józef
ソ		57-11*	
ソヴィンスキ, イグナツィ	Sowinski, Ignacy	タラン, ユゼフ	Taran, Jozef
17/18-21, 19-7, -8, -9		43-19*, 48-4	
ソコウォフスキ, レフ	Sokolowski, Lech	タルコ, L.	Talko, L.
34/35-7*		15-10*	
ソコルスキ, ヴウォジミェシュ	Sokorski,	タルノフスキ, ミェチスワフ	Tarnowski, Mieczysław
Włodzimierz		62-15*, 74-5	
19-4		タルレツキ, オルギエルト	Tarlecki, Orgiert
ソスノフスキ, ロムアルド	Sosnowski, Romuald	53/54-20	
86-6, 87-16*		ダンコース, エレース・カレル	

44-12, 68-15		チャウシェスク, ニコラエ Ceausescu, Nicolae
タンスキ, アダム Tanski, Adam		12-20, 29/30-31, 34/35-21, 46/47-39, 67-22
108-6		チャストン, ヴワディスワフ Ciaston, Wladyslaw
チ		26-23, 28-2, 109-19
チーホノフ(ソ連首相) Tikhonov, Nikolai A.		チャビエフスキ, ベレルド Czapiewski, Bererd
21-23, 28-23, 31-22		84-7*
チェシェフスキ, マリアン Cieszewski, Marian		チャブスキ, ユゼフ Czapski, Jozef
84-7		13-24, 44-12, 85-17
チェシェルスキ, ヤン Ciesierski, Jan		チャブトヴィチ, ヤツェク Czaputowicz, Jacek
37-19*		43 19*, 48-3*, -7, -23, 49-23, 50-16, -17, 51-10, 51-
チェチョト, アンジェイ Czeczot, Andrzej		11, 53/54-30, 55-22, 57-11*, 64-19, 65/66-3, -6*, 67-
53/54-19, 60-22		22, 68-23, 75-9, 77/78-20, 79-2, 103 3*
チェビンスキ, ルツィアン		チャブトヴィチ, ユゼフ Czaputowicz, Jozef
16-3, -7		84-2, 85-2
チェフリンスキ, ヤクブ		チャルトリスキ, バヴェウ Czartoryski, Pawel
29/30-25		19-11, 84-5, 101/102-19*
チェホフ, ヤン Czechow, Jan		チャルトルイスキ, アダム Czartoryski, Adam
7-14, -16		29/30-13, -21, -22
チェムニエフスキ, イエジ		チャルニツキ, ステファン Czarnicki, Stefan
106-19		17/18-7
チャルネンコ, コンスタンチン Chernenko,		チャルノグ尔斯キー, ヤン Carnogursky, Jan
Konstantin V.		57 11*, 67 15*
27-10, 28-2, -23, 38-23, 50-10, 70/71-18		チャルレフスキ, スワヴォミル Czarlecki, Slawomil
チオセク, S → チョセク, S		10/11-2*
チェチャコフスキ, ヴィトルド Trzeciakowski,		チュマ, アンジェイ Czuma, Andrzej
Witold		21 12
14-8, 15-17*, -19, 93-10, -18, 84-5, 86-2, -6, 87-10, -		チュルカ, イシュトヴァーン Istvan, Csurka
13*, -21, 93-10*, 101/102-20*		57-11*
チシチンスキ, ヴワディスワフ		チョウコシュ, アダム
37-18		53/54-22, 73-8
チブルカ, ペトル Cibulka, Petr		チョオーリ, シャーンドル Csoori, Sandor
67-15*		57-11*
チボー, ポール Thibaud, Paul		チョセク, スタニスワフ Ciosek, Stanislaw
15-10*, 17/18-33, 43-13*		0-11, 14-23, 26-23, 79-22, 82/83-4, -32, 85-19, 87-7, 88
チモシェヴィチ, ヴオジミエシュ Timoszewicz,		-2, 89/90-2
Włodzimierz		チョハン, Z
106/107-3, 108-2		31 19
チャーチル, ウィンストン・スペンサー Churchill,		チョムスキ, ノーム Chomsky, Noam
Winston Spencer		65/66-9
7-15, -16, -17, -18, -19, 15-6, 34/35-22, 37-21, 64 8		チョレク, ユゼフ Czyrek, Jozef
チャールズ, ウィック Charles, Wick		3-25, 28-23, 50-2, 61-23, 62-22, 64-19, 65/66-35, 73-18,
75-22		76-19, 79-12, 81-10, 82/83-9, 87-23, 88-22, 91-20, 91-
		20

ツ

ツィヴィンスキ, ボフダン Cywinski, Bohdan
 13-25, 17/18-20, -21, 20-17, 34/35-12, 44-12, 53/54-18,
 60-12
 ツィヴィンスキ, ヤン Cywinski, Jan
 21-6*, 22-6*
 ツィランキエヴィチ, ユゼフ Cyrankiewicz, Jozef
 3 19, 19-5, -8, -9, -10, 34/35-25, 85-19
 ツヴァイク, フェルディナント
 62-18
 ツヴィム, ユリアン Tuwim, Julian
 77/78-19
 ツェリンスキ, アンジェイ Celinski, Andrzej
 0-2, -3*, -4, -7, -8, 8-9*, 21-22*, 25-20*, 32-27, 34
 /35-5*, 37-19*, 46/47-3, -9, -10, -11, -12, -13, -14,
 15, 57-22, 60-5*, 68-6, 87-21, 101/102 19*
 ツキエルマン, イツァク Cukierman, Icak
 14-19
 ツツ, デズモンド Tutu, Desmond
 33-23, 36-23, 43-5

テ

ティートリッヒ, ライナー Dietrich, Rainer
 57-11*
 ティーンストビル, イシ Dienstbier, Jiri
 25-20*, 46/47-32*, 57-11*, 67-15*, 68-5*, 97-2,
 109-19
 ティエトル, ユゼフ Dietr, Jozef
 88-11, 93-8*
 ティオーセギ, オルガ Dioszegi, Olga
 57-11*
 ティガト, スタニスワフ
 65/66-24
 ティグリッド, バーヴェル
 8-3
 ティシネル, ユゼフ Tishner, Jozef Stanislaw
 60-24
 ティシュカ, アンジェイ Tyszka, Anderzej
 34/35-12
 ティシュネル, ユゼフ Tischner, Jozef Stanislaw
 82/83-14

ティトクフ, アンジェイ Titkow, Andrzej
 60-5*, 74-14
 ディネル, イエジ Dyner, Jerzy
 37-19*
 ディブチャク, クシシュトフ Dypciak, Krzysztof
 5/6-18*
 ディマルスキ, レフ Dymarski, Lech
 13-25, 37-19*, 53/54-22, 58/59-27, 68-17*
 ディミトロフ, ゲオルギ Dimitrow, Georgi
 7-2, -3, 39-8
 ティミンスキ, スタニスワフ Timinski, Stanislaw
 106/107-3, 108-2, -13, -18, -19, 109-2, 111-17, 19
 テイメク, カジミェシュ Dejmek, Kazimierz
 40-16
 ティモフスキ, アンジェイ Tymowski, Andrzej
 21-2*, 22-16*, 41/42 3, 104-2
 ティモフスキ, ミハウ Tymowski, Michal
 70/71-26
 ティラー, ヤツェク Taylor, Jacek
 38-23
 ティルマンド, レオポルド Tylmand, Leopold
 13-26, 44-12, 53/54-15
 テーヴィス, ジョン Davis, John
 69 22
 テーヴィス, ノーマン Davis, Norman
 44-20, 66-23, 9-22
 テール, ベン・フェル Teer, Ben Ver
 41/42 6
 テクエヤル, ベレス De Cuellar, Perez
 26-2, -23, 50-10, 85-2, 88-21
 デマルチク, エヴァ Demarczyk, Ewa
 53/54-18
 デムシュキー, ガーポル Demszky, Gabor
 26-13, 27-18, 29/30-23*, 57-11*
 デュデク, ミエチスワフ Dudek, Mieczyslaw
 84-7*
 テルレツキ, ウワディスワフ Terlecki, Wladyslaw
 53/54-13
 テルレツキ, シモン Terlecki, Simon
 53/54-15
 テルレツキ, マリアン Terlecki, Marian
 109-19
 デンビンスキ, ルドヴィク Dembinski, Ludwik
 13-25

テンブリン, ウォルフガング	Templin, Wolfgang	68 17*, 72-4*, 87 21 トシナンデル, ヤツェフ
57-11*		
テンブリン, レギーナ	Templin, Regina	70/71-27 ドストイエフスキ, ヒョードル Dostojewski, Fiodr
57-11*		8 25, 15-6, 17/18-12, -22, 39-15, 55-6, 85-11
ト		トスヘル, ユゼフ 8 24
ド・メストレ, ショセフ		ドトキエヴィチ, スワヴォミル Dotkiewicz, Sławomir
77/78-17		65/66-3, 73-19
ドヴォラク, ヤン	Dvorak, Jan	ドナート, フェレンツェ Donath, Ferenc
93-3*		29/30-23*
ドウゴケンツキ, カジミェシュ	Dlugokecki, Kazimierz	ドビヤ, ジェーン Dobija
3-6		104-14
ドウジニエフスキ, イエジ	Dluzniewski, Jerzy	ドブチエク, アレクサンデル Dubcek, Alexander
69-4*, -5*, 72-4*, 87-21		2-17, 2-20, 4-13, -16, 10/11-24, 19-14, 15, 24-5, -18,
ドウシ NSK, セヴェク		68-8, 91-21
14-16		ドブラチンスキ, ヤン Dobraczynski, Jan
トウチャップスキ, タデウシュ	Tuczapski, Tadeusz	19-14, 50-10, 58/59-16, 60-27
0-10		ドブロフスキ, ルボッシュ Dobrowski, Lubos
ドゥッツェ, ピアンキ	Bianchi, Duccio	67-15*
41/42-7		トマシエフスキ, エヴァ Tomasiewska, Ewa
ドウティンツェフ, ウラジーミル		27-23, 28-2
63-11		トマシェフスキ, ポレスワフ Tomaszewski, Boleslaw
ドウビエル, ヤロスワフ	Dubiel, Jaroslaw	44-12, 70/71-27
43-19*		トマシェフスキ, レフ Tomaszewski, Lech
ドウブイニン, ヴィクトル	Dubyin, Viktor	3-6
100-34		ドマリク, アンジェイ
ドウライ, ミクローシュ	Duray, Miklos	65/66-32
57-11*, 67-15*		トミン, ズデナ Tomin, Zdena
ドウラチンスキ, エウゲニウシュ	Duraczynski,	41/42-9
Eugeniusz		ドミニ, チェスワフ Domin, Czeslaw
34/35-28, 67-22		52-11*, 64-18
トウルスキ, リシャルド	Turski, Ryszard	トムソン, E.P. Tompson, E.P.
19-6, 98-12		5/6-15, 41/42-4, 65/66-9
トウルスキ, グジェゴシュ	Durski, Grzegorz	トムソン, M Tompson, M
68-17*		65/66-3
トウルナウ, スタニスワフ	Turnau, Stanislaw	ドメラツキ, レフ Domeracki, Lech
109-5*		23-23, 31-23, 55-22, -23
トウレーヌ, アラン	Touraine, Alan	ドモフスキ, ロマン Domowski, Roman
41/42-9, 99-6, -10		17/18-17, 19-14, 33-13, 96-16
トウロヴィチ, イエジ	Turowicz, Jerzy	ドラヴィチ, アンジェイ Drawicz, Andrzej
19-8, -10, 53/54-16, 57-23, 86-6, 101/102 8, 14, -20*, -23		2-21, 8-5, 13-25, 20-17, 60-5*, 63-11*, 67-15*, 92-1, 9, 94/95-20, 98-11, -14
トカルチュク, アントニ	Tokarczuk, Antoni	トランスカ, テレサ Toranska, Teresa

52-6, 56-16, 74-12*		
トランスカ, バルバラ Toranska, Barbara	ナ	
44-11		
ドリガルスキ, イエシ Drygalski, Jerzy	ナイデル, ズジスワフ Najder, Zdzislaw	
105-16*	25-18, 31-16, 48-22, 61-22, 92-19, 98-18, 101/102-23,	
トリフォーノフ, ユーリー Trifonov, Yurii V.	103-9*, 105-19, 110-19	
63-11, -12		
トリブス, ヤヌシュ Trybus, Janusz	ナイムスキ, ピョトル Naimski, Piotr	
43-18*	8-9*, -12*, 13-20, 16-12	
トリンコフスキ, ヤン Trynkowski, Jan	ナウコフスカ, ゾフィア Naukowska, Zofia	
17/18-5*, 32-4*, 38-3*, 39-17*	23-10	
トルシチンスキ, テストファン Truszcynski, Testfan	ナキエルスキ, ヤロスワフ Nakierski, Jaroslaw	
94/95-22	61-17	
トルンチク, バルバラ Torunczyk, Barbara	ナゴルスキ, ルツィ Nagorski, Lutz	
13-24	57-11*	
ドレヴノ, タデウシュ Drewno, Tadeusz	ナジ, アンドラーシュ Nagy, Andras	
20-14	29/30-23*, 57-11*	
ドロブネル, ボレスワフ Drobner, Boleslaw	ナジ, イェネ Nagy, Jeno	
7-14, -15, -16, -18	29/30-23*, 57-11*	
トロヤノフスカ, マジエナ Trojanowska, Marzena	ナジ, イムレ Nagy, Imre	
51-12*	19-9, -14, -15, 38-19	
トワルドフスキ, アレクサンドル Twardowski,	ナジ, バリアント Nagy, Bariant	
Aleksandr	29/30-23*	
63-12	ナトルフ, ヴウォジミエシュ Natorf, Wladzimierz	
ドンブ, スタニスワフ Dab, Stanislaw	48-22	
26-10*	ナボコフ, ウラジーミル Nabokov, Vladimir	
ドンブロフスカ, ズザンナ Dabrowska, Zuzanna	65/66-22, 68 10, 70/71-28	
50-17*, 51-12*, 76-13	ナロジニヤク, ヤン Narozniak, Jan	
ドンブロフスカ, マリア Dabrowska, Maria	4-7, -8, 29/30-20, 96-5	
17/18-21, 20-3, -5, 53/54-16, 111-8, -9	,	
ドンブロフスキ, イエシ Dabrowski, Jerzy	ニ	
26-23, 56-23, 81-8, 87-2, 103-21	ニエヴェングウォフスキ, ヴェスワフ Nieweglowski,	
ドンブロフスキ, ウラジーミル Dabrowski, Wladzimir	Wieslaw	
26-23, 32-27, 33-3, 36-23, 56-23, 62-15, 73-19	58/59-30	
ドンブロフスキ, ピョトル Dabrowski, Piotr	ニエザビトフスカ, マウゴジャータ Niezabitowska,	
43-19*	Malgorzata	
ドンブロフスキ, ヤン・ヘンリク Dabrowski, Jan	10/11-8*, 92 2, 93-18, 94/95-4*, 96-2, 97-18, 98-18,	
Henryk	100-19, 105-8, 106/107-2	
29/30-21, -22	ニエジェラク, ステファン Niedzielak, Stefan	
ドンブロフスキ, ラファウ Dabrowski, Rafal	85-19	
23-10*	ニエジャウコフスキ, ミエチスワフ Niedzialkowski,	
	Mieczslaw	
	73-8	
	ニエツカシ, スタニスワフ Nieckarz, Stanislaw	

32-26,43-2,51-23,52-23,55-2	108-6
ニエムチク,ピオトル Niemczyk, Piotr	ノヴィツキ,ヤン Nowicki, Jan
43-19*,49-23,50-16,-17,51-10,-11,53/54-30,55-2,	65/66-29,-33
57-11*,65/66-9	ノヴィツキ,A Nowicki, A
2-6*	
ネ	ノヴィナ=コノブカ,ピョートル Nowina-Konopka,
ネヴェルリ,イゴール Newerly, Igor	Piotr
65/66-21,70/71-26	93-7,111-14,-15
ネーメト,カーロイ Nemeth, Karoly	ノール,ヘンリー Norr, Henry
88-22,91-23	41/42-14*
八	
ノ	
ノヴァク,エドワルド Nowak, Edward	ハーエク,イジー Hajek, Jiri
16-20*,37 19*,43 19*	25-20*,57-11*
ノヴァク,ステファン Nowak, Stefan	パーク,ティボル Pakh, Tibor
68-18	57-11*
ノヴァク,ゼノン Nowak, Zenon	バーバ,イヴァーン Baba, Ivan
19-5	57-11*
ノヴァク,ヘンリク Nowak, Henryk	ハーバー,ジュリアン Barbar Julian
19-21	41/42-8
ノヴァク,ミェチスワフ Nowak, Mieczslaw	バービウフ,エドワルド Babiuch, Edward
24-2,26-2,-23,27-12,33-3,34/35-35	12-17,19-26,82/83-8,93-12
ノヴァク,ヤン Nowak, Jan	パーリンカーシュ,ローベルト Palinkas, Robery
13 24,14-8,-9,70/71-9*	29/30-23*,57-11*
ノヴァク,リシャルド Nowak, Ryszard	バイダ,ボグスワフ Pajda, Boguslaw
16-4	84 7*
ノヴァク,レシェク Nowak, Leszek	バイダク,アントニ Pajdak, Antoni
29/30 14*,31 10,40 9	8-9*, -12*,21-22*,25-20*,34/35-5*
ノヴァコフスカ,ヨランタ Jolanta, Nowakowska	ハウ,ジェフリー Howe, Geoffrey
25-13	39-23,41/42-38,72-21,79-2,89/90-34
ノヴァコフスキ,タデウシュ Nowakowski, Tadeusz	パウウォフスカ,アルドナ Pawlowska, Aldona
70/71-29	51-12
ノヴァコフスキ,マレク Nowakowski, Marek	ハヴェル,ヴァーツラフ Havel, Vaclav
7-10*,12-8,20-10*, -17,25-13*,31-2,-14,51-12,	24-18,25-20,25-20*,38-8,40-23,53/54-25,57-11*,
53/54 20,25-13*,26-2,-23,70/71-29	67-15*,68-5*,70/71-27,77/78-12,86-2,-14,-18,87
ノヴァチンスキ,アドルフ Nowaczynski, Adolf	22,88 15,91-21,99-2,112-70
65/66-33	バウカ,エドムンド Balka, Edmund
ノヴァツキ,グジェゴシュ Nowacki, Grzegorz	13-27,14-24,15-22,17/18-36,24-23,38-23
27-6	バウカ,グジェゴシュ Palka, Grzegorz
ノヴァツキ,ヤン Nowacki, Jan	0-2,-6*, -9,10/11-7,-35,12-3*,15-2*,20-21,31-5,
37-19*,39-17*	32-27,34/35-5*,41/42-27,56-5,57-8*,68-17*,84-7*,-8*
ノヴィツキ,マチエイ Nowicki, Macej	バウビツキ,イエジ Palubicki, Jerzy

37-18		バラシュ, アルトウル	Balasz, Artur
パウビツキ, ヤヌシュ	Palubicki, Janusz	91-6*, 103-21	
10/11-34*, 20-23, -27, 21-23, 25-23, 27-20, 29/30-31,		ハラスティ, ミクローシュ	Haraszt, Miklos
31-12, 32-5, -26, 34/35-5*, 37-19*, 41/42-39, 43 3*,		26-13, 27-18, 29/30-23*, 57-11*	
56-3, -4, 57-6*, -22, 58/59-6, 60-15*, 62-12*, 64-18,		バランチャク, スタニスワフ	Baranczak, Stanislaw
69-4*, -18, 72-4*, 73-18, 87-21		8-9*, -12*, 13-25, -26, 17/18-24*, 20-27, 24-3*, 53	
バウマン, ジグムント	Bauman, Zygmunt	/54-17, 18, 19, -20, -21, -22, -25, 58/59-24, -26, -28,	
40 17		60-22, 65/66-31	
パウラク, アントニ	Pawlak, Antoni	ハル, アレクサンデル	Hall, Aleksander
53/54-22, 58/59-24		5/6-11, 10/11-33*, 21-10, 25-8*, 29/30-25, 31-6, -22,	
パウロ6世	Paul VI	84-16*, 88-10, -11, -13, 99 18, 106-19, 111-14, -15	
10/11-23		ハルダ, アリズ	Halda, Aliz
バエズ, ジョーン	Baez, Joan	57 11*	
46/47 39		バルチコフスキ, カジミェシュ	Barczkowski,
バカ, ヴワディスワフ	Baka, Wladyslaw	Kazimierz	
61-23, 72-21, 79-22, 81-10, 82/83 8, -11, 85-19, 86-6,		5/6-10, -17, 10/11-25, 12 28, 19-14, 22-13, 36-23, 65/	
87-13*, 88-22		66-34, 67 23, 68-23, 72-23, 79-22, 87-22	
バギンスキ, カジミェシュ	Baginski, Kazimierz	バルチンスキ, ヴウォジミェシュ	Barczynski,
13-26		Wladzimierz	
バシンスキ, アレクサンデル	Paszynski, Aleksander	84-7*	
84-5, 97 12, 101/102-20*		バルツェロヴィチ, レシェク	Balcerowicz, Leszek
ハス, ヴォイチェフ・イエジ	Has, Wojciech Jerzy	92 19, 93-9, -18, 94/95-4*, 99-18, 100-20, -35, 105-8,	
37-22		-9, 106-19, 108-6, -7, -18, 110-18, 111-3, -17	
バステルナーク, ポリス	Pasternak, Boris L.	ハルデク, ヴワディスワフ	Haldek, Wladyslaw
61-23, 62 22, 63-12, 68-10		8-11*, -17, 10/11-34*, 13 7*, 15-5*, 17/18-4, 19-	
バチューク, ルドルフ	Battek, Rudolf	25, 26, 20-23, -26, 21-3, 31-12, 70/71-23	
57-11*, 68-5*		ハルトイク, ユリア	Hartwig, Julia
バツィンスカ=シェヴィンスカ, ダヌタ	Pacynska-	101/102-19*	
Drzewinska, Danuta		バルトシェフスキ, ヴワディスワフ	Bartoszewski,
32-16*		Wladyslaw	
バツエヴィチ, ピョトル	Pacewicz, Piotr	7-10, 13-25, 20-27, 34/35-12*, 53/54-15	
101/102-20*		バルトシチ, ロマン	Bartoszcz, Roman
バッセント, ダニエル	Passent, Daniel	103-21, 104-14, 106/107 3	
69-8*		バルトシチ, ピオトル	Bartoszcz, Piotr
バトーリ, ステファン	Batory, Stefan	33-4, 34/35-7, 37-14, -16	
17/18-23		バルトシチ, マチエイ	Bartoszcz, Maciej
バトチカ, ヤン	Patoczka, Jan	26-2, -5, 108-2, 111 18	
53/54-25		バレフ, チェンコ	Barev, Cenko
ハヌシュケヴィッチ, アダム	Hanuszkiewicz, Adam	10/11-27*, 12-18*	
7-20		パロウシュ, マルティン	Palous, Martin
バフィア, イエジ	Bafia, Jerzy Mieczslaw	25-20, 57-11*	
16-7		パロウス, ラティム	Palous, Radim
バヨン, フィリップ	Bajon, Filip	25-20*, 24-21*	
65/66-29		パンクフ, ヴォジミェシュ	

74-3,-4,-6		-11*, 58/59-4*, 60-5*, 63-23, 68-6, 74-6, 75-11*
ハンシリク, スタニスワフ	Handzik, Stanislaw	79-9,-11*
43-19*		ビエルート, ボレスワフ Bierut, Boleslaw
ハンズリク, スタニスワフ	Hanzlik, Stanislaw	19-3,-4,-14, 37-20,-21, 38-18, 106/107-12
37-14,-18,-19*, 45-16*		ビエルジャーエフ, ヴァレリアン Bierdajew, Walerian
ヒ		
ビアク, グジェゴシュ	Bialkowski, Grzegorz	65/66-20
36-2, 40-8, 82/83-32, 91-20		ビエレジン, ヤツェク Bierezin, Jacek
ビアオウェンツキ, ヤヌシュ	Bialecki, Janusz	13-25, 53/54-20, 60-22, 70/71-9
63-8*		ビエレツキ, コンラッド Bielecki, Konrad
ビアセツカ=ジョンソン, B.	Piasecka-Johnson, B	39-23, 49-2,-3*, 50-2, 52-5, 55-23, 60-26, 62-6*, 70-
89/90-2, 94/95-26, 97-18		71-30, 77/78-10,-14, 103-6*, 109-19, 110-18, 111-18,
ビアセツキ, ボレスワフ	Piasecki, Boleslaw	-19
14-22, 19-7,-14, 20-4		ビエレツキ, ヤン・クシシトフ Bielecki, Jan
ヒィワ, タテウシュ		Krzysztof
53/54-18		108-6, 109-2, 111-13
ビウスッキ, ユゼフ	Pilsudski, Jozef	ビエンコフスキ, アリナ Pienkowska, Alina
1-5, 10/11-15, 13-26, 17/18-13, 20-4, 29/30-21,-23, 34		10/11-19, 21-12
/35-14,-25, 36-14, 38-3, 40-22, 44-11, 55-6, 57-12, 73-		ビエンコフスキ, ヴラディスワフ Bienkowski, Wladyslaw
8, 96-16, 104-19		3-25*, 16-3, 53/54-15, 106/107-15
ビエシャク, A		ビク, エヴァ Bik, Ewa
2-6*		43-18*
ビエシュハワ, イエジ	Pierzchala, Jerzy	ビク, マレク Bik, Marek
14-24		43-18*
ビエチシク, アロイジ	Pietrzyk, Alojzy	ビコーネ, ポール
86-16,-17, 87-21, 99-9		13-15
ビエチシコフスキ, ポジエナ	Pietzykowska, Bozena	ヒトラー, アドルフ Hitler, Adolf
62-13*		3-10, 7-3, -5, -6, -7, 14-7, 15-6, 17/18-9,-14,-19, 29/- 30-12, 34/35-14,-23, 40-18, 77/78-12,-13, 85-18
ビエトキエヴィチ, アントニ	Pietkiewicz, Antoni	ビニオル, ユゼフ Pinior, Jozef
31-5, 34/35-5*, 37-19*		9-10, 10/11-34*, 13-7*, 15-5*, -22, 20-23, 29/30-2, 31-12, 32-2,-5,-26, 33-10,-23, 36-8, 37-2,-19,-25,- 26,-27, 52-3, 56-3,-4, 57-5*, -22,-23, 41/42-39, 44-
ビエドノタ, ロマン	Biednota, Roman	2, 45-23, 58/59-6, 60-15*, 61-22, 62-12*, -15*, 67- 14*, 68-5*, 70/71-31, 73-8,-18, 76-13,-18, 77/78-30,
67-16*		79-2,-22
ビエトルシカ, アダム	Pietruszka, Adam	ヒミアク, マレク
33-2, 34/35-3, 36-2, 37-8,-25, 56-22		13-23
ビエニヤツキ, ズィグムント・アウグスト	Pieniacki, Zygmunt-August	ビヤウォウェンツキ, ヤヌシュ Bialecki, Janusz
84-7*		63-8
ビエネク, ホルスト	Bienek, Holst	ビヤウォシェフスキ, ミロン
13-26		53/54-15,-20
ビエリンスキ, コンラッド	Bielinski, Konrad	ビヤス, スタニスワフ Pias, Stanislaw
8-9*, 13-20,-22, 21-22,-23, 2, 25-20*, 32-27, 33-23,		
34/35-11*, 36-15, 39-11*, 51-5*, 52-3,-23, 57-6*,		

16-6,-12,22-8		フィッシャー, ヴィルヘルム	Fischer, Werner
ピヨトロフスキ, グジェゴシ	Piotrowski, Grzegorz	57-11*	
33-4,37-8,-25,72-22,-23,75-22,103-21		フィドリック, ヴァルデマル	Fidryk, Waldemar
ピラルスカ, ヨアンナ	Pilarska, Joanna	75-22	
19-24*		フィリップスキ, リシャルド	Filipski, Ryszard
ピリニヤーク, ポリス		17/18-8,-23,24-4	
13-25		フィリポヴィチ, ナスターシャ	Filipowicz, Natasza
ビリンスキ, ヤヌシュ	Bilinski, Janusz	55-6	
105-2,106/107-31		フィルレイ, コンラッド	Firlej, Konrad
ヒルシュ, ヘルガ	Hirsch, Helga	39-17*	
60-23		フィンディセン, ヴワディスワフ	Findeisen,
ヒルシュ, ラルフ	Hirsch, Ralf	Wladyslaw	
57-11*		101/102-19*	
ヒルショヴィチ, マリア		ブウォネス, ユレク	Blones, Yurek
53/54-20		14-17	
ビルスカ, マリア		フーコー, ミシェル	Feucault, Michel
70/71-27		15-10*, 17/18-33	
ビルチエフスキ, チェスワフ		ブウバチ, ドラゴ	
49-2		70/71-17	
ピンコフスキ, ユゼフ	Pinkowski, Jozef	フェイギン, アナトル	Feigin, Anatol
2-21,93-12,96-5		19-4	
ヒンドリー,マイケル	Hindry, Michael	フェドロヴィチ, アンジェイ	Fedrowicz, Andrzej
76-11*		84-7*	
フ			
ファーベル, ミエント・ヤン		フェドロヴィチ, ヤツェク	Fedrowicz, Jacek
48-5,65/66-3		32-4,39-15*, 40-2,43-3*, -15,57-11*	
ファイラント, イエジ		フェレンス, ヴィトルド	Ferens, Witold
70/71-27		20-16	
ファラチ, オリアナ		フェレンツィ, アダム	Ferency, Adam
23-5		20-14	
フィウトフスキ, ボグダン	Filtowski, Bogdan	フォーサイス, フレデリック	
32-4*, 39-17*		101/102-11	
フィエルドルフ, エミル	Fieldolf, Emil	フォルガチシ, バル	
31-7		82/83-33	
フィクス, グリウシュ	Fiks, Dariusz	ブガイ, リシャルド	Bugaj, Ryszard
56-16,68-23		2-11,3-20*, -23*, 9-13*, 10/11-6,69-10,72-23,73-	
ブイコ, レオン	Bujko, Leon	18,80-10*, 82/83-18*, 89/90 28*, 91-22,101/102-	
110-10		19*	
フィッシュバフ, タデウシュ	Fischbach, Tadeusz	ブガイスキ, リシャルド	Bugajski, Ryszard
10/11-26,21-13,97-18,104-3,105-18,10/11-26		20-12,-13,39-14,-15,58/59-32,60-22,70/71-4	
フィツォフスキ, イエジ	Ficowski, Jerzy	ブカリク, ヤン	Pukalik, Jan
8-9*, 13-25,21-22*, 25-20*, 34/35-5*, 55-7		62-10	
		ブクシャ, ズビグニエフ	Puksza, Zbigniew
		84-7*	
		フゲット, ラドスワフ	Huet, Radoslaw

43-18*, 50-17*, 51-13	アドレヴィチ, レシェク Budrewicz, Leszek
ブコフスキ, ヴラシミル Bukovsky, Vladimir	50-17*, 65/66-3, -6, 11, 67-15*
38-8*, 41/42-6, 60-18, 65/66-20	フフェデンチク, ポフダン
フサーク, グスタフ Husak, Gustav	53/54-24
4-18, -19, 19-15, 36-23	フミエルニツキ Chmielnicki, Bohdan
ブザンソン, アラン Besancon, Alain	17/18-13
15-6*, 16-14*, 49-6, 65/66-20, 85-15	フミエレフスキ, ヴァルデマル Chmielewski,
ブジェジンスキ, ズビグニエフ → ブレジンスキ, ズ ビグニエフ	Waldemar
ブジェズィ, リシャルト Burzezy, Ryszard	33-4, 37-8, 86-19, 87-23
89/90-3*	ブヤク, アダム Bujak, Adam
ブシェミク, グジェゴシ Przemik, Grzegorz	39-15*
15-23, 16-27, 28, 19-19, 23-23, 25-2, 28-3, -16, -23, 29 /30-2, -31, 31-22, 33 3, -4, 34/35-3, -7, -11, 37-10, -14, 39-14, 50-12	ブヤク, ズビグニエフ Bujak, Zbigniew
ブシゴジンスキ, アレクサンデル Przygodzinski, Aleksander	0-3, -11, -13, 2-7*, -11*, 12, 3-2*, -20, -26, 4-1, -8, 11*, -19, -21, -25*, -28, 5/6-11, 7 4, -31, -32, 8-11, -17, -31, 10/11-3, -17, -34*, 35, 12-2*, -3, -8, -11, 12-22, 13-2, -7*, 19, 14-6, -24, 15-5*, 16-4*, 17/18 -34, -35, 19-14, -20, -25, -26, -28, 20-22, -24*, -26, 21 -23, 22-3, -23, -20, 24-13*, 25-14*, -20*, 27-20, 28- 3, -6*, 29/30-2, -11, -20, -28, 31-2, 3*, -5*, -7*, -9, -12, -18, -22, 32-2*, -3*, -4, -26, -27, 33-5*, 11*, 34/35-8, -11*, 36-2, -4*, -5*, 6*, -7*, -15, 37-2, 38-4*, -8*, -9*, 39 8, 11*, 40-2, -3*, -7*, -16, 41/42-27, -30, 43-7, 44-2, -4*, -5*, 45-23, 46/47 -34, -38, 48-23, 50 10, 51-3*, -4*, -5*, -16, 52-3*, -4*, 9*, 53/54-30, 55-2, -12, -22, -23, 56-2, -3, -4, 17, -23, 57-5*, -6*, -22, 58/59 4*, -8, -35, 60-2,- 3*, -5*, -12, -15*, -26, 61-10, -11, -22, -23, 62-5,- 12*, -20, -22, 64-18, 67-15*, 68-5*, -6, 69-4*, -5*, 70/71-23, 27, 72-4*, -14*, 75-11*, -12*, 23, 77/ 78-20, -21, -25, -26, -29, -31, 79 9, -11*, -23, 85-8, 86 -2, 87-21, 91-10, 15, 98-11, 101/102-16*, -19*, -23, 103-13, -18, 108-18, 111-14, -15, -17, 112-5*
ブシュ, クシシュトフ Pusz, Krzysztof	ブヤク, ボグダン Bujak, Bogdan
37-18, 93-7	46/47-38
ブジェズィ, リシャルト Brzuzy, Ryszard	ブラウン, アンジェイ Braun, Andrzej
89/90-3*	55-7
ブショゾフスキ, アンジェイ Brzozowski, Andrzej	フラシニュク, ヴワディスワフ Frasyniuk, Wladyslaw
27-16, 101/102-22	0-2*, -7, 2-5*, 3-3, 4-10, 8 17, -31, 12-8, 13-19, 20- 23, 21-3, 28-23, 29/30 11, -20, 31-5, -7*, -12, 32-2, -5,- 26, 33-10, 23, 34/35-2, 36-23, 37-2, -18, -19, -26, 38- 9, -23, 39-8, -23, 40-21, -22, -23, 41/42-24, -26, -27,- 29, -38, -39, 44-4*, 46/47-32, -33, -34, -38, 39, 48-22,
ブショゾフスキ, スタニスワフ Brzozowski, Stanislaw	49-2, -9*, -23, 50-2, -23, 51-2, 23, 52-3, 55-22, -23,- 56-2, -3, -4, 57 5*, -22, 58/59-6, -8, 60-5*, -15*,
89/90-15	
ブジンスカ, ツェリナ Burzynska, Celina	
74-12	
ブダ, ゲーザ Buda, Geza	
57-11*	
ブチャタ, イエジ Puciata, Jerzy Wladyslaw	
34/35-7*, 39-12, 88-11	
ブッシュ, ジョージ Bush, George	
46/47-38, 61-23, 68-23, 77/78-10, -11, 79-20, 87-23, 88- 21, 89/90-2, 91-20, 93-18, 99-2, 111-19	

17,-27,62-3*, -12*, -15*, 65/66 5, -34, 67-15*, 68	7-17, 13-26
-5*, -23, 69-4*, -5*, 70/71-29, 72-4*, 74-18, -19,	ブルー, ミシェル Broue, Michel
75-23, 76-12, -15, 79-21, 81-7, -17, 82/83-4, 32, -33,	15-10*, 17/18-33
86-2, 87-21, 89/90-3, 98-14*, 100-32, 101/102-15*, -	ブルガーコフ, ミハイル Bulgakov, Mikhail
19*, 103-13, -23, 104-19, 105-19, 109-6, 110-18, -19,	63-12
111-15	ブルケ, エドマンド Burke, Edmund Julian
フラシンスカ, カタジナ Flasinska, Katarzyna	77/78-17, 18
81-12*	ブルシェ, ユリウシュ
プラツァーク, ベドリヒ Placak, Bedrich	17/18-23
25-20*	フルシチョフ, ニキータ Khrushchyov, Nikita S.
フラティレク, トマシュ Hradilek, Tomas	2-18, -20, 19-3, -7, -8, 3-16, 22-13, 29/60-19, 38-18, 63
68-5*	-4, -6, -11, -13, 68-11, 70/71-16, 77/78-10, 79-23, 85-
ブラデツキ, タデウシュ	12
65/66-33	ブルス, ヴウォジミエシュ Brus, Wladzimierz
プラトコフスキ, ステファン Bratkowski, Stefan	19-10, 39-18, 40-17, 53/54-15, -20, 57 21
24-14, 32-13, -14*, -19, 33-14, 39-15*, 40-22, -23, 41	ブルス, ポレスワフ Prus, Boleslaw
/42-21, 43 10, 45-16*, 46/47-9, 48-4, 51 2, 53/54-13,	17/18-17
-23, 56-14*, 57-23, 58/59-32, 65/66-34, 86 2, 101/102	ブルツ, アンシェイ
-19*, 105-11*	9-19, 21-12
フーバー, ボフミル	ブルフニク, アダム Prochnik, Adam
13-25	10/11-26, 73-8
フランコ, フランシスコ Franco, Francisco	ブルムシュタイン, セヴェリン Blumsztajn, Seweryn
14-7, 60-25, 77/78-11, 89/90-15	8-9*, 16 5, -12, 29/30-16, 37-19, -25, -26, 38-7
プランシャール	ブルン, ユリアン Brun, Julian
9-27, 53/54-31, 64-18	19 11
ブランドス, カジミエシュ Brandys, Kazimierz	フレウンドヴァ, ジーナ
13-22, -25, -26, 17/18-7, 20-3, -6, 29/30-18*, 53/54-	24-9, -13
16, 58/59-25, 60-5, -22	ブレール, エリカ
ブランドス, マリアン Brandys, Marian	77/78-4
13 25, 20-3, 29/30 18, 57-11*, 60-5*	ブレク, トマシュ Burek, Tomasz
プラント, ウィリー Blandt, Willy	13-25, 34/35 12
34/35-24, 46/47-39, 51-20, -21, 52-7, 55-8, 84-23	ブレジネフ, レオニード Brezhnev, Leonid Illich
フリードマン, フィリップ Friedman, Phillip	0-11, 2 5, -17, -20, 3-25, 5/6-4, -10, 9-24, -27, 12-5, 19
17/18-18	-17, 40-19, 43 14, 61-18, 79 7, -23, 82/83-7, 85 12, 86-
フリードマン, ミルトン Friedman, Milton	12, 13, 96-18
65/66-19, 67-4, 77/78-4, -7	ブレジンスキ, ズビグニエフ Brzezinski, Zbigniew
フリードリヒ, ズィグムント Friedrich, Zygmunt	3-24, 64-19, 67-7, 98-11
4-19	ブレヒト, ベルトルト Brecht, Bertold
ブリストイグロヴァ, ユリア	13-25
7-14	フレブニツキ, ユゼフ・オヴィチ Chlebnicki,
ブリル, エルネスト	Jozefowicz
58/59-30	17/18-16
ブルコモロフスキ, タデウシュ Bor-Komorowski, Tadeusz	ブロジナ, ピョトル Brozyna, Piotr
	19-2*

フロストフスキ, ヴァルデマル Waldemar 37-8	Chrostowski, 16-5	ベドナルチク, ヘンリク Bednarski, Henryk 16-5
プロツキ, ヨシフ 13-25, -26		ベドナシュ, ピオトル Bednarz, Piotr 8-11*, 9-10*, -27, 10/11-35, 19-28, 20-23, 31-12, 32- 27, 33-23, 36-8, 37-25, 52-3, 56-3, 62-15*, 79-21
プロトヴィチ, リシャルド 0-10		ペトリ, ジェルジ Gyorgy, Petri 29/30-23*, 57-11*
プロブス, ヘンリク 17/18-10		ペトリーヴィ, トマシュ 67-14
フロマートコヴァ, マリー 25-20*	Hromadkova, Marie Frackiewicz, 20-14	ペトリツキ, ヤツェク Petrycki, Jacek 2-8, -9
フロンツキエヴィチ, リシャルド Ryszard 93-17		ヘブダ, ミハウ Hebda, Michal 10/11-12
ブロンフマン, エドガー 48-21		ベブリンスキ, エドムンド Bem, Jozef 19-8, -11, 27-18
ブワシキエヴィチ, ミロスワフ 9-9		ペリカン, イジ Pelikan, Jiri 10/11-31, 19-25
フワスコ, マレク 13-25		ペリヤ, ラブレンチ・P Beria, Lavrenti P. 63-13, 70/71-18
ブワテク, ゼノン Platek, Zenon 37-8, 106-19, 109-19		ヘルリング=グルジンスキ, グスタフ Herling-Grudzinski, Gustaw 13-25, 24-5*, 44-12, 58/59-30, 70/71-29
ヘイケ, アレクサンダー 10/11-26, 34/35-20		ペリニンスキ, K →ペリニンスキ, コンラッド ペリンディ, ミフニア Berindei, Mihnea 10/11-27*, 12-18*
ヘイダーネク, ラジスラフ 25-20*, 57-11*	Hejdanek, Ladislav Belza, Bladyslaw 32-13	ペルジャーエフ, ニコライ 70/71-29 ペルスタイン, バシリ 12-13
ベウザ, ブワティスワフ 57-11*		ペルチンスキ, アレクサンドル Perczynski, Aleksandr 48-22, -23
ベクシャク, ヤヌシュ 44-7*, 101/102-19*	Beksiak, Janusz Michal Bottger, Martin 57-11*	ヘルツェル, アレクサンデル Hercer, Aleksander 77/78-10
ベットガー, マルティン ペテルスキ, チェスワフ 20-12		ヘルブスト, ロタール Herbst, Lothar 48-22, -23, 53/54-18, 55-22, 60-26
ベドナルスキ, カジミェシュ 56-5, 57-7*, -8*	Bednarski, Kazimierz Bednarski, Henryk Jan 28-23	ヘルベルト, ズビグニエフ Herbert, Zbigniew 27-16, 53/54-15, -20, 58/59-30
ベドナルスキ, ヘンリク・ヤン		ヘルマシェフスキ, ミロスワフ Hermaszefski, Miroslaw 23-6
		ベルマン, ヤクブ Berman, Jakub 7-14, -15, 19-4, 74-12, -14, -15, -16

ペルラキ, ジュラ	Perlaki, Gyula	ボグツキ, ヤヌシュ	Bogucki, Janusz
57-11*		27-16	
ベルリング, ズィグムント	Berling, Zygmunt	ポグルト, マレク	Poglod, Marek
7-16, -17		43-19*	
ペルル, フェリクス	Perl, Feliks	ボクロシュ, ペーテル	Bokros, Peter
73-8		57-11*	
ヘルンドウル, クルト		ボショーメク, ウルシュラ	
12-27		51-12	
ベレージャ, ルドルフ	Bereza, Rudolf	ボスピハル, オンドレイ	
68-5*		62-10	
ヘレル, ミハイル		ボスピハル, ペトル	Pospichal, Petr
85-15		62-10, -11, -12, -13, -22, 68-5*	
ヘン, ユゼフ	Hen, Jozef	ホダセーヴィチ, ヴラディスラフ	
55-7		63-11	
ベンカラ, レシェク	Pekala, Leszek	ボッギ, ルイジ	
33-4, 37-8, 106/107-2		25-23	
ベンダ, ヴァーツラフ	Vaclaw, Benda	ボッパー, カール	Popper, Karl
25-20*, 34/35-6*, 57-11*, 67-15*		65/66-19	
ヘンツレル, マレク	Henzler, Marek	ボッペ, ウルリーケ	Poppe, Ulrike
93-12*		57-11*	
ベンデル, リシャルド	Bender, Ryszard Janusz	ボッペ, ゲルト	Poppe, Gerd
51-3, 86-18		57-11*	
ベントコフスキ, アレクサンタル	Bedkowski,	ボテル, ジャン=イヴ	
Aleksander		41/42-18	
92-19, 93-18, 99-19, 103-22, 108-19		ボトッキ, アンジェイ	Potocki, Andrzej
ホ		101/102-20*	
ボウノル, デヴィッド		ボトリイクス, エルジュビエタ	Potoryks, Elzbieta
70/71-29		0-3	
ホエツキ, ミロスワフ	Chojecki, Miroslaw	ボナ=ルキエヴィチ, マリア	Bona-Lukiewicz, Maria
7-3, 8-2, -5, -6, -9*, 10/11-35, 13-20, -23, 14-20, 16-8*, -9, 16-12, 58/59-24		84-7*	
ホーネッカー, エーリッヒ	Honecker, Erich	ボナール, ジャン	
3-25, 20-26, 34/35-35, 68-22, -23, 77/78-31, 79-2, 85-2, 94/95-26		17/18-34	
ボーライ, ベルベル	Bohley, Barbel	ボニ, ミハウ	Boni, Michal
57-11*		89/90-3*, 98-19, 100-20, 108-6, 110-18, 111-18	
ボグダ, グジェゴシュ	Bogda, Grzegorz	ボノフスキ, リシャルト	Bonowski, Ryszard
13-20*		51-13	
ボグツカ, テレサ	Bogucka, Teresa	ボビュウシコ, イェジ	Popieuszko, Jerzy
106/107-22		23-2, -23, 24-2, 26-23, 27-2, 29/30-2, -31, 31-3, -22, -23, 32-5, 33-2, -3*, -4, -5, -6*, -23, 34/35-2, -3, -4, -5, -6, -7, -8, -10, -11, -32, -35, 36-2, -3, -4, -7, -8, -9, -10, -23, 37-2, -4, -8, -9, -10, -13, -14, -15, -16, -25, -26, 38-6, 39-2, -13, -14, -15, -23, 40-9, -21, -22, 43-2, 41/42-39, 44-2, 45-23, 46/47-38, 49-19, 51-10, -23, 55-23,	
ボグツキ, テオフィル	Bogucki, Teofil		
36-2, 37-25, 39-23, 46/47-38, 50-23, 68-22			

56-22, 57-22, -23, 61-22, 62-22, 63-23, 64-17, 64-19, 65 /66-34, 68-22, -23, 69-22, 72-22, 77/78-23, -24, 79-18, -19, -20, -21, 82/83-35, 86-19, 87-23, 91-14, 96-11, 103 -21, 105-19, 109-19	ボレイシャ, イエジ Borejsza, Jerzy
ボピュウシコ, スタニスワフ Popieuszko, Stanislaw 37-8	ボレスキ, マチエイ → ピエレツキ, コンラッド Boleslawski, Jerzy Stanislaw
ボピュル, アレクサンデル Popier, Aleksander 76-13	ボレスワフスキ, イエジ Boleslawski, Jerzy Stanislaw 89/90-2
ボブク=マリノフスキ, グワディスワフ Pobuk-Malinowski, Wladyslaw 20-17, 44-11	ボレンバ, ボグダン Poreba, Bogdan 20-12, -13
ホフマン, パヴェウ Hofman, Pawel 19-3	ボロヴィク, マレク Borowik, Marek 13-23
ボブワスキ, ヤン・ルドヴィク Poplawski, Jan Ludwik 24-17	ホロウベク, グスタフ Holoubek, Gustaw 55-7, 60-5*, 99-14, 101/102-19*
ボミアノフスキ, イエジ Pomianowski, Jerzy 20-3	ボロフスキ, チェスワフ Borowski, Czeslaw 19-10, 53/54-13
ボミアン, クシシュトフ Pomian, Krzysztof 15-10*, -14, 17/18-33, 53/54-16, -20, 68-13*	ホワイトヘッド(米国務次官補) Whitehead, John 61-22, 73-18, -19, 79-2
ボヤルスキ, アンナ Bojarski, Anna 70/71-28	ボンディ, エゴン Bondy, Egon 67-15*
ボヤルスキ, ウォジミェシュ Bojarski, Wladzimierz 55-16	ボントコフスキ, レフ Batkowski, Lech 84-21, 101/102-9
ボランスキ, ロマン Polanski, Roman 20-12	ボンネル, エレーナ 32-26
ホランド, アグニエシカ Holland, Agnieszka Irena 20-14, 53/54-19, -21, 60-22, 70/71-4	マ Majka, Jerzy 89/90-14
ボルィシ, ボグダン Borys, Bogdan 0-10	マイジェル, バルバラ 67-19
ボルコフスキ, ヤン Polkowski, Jan 13-25	マイトウスキ, ボグダン Majtowski, Bogdan 17/18-5*
ボルセヴィチ, ボグダン Borusewicz, Bogdan 8-9*, 10/11-18, -33*, 16-12, 17/18-27, 21-7, -8, -9, - 10, -12, -13, -22, 29/30-7, 31-2, 32-3*, 33-5*, 36-4, - 5, -6*, -7*, 38-9*, 40-3*, 43-7, 44-4*, 48 23, 56 3, - 4, 57 5*, -22, 58/59-8, 60-5*, -15*, 62-12*, 21- 7*, 32-3*, 68-6, 69-16, 87-21, 88-21, 108-19, 109-3, - 6, -8	マイヤー, ハンス 13-26
ホルツェル, イエジ Holzer, Jerzy 13-26, 44-11, 70/71-26, 73-17*	マウチュジンスカ, イレナ Malczynska, Irena 62-13*
ボルトノフスカ, ハリナ Bortnowska, Halina 88-11, 101/102-19*	マウツジンスキ, カロル Malczynski, Karol 19-15, 32-18, -19
	マエフスキ, ヘンリク Majewski, Henryk 106-18, 108-6
	マクシモフ, ヴラジーミル Maksimov, Vladimir 10/11-27*, 12-18*
	マクシェーン, デニス 40-19

マサリク,トマス 13-25	Masaryk, Tomas Garrigue	32-4*, 38-3*, 39-17*, 69-22, 73-8, 88-11
マジャル,フルジナ 57-11*	Magyar, Fruzsina	マラノフスキ,ヤン Malanowski, Jan
マジャルスキ,ヴォイチエフ 57-11*	Maziarski, Wojciech	3-6 マランジェ,J Marange, J
マジャルスキ,ヤツェク 104-14*	Maziarski, Jacek	15-10* マリー,ヴァーツラフ Mari, Waclaw
マスペロ,フランソワ 3-24		25-20*, 57-11*, 67-15* マリノフスキ,エルネスト Malinowski, Ernest
マズル,フランチシェク 19-5	Mazur, Franciszek	56-15 マリノフスキ,ロマン Malinowski, Roman
マゾヴィエツキ,タデウシュ 5-23, 8-5, 20-17, 32-27, 44-2, 48-21, 53/54-30, -31, 56- 23, 57 23, 60-5*, 72-23, 73-18, 74-19, 75-21, 81-7*, - 9, 84-4, 85-8, 86-2, 6, 87-16*, -21, 88-11, 89/90-2, - 3*, 91-8, -9*, 92-2, -4*, -10*, 93 4, -12, -17, 94/95 -3*, 26, 96-2, -21, 97-18, 98-4, 99-2, 99 16, 100-20, - 32, 101/102-3*, -9, -23, 104-4*, 106/107-4*, 108 2, -8*, -15, -18, 109-2, -19, 110-15, 111-13, -14, -15, -16, -17	Mazowiecki, Tadeusz	53/54-31 マリィ,ヴァツラフ Maly, Vaclaw
マダイチク,チェスワフ 75-18	Madajczyk, Czeslaw	34/35-6* マルヴァノヴァー,アナ Marvanova, Anna
マチエレヴィチ,アントニ 8-9*, -12*, -14*, -15, 16-2, 21-12, -22, 23 4, 53/54- 19	Macierewicz, Antoni	24-21*, 25-20, 57 11* マルクシェフスキ,イエジ Markuszewski, Jerzy
マチシェフスキ,ヤレマ 75-18	Maciszewski, Jarema	27-16, 60-5*, 70/71-9 マルクス,カール Marx, Karl
マツキエヴィチ,ユゼフ 44-12, 70/71-26	Mackiewicz, Jozef	3-16, 4-14, -16, -19, -29, 15 7, 17/18-25, 19-6, -23, 21- 18, 23-21, 36-13, 38-21 マルコ,サーシャ Malko, Sasza
マティ,タデウシュ 5/6-3, 14-2, 22-23, 53/54-20	Madej, Tadeusz	41/42-6 マルチュク,スタニスワフ Marczuk, Stanislaw
マティヤス,エウゲニュシュ 68-17*	Matyjas, Eugeniusz	68 17*, 87-21 マルテンス(ベルギー首相) 87-22, 88-22, 97 18
マトヴィン,ヴワディスワフ 19-5, 74-14	Matwin, Wladyslaw	マルバノヴァ,A 25 20* マルルーニ(カナダ首相) 93-19, 96-2
マハルスキ,フランチシェク 27-15, 39-23, 87-22, 93-18	Macharski, Franciszek	マレチコヴァ=ムレローバ,レンカ Mullerova, Lenka
マラク,バルバラ 57-11*	Malak, Barbara	67-15* マレフスキ,イエジ Malewski, Jerzy
マラチエフスキ,エウゲニウシュ Eugeniusz 70/71-29	Marczewski,	70/71 26 マワホフスキ,アレクサンデル Aleksander
マラノフスキ,アンジェイ マラノフスキ,アンジェイ	Malanowski, Andrzej	19-3 マンデリシュタム,オシブ 13-25, 20-17, 65/66 20, 77/78-14

ミ

ミアストフスキ,スワヴォミル Slawomir 19-14	Miastowski	ミツェフスキ,アンジェイ 13-9,44-12	Micewski, Andrzej
ミウォシュ,チェスワフ Milosz, Czeslaw 2-22,3-15,13-22,-25,-26,16-12,20-2*,3,4,5,7, 21-24,34/35-35,43-14,-15,51-19,53/54-14,58/59-25, -27,-30,-35,60-20,-21,-23,70/71-29,72-21,77/78- 12,-13		ミツキエヴィチ,アダム 17/18-6,-12,-17,-18,-22,-23,-25,24-3,39-19,40-16, 53/54-16,58/59-30,60-22,68-10,70/71-29,99-14	Mickiewicz, Adam
ミエジェフスキ,ピオトル Mierzewski, Piotr 31-3,-4,-5,-7,-8,32-6,33-11,34/35-9,36-2,-5,-23		ミッチャナー,ジェームス 91-15	Michener, James
ミエシチツカ,リティア Miesicka, Lidia 62-13*		ミッテラン,フランソワ 29/30-2,33-2,48-21,52-7,85-2,86-18,87-23,89/90-35	Mitterand, Francois
ミエチニコフスキ,マレク Miecznikowski, Marek 110-16		ミハウエク,アガタ 43-18*	Michalek, Agata
ミエロシェフスキ,ユリウシュ 53/54-22		ミハルスキ,ツェザリ 43-18*	Michalski, Cezary
ミエンジジエツキ,アルトゥル Miedzyrzecki, Artur 101/102-20*		ミハルスキ,フランシス 58/59-17*,60-16*,61-18*,62-16*	Michalski, Francis
ミオドヴィチ,アルフレト Miodowicz, Alfred 36-11,43-2,-23,58/59-35,60-27,64-18,67-23,81-11, 82/83-8,-9,-10,-32,84-2,-5,-11*,86-6,88-22,89/ 90-20,-34,91-22,93-17,100-19,20,101/102-11,110- 19,111-18		ミフタ,ノルベルト 5/6-3,19-18	Miftah, Norbert
ミオドヴィチ,コンスタンティ Konstanty 43-18*,50-17*		ミフニク,アダム 1-19,2-22,3-24,-25,4-13*,-28,-29,7-2*,-3,-23,- 32,8-2,-3,-4,-5,-6,-9*,-31,9-18,10/11-4,-6,-35, 12-8,-11,22,13-20,22,23,-26,14-21,-22,16-11,- 12,-13,17/18-26,-27,-28,19-12*,-13,-16,-28,20-5, -27,21-14*,-15,-16,-17,-18,-19,-20,-21,22-12*, -21,-23,25-13,26-17,-23,27-16,28-23,29/30-8*, -13,31,31-5,6,-8,-10,23,32-4,-26,33-23,34/35- 5*,-12,-16,-28,36-7,-23,37-2*,-18,-19,-25,-26, -27,38-8,-9,-23,39-8*,-20,-23,40-16,-17,-21,-22, -23,41/42-38,-39,43-16,44-10,12,45-16,46/47-32, -33,-34,-38,39,48-16,22,49-2,-9*,-23,50-2,52- 5,53/54-14,-15,-19,55-2,-8,-10*,-22,56-3,-10,57- 11*,-22,58/59-4*,-19,-30,35,60-2,-5*,-21,- 26,61-22,63-22,65/66-34,67-3*,68-5*,-23,75-21,- 22,76-12,77/78-4*,-20,-21,-31,82/83-33,-34,85- 19,86-2,-12*,-18,87-21,-22,88-14*,89/90-14*, -35,91-3,-20,93-12,-17,96-3,97-2,98-17*,99-16, 100-32*,101/102-11,-12,-20*,-23,103-13*,106/- 107-5*,108-18,109-19,110-4*,-19,111-2*,-14	Michnik, Adam
ミコワイ,マリウシュ Mikolaj, Mariusz 49-19		ミヤル,カジミエシュ 19-5	Mijal, Kazimierz
ミコワイスカ,ハリナ Mikolajska, Halina 8-9*, -31,21-22*,25-20*,34/35-5*,39-15,58/59 32,89/90-35		ミリアン,イエジ 94/95-25	Milian, Jerzy
ミコワイチク,スタニスワフ Mikolajczyk, Stanislaw 3-19,7-16,-18,44-12,46/47-6,70/71-26,86-19		ミルチャノフスキ,アンジェイ Andrzej	Mirczanowski, Andrzej
ミシキエヴィチ,ベノン Miskiewicz, Benon 32-27,40-4		24-23,69-4*,5*,72-4*,87-21	
ミショーウェク Mizolek 39-14,68-22			
ミスリツ,ヘルベルト Misrlitz, Herbert 57-11*			

ミレヴィチ,エヴァ	Milewicz, Ewa	84-7*
8-9*,13-20,21-22*,25-20*,34/35-5*		ムンク,アンジェイ
ミレツキ,ミハウ		Munk, Andrzej
51-2		20-13,36-20,37-22,53/54-15
ミレフスキ,イエジ	Milewski, Jerzy	×
0-2*, -6,2-11*, -13,3-20, -22,7-9,8-18,10/11-2*, -35,14-23,15-14,-22,-24,17/18-34,-35,19-20,-24,-25,20-25*,22-22*,29/30-31,34/35-35,38-9,40-21,41/42-14,-23,-24,46/47-38,50-23,65/66-12*, -35,77/78-3*		メーセリ,ミケローシュ
ミレフスキ,ミェチスワフ	Milewski, Mieczslaw	Meszoly, Miklos
10/11-25,33-2,40-22,70/71-15		57-11*
ミレル,レシェク		メーチ,イムレ
97-18		Mecs, Imre
ミロシュ,C	→ミウォシュ,チェスワフ	57-11*
ミンキエヴィチ,ヤン	Minkiewicz, Jan	メズニク,ヤロスワフ
19-24*		Meznik, Jaroslav
ミンク,G	Mink, G	25-20*
15-10*		メスネル,ズビグニェフ
ミンツ,ヒラリー		Mesner, Zbigniew
7-14,-15,-16,-17,-18,19-4,-7		28-23,46/47-38,-39,48-23,49-23,55-16,-17,56-2,57-23,58/59-35,60-27,61-22,63-22,65/66-34,68-23,69-23,72-21,-23,74-8,75-22,-23,76-19,77/78-30,82/83,-4,-10,-32,85-19,93-12,97-12
▲		メテク,イヴァン
ムイジェル,ヤン		62-10
101/102-20*		メドベージエフ,ロイ
ミィチエルスキ,ズィグムント	Myczerski, Zygmunt	Medvedev, Roi A.
17/18-15		41/42-34
ムヴィナルスキ,ヴォイチエフ	Mlynarski, Wojciech	メルケル,イエジ
53/54-18		Merker, Jerzy
ムヴィニク,アーニヤ	Mlynik, Ania	2-8,37-18,87-21
21-11		メルケル,ヤツェク
ムシンスキ,マレク	Muszynski, Marek	Merkel, Jacek
28-6*,29/30-28,31-3*, -12,32-3*,33-5*,36-4*, -5*, -6*, -7*,38-9*,40-3*,43-7,44-4*,51-3*, -4*,52-3,-9*,55-3*,56-5*,57-8,58/59-2,-4,62-15*,63-22		17/18-5*,32-4*
ムスカト,マリウシュ	Muskat, Mariusz	メルツェル,アルビン
21-7,-13		17/18-5*,32-4*,38-3*,39-17*
ムリナーシ,ズデネック	Mlynar, Zdenek	メンシドウォ,アンテク
2-17*, -20,13-24,19-25		21-8
ムロジェク,スワヴォミル	Mrozek, Slawomir	モスクファ,ヤツェク
20-27,55-5		Moskwa, Jacek
ムロジンスキ,ズビグニェフ	Mrozinski, Zbigniew	84-5
		モゼレフスキ,カロル
		Modzelewski, Karol
		0-3,2-7*, -9,3-24,4-9,9-16,10/11-7,-35,13-5,14-8,-21,22,14-24,15-12,16-18*,17/18-18,19-13,-16,21-11,22-21,29/30-11,31-5,-8,-23,32-6*, -7,33-8,34/35-5*, -28,37-19,-27,39-19,40-17,41/42-26,-29,44-4*, -24,53/54-16,77/78-19,82/83-6*,91-3,110-18
		モチャル,ミェチスワフ
		Moczar, Mieczyslaw
		14-23,17/18-7,-19,-23,21-16,24-7,-8,39-18,58/59-2,70/71-17

モチュルスキ, レシェク	Moczurski, Leszek	ヤケシュ, ミロシュ
31-6, 38-2, 51-2, 53/54-23, 55-22, -23, 56-23, 57-11*, 22, 58/59-35, 60-2, -26, 65/66-34, 70/71-28, 81-19, 88-11, -22, 93-19, 97-2, 108-2		73-19, 86-2, 93-18
モデルスキ, ヴォイチェフ	Modelska, Wojciech	ヤシェニツア, バヴェウ Jasienica, Paweł
43-18*		13-26, 17/18-8, -16, -23, 19-3, 44-11
モドロウ, ハンス		ヤスクワ, ズシスワフ
97-19		13-25, 53/54-22
モフナツキ, イグナツィ		ヤストルン, トマシュ Jastrun, Tomasz
44-11		20-3, 51-12
モフナツキ, マウリツィ		ヤストルン, ミエチスワフ Jastrun, Mieczysław
20-15		53/54-16
モラヴィエツキ, コルネル	Morawiecki, Kornel	ヤナス, ズビグニエフ Zbigniew, Janas
57-12*, 60-17, 70/71-30, -31, 73-18, 75-23, 76-13, -14, -17, 84-10		2-3*, 10/11-17, 21-2, -6, 25-20*, 31-13, 32-27, 33-23, 34/35-8, -11*, -15*, 36 23, 37-19*, 44-4*, 46/47-34, 57-11*, 67-15*, 68-5*, 72-14, 73-3*, -18, 79-23
モラフスキ, イエジ	Morawski, Jerzy	ヤナス, マレク Janas, Marek
7-16, -17, -18, 19-3, -5, -8, -10, 40-23		0-12, 97-2, 109-19
モルナール, タマーシュ	Molnar, Tamas	ヤニツキ, チェスワフ Janicki, Czesław
57-11*		103-21
モロトフ, ヴャチエスラフ	Molotov, Vyacheslav	ヤニュシュ, スタニスワフ Janusz, Stanisław
7-14, -15, 19-8, 34/35-22, 67 10, 68-22		73-18
モンドルイ, ヤヌシュ	Mondry, Janusz	ヤニヨン, マリア
63-20*		53/54-13, 58/59-27
ヤ		ヤニツキ, ヴァスワフ
ヤヴォルスカ, アレクサンドラ	Jaworska, Aleksandra	7-21
51-11		ヤニツキ, レスワフ
ヤヴォルスカ, ヘレナ	Jaworska, Helena	7-21
19-8		ヤノフスキ, ヤン Janowski, Jan
ヤヴォルスキ, セヴェリン	Jaworski, Seweryn	91-6*, 109-19
2-7*, -8, -9, 10/11-7, -35, 13-5, 15-11, 16-7, -10, 21-22, 22-21, 29/30-11, 31-6, -7*, 32-26, -27, 33-2, -23, 34/35-5*, -7*, -12, 37-19*, 40-21, -23, 41/42-39, 46/47-38, 52-23, 55-23, 56-2, 68-17*, 74-5, -7, -23, 81-7, 84-7*, 89/90-34, 96-21, 98-19, 100-34, 101/102-23	ヤブウォンスキ, ヘンリク Jablaski, Henryk	
ヤクビエツ, マレク	Jakbiec, Marek	16-7, 17/18-35, 22-11, 26-2, 32-16, 34/35-28, 39-23
76-12		ヤルゼルスキ, ヴォイチェフ Jarzelski, Wojciech
ヤクボヴィチ, カロル	Jakubowicz, Karol	0-11, 1-2, 3, 17, -18, -20, -12, -13, 2-5, -6, -22, 23, -24, 3 6, -7, -8, -25, 4-3, -12, -17, -18, -19, -20, -31, 5/6-2, -3, -4, -5, -7, -8, -9, -10, -34, 7-2, -3, -5, -31, -32, 8-10, -14, -16, 28, -31, 9-6, -10, -22, 10/11-3, -4, -7, -25, -26, -32, -35, 12-28, 13-9, -11, -27, 28, 14-20, 15-4, -18, -24, 16-27, 17/18-30, -35, -36, 19-14, -15, -26, -28, 20-6, -12, -13, -15, -26, 21-5, 14, -15, -16, -17, -18, -19, -23, -24, 23 2, 5, -6, -22, 24-2, -14, -22, 25-2, -17, 26 2, -3, -11, 28-2, -23, 29/30-2, -9, -11, 24, -28, -31, 31-2, -22, 32-27, 33-2, -23, 34/35-2, -3, -17, -23, -24, -25, -32, -35, 36-10, -12, 23, 37-2, -10, -11, -12, -13, -25, -26, 38-2, 7, -12, -23, 39-2, -8, -23, 40-6, -7, -16, -21, -22, -23, 43-2, -16, -23, 41/42-38, -39, 44-16, 45-2,
ヤクボフスカ, ワンダ	Jakbowska, Wanda	
20-13		

- 46/47-33, -38, -39, 48-21, -22, -23, 49-2, 50-10, -23, 51
 -2, -9, -21, -23, 52-7, 53/54-26, 55-2, -8, -9, -13, -15, -
 22, -23, 56-2, -17, -23, 57-13, -15, -22, 58/59-29, 60-2,
 -26, -27, 64-4, -22, 62-22, 63-22, 64-16, -18, 65/66-6, -
 12, 34, -35, 67-3, 67-10, -22, -23, 68-6, -22, -23, 69-22,
 70/71-6, -15, -25, -30, -31, 72-7, -9, -15, -21, -23, 74-
 18, 75-16, -19, -20, -23, 76-11, -16, -17, -18, -19, 77/78
 -5, 6, -7, -9, -10, -12, -18, 19, -30, -31, 79-2, -9, -16,
 -23, 80-2, 18, 81-10*, 82/83-9, 11, -13, -32, -33, -34,
 -35, 84-2, 85-19, 86-2, 87-23, 88-15, -18, -21, -22, -23.
 89/90-2, -17, -20, -34, -35, 91-20, 93-12, -17, 96-2, -
 3*, 97-3, 99-19, 100-34, 109-2, 111-4
ヤルムフ, ユゼフ
 0-10
ヤロシェヴィチ, ピョートル Jaroszewicz, Piotr
 2-3, 16-2, -3, 32-16, 44-20, 67-17, 93-12
ヤロシェク, グジェゴシュ Jaroszek, Grzegorz
 16-3
ヤロシンスキ, マレク Jarosinski, Marek
 79-9, -11*
ヤンコフスカ, ヤニナ Jankowska, Janina
 101/102-19*
ヤンコフスキ, ヴォイチエフ Jankowski, Wojciech
 48-4, 50-17, -19*, 51-11, 56-23, 57-22
ヤンコフスキ, ヘンリク Jankowski, Henryk
 21-23, 22-23, 31-3, -23, 33-3, -4, 34/35-2, 35, 41/42-
 39, 53/54-31, 75-22, 79-19, 80-15, -16, 101/102-19*
ヤンコフスキ, マチエイ Jankowski, Maciej
 34/35-7*, 37-19*, 48-22, 63-16*, 65/66-3, 75-11*,
 79-11*, 89/90-3*, 100-20, -21, 101/102-19, 110-18
ヤンダ, クリストイナ Janda, Krystyna
 20-14, 53/54-19, -32
ユ
ユゼフィアク, ツェザリ Jozefiak, Cezary
 3-6, 73-18, 93-9*, 101/102-19*, 106/107-16*
ユデク, アンジェイ Judek, Andrzej
 37-19*
ユランドット, イエジ Konrad, Jerzy
 32-12
ユルチク, マリアン Jurczyk, Marian
 10/11-7, -35, 15-11, 21-22, 22-21, 24-23, 31-5, -6, -8,
 32-5, -27, 34/35-5*, 41/42-39, 48-8*, 65/66-34, 68-
 17*, -22, 72-4*, 84-7*, 91-22, 98-19, 99-18, 100-19,
 -34
ユルチャク, ステファン Jurczak, Stefan
 69-4*, 87-21, 108-18
ヨ
ヨセレヴィチ, ベレク
 17/18-17
ヨハネ・パウロ(ローマ法王) John-Paul II
 1-5, -11, 19, 2-22, -23, 3-19, 4-7, 10/11-16, -34, 12-15,
 -27, 13-8, -9, -10, -27, -28, 14-23, -24, 15-2, -3, -4, -5,
 -6, -8, -15, -22, 16-19, -24, -27, -28, 17/18-2*, -4, -6,
 -35, -36, 19-12, -13, 22, 14, 23-3, 26-2, -22, 27-14, 28-
 6, 16, 31-7, -22, 32-16, -26, 33-2, -6, -7, 34/35-17,
 -18, 37-9, 39-2, -23, 40-22, 41/42-34, 43-4, -17, -18, 44-
 23, 45-16, 49-2, 50-10, 17, 53/54-23, 58/59-35, 65/66-
 14*, -34, 68-21, -23, 73-9, 76-18, 77/78-12, -15, -30,
 82/83-14, -15, -16, -17, 87-22, 23, 94/95-26, 96-21, 104-
 4, 112-77
ヨハネ23世 John XXIII
 10/11-22
ヨルダン, ワンダ Jordan, Wanda
 13-26
ヲ
ラーツ, シャーンドル Racz, Sandor
 57-11*
ライク, ラースロー Laszlo, Rajk
 27-18, 57-11*
ラヴィナ, アナトル Lawina, Anatol
 48-22, 62-6*
ラコシ, マチアス Rakosi, Matyas
 19-19, 38-18
ラコフスキ, ミェチスワフ Rakowski, Mieczslaw
 2-19, -22, 3-25, 5/6-10, 7-31, -32, 9-3, -6, -22, 10/11-
 25, -26, 12-12, -28, 15-23, 17/18-35, -36, 19-14, -15, -
 16, -17, -18, 20-6, -26, 21, 16, -18, -19, 22-12, -13, 23-2,
 -5, 24-22, 27-23, 28-23, 29/30-2, -11, 32-26, 36-11, 40-
 8, 41/42-20, --39, 44-17, 45-16, 46/47-11, -38, 50-10,
 58/59-29, 70/71-30, 72-15, -21, -23, 73-18, -19, 74-10,
 -16, 18, 75-23, 79-22, 81-12, 82/83-3, -11, -32, -33, -
 34, -35, 84-2, -15, -23, 85-2, -19, 86-2, -18, -20, 88-3, -

22,89/90-24,-27,-34,-35,91-20,92-19,93-12,-17,-	
18,94/95-26,96-2,-5,-21,97-18	リ
ラシヴィウ,アンナ Radziwill, Anna	
44-12	リーン,アントン
ラシヴィウ,コンスタンティ Radziwill, Konstanty	13-26
43-19*,48-4	リガチョフ,イーゴリ Ligachyov, Igor K.
ラシヴィウォヴィチ,イエジ Radziwilowicz, Jerzy	70/71-18
39-15*,55-6	リクフ,ボグスワフ Likuch, Boguslaw
ラソタ,イレナ Lasota, Irena	37-19*
40-16	リシャク,グヴィドン Rysiak, Gwidon
ラソタ,エリギウシュ Lasota, Eligiusz	39-17*
19-8	リス,ボグダン Ris, Bogdan
ラチエク,レフ Raczek, Lech	0-3,3-3,8-11*, -13*, -17,9-6*, -22,-22*,10/11-3, -33*, -34*, 13-7*, 15-5*, 17/18-4,19-26,20-24*, -25*, -27,21-2,-3,22-3,-23,23-20,24-13*,25-13*, -20*,27-20,28-6*, -23,29/30-7,-11,-31,231-2,-3, -4,-5,-6,-7,-10*, -11,-12,-22,-23,32-2,-6,33-11, -23,34/35-9,-35,36-2,-5,-7,-23,37-18,-19,-25,-26, -27,38-9,-23,39-8,-23,40-21,-22,-23,41/42-38,-39, 46/47-32,-33,-38,-39,48-22,49-2,-9*, -23,50-2,55 -22,56-3,-4,57-5*, -22,58/59-8,60-15*,62-12*, 68-6,69-4*, -5*, -15,72-4*,74-18,76-17,-19,87- 21,109-7
ラツエク,ヴァツラフ Racek, Vaclav	リス,ラディスラフ Lis, Ladislav
41/42-4	24-21*,46/47-33*,57-11*,67-15*,72-4*
ラッセル,バートランド Russell, Bertrand	リッペルト,ヘルベルト
13-25	65/66-5
ラデツカ,ヨアンナ Radecka, Joanna	リッベントロプ,ヨアヒム Libbentrop, Joachim
50-17*,51-12*	75-19,79-2,7
ラトキエヴィチ,スタニスワフ Ratkiewicz, Stanislaw	リティンスキ,ヤン Litynski, Jan
7-14,-16,-19,19-2,-4	2-11*, -14*, 3-20,-22,4-10,7-32,8-2,-6,-9*,9- 16*, 10/11-15*, -35,14-20,15-20,16-12,-13,17/18- 35,21-20,-22,25-20*, 26-14*, 37-11,-13,38-5,39- 11*, 43-3*, 46/47-3*, -34,51-5*, 52-3,-5,-6,53/ 54-19,55-3,56-3,57-6*, -11*, -15*, -22,58/59-4*, 60-5*, -26,67-15*, 68-5*, 70/71-9,72-5*, -17*, 75-10,-12*, 79-11*, 91-6*, 101/102-20*, 109-19*
ラドノーティ,シャーンドル Radnoti, Sandor	
29/30-23*,57-11*	
ラドムスカ,マリア Radomska, Maria	
101/102-20*	
ラパツキ,アダム Rapacki, Adam	
19-5,-8,39-17,-18,77/78-29	
ラビツキ,アンジェイ →ワビツキ,アンジェイ	
ラブーダ,バルバラ Labuda, Barbara	
67-15*,76-12,-14,101/102-19*	
ラフタン,ピョトル Rachtan, Piotr	
9-16	
ラムブ,アルフレッド	
7-14,-16	
ラメントヴィチ,ヴォイチェフ Wojciech	
39-17*,58/59-11*	
ランゲ,オスカー Lange, Oskar	
19-4,-5,-10,39-18,57-21	
ランペル,イヴァン Lamper, Ivan	
57-11*,67-15*	
	リビツカ,ボジエナ Rybicka, Bozena
	15-23,21-10
	リビツキ,ジグムント Rybicki, Z
	40-6,-9
	リビツキ,ユゼフ Rybicki, Jozef
	8-9*, -12*, 17/18-27,21-22*, 22-10,25-20*, 34/35-5*, 52-23

リビンスキ,エドワルド	Lipinski, Edward	ルイビツキ,ユゼフ ルウ,ドミニク	→リビツキ,ユゼフ Luxemburg, Roza
8-7,-9,-10,-12,-31,17/18-21,19-4,-10,21-22*,25- 20*,34/35-2,-3*,7*,37-10,-13,40-23,45-19,48-	21,50-7*,53/54-15,-16,-21,55-2,-14,-15*	13-25	ルクセンブルク,ローザ
リビンスキ,ミロスワフ	Lipinski, Miroslaw	34/35-33,48-16,112-75	
0-2,2-5,2-8,8-7*,9*,12*,34/35-5*		ルゴフ,ジャック	LeGoff Jacque
リビンスキ,ヤン	Lipinski, Jan	15-10*,17/18-33	
1-7,7-3,8-2,-6,-9,-12,-31,9-14,-15,13-26,14-20,- 22,16-13		ルジェヴィチ,スタニスワフ	Rozewicz, Stanislaw
リブスカ,アグニエシカ	Lipska, Agnieszka	37-22	
22-10		ルシネク,スタニスワフ	Rusinek, Stanislaw
リブスキ,ヤン・ユゼフ	Lipski, Jan Jozef	17/18-5*,32-4*,37-19*,38-3*,69-22	
7-3,8-2,-6,-9*,12*,31,9-14*,15,13-26,14-20, -22,16-3,17/18-6*,8,-23,-36,19-3,21-20,-22,22- 12,25-20*,27-16,32-26,33-23,34/35-5*,7*,37- 16*,19*,43-15,57-11*,44-11,45-19,48-4,-23,51 -11,53/54-15,-21,31,57 11*,60-5*,67-15*,26, 70/71-31,72-21,73-9,-18,-19,82/83-34,93-19,101/ 102-20*,103-10,111-17		ルシャイ,ラースロー	Rusai, Laszlo
リマノフスキ,ボレスワフ	Limanowski, Boleslaw	57-11*	
73-8		ルドヴィチャク,ドミニク	Ludwiczak, Dominik
リムキエヴィチ,ヤロスワフ・マレク	Rymkiewicz, Jaroslaw Marek	92-2	
53/54-13,-18,60-5*,22,70/71-29		ルトスワフスキ,ヴィトルド	Lutoslawski, Witold
リュッデルクラウ,ウォルフガング	Rudderklau, Wolfgang	27-26	
57-11*		ルドニツキ,ドルフ	
リリエン,アントニン		20-3	
12-21		ルバツェヴィチ,K	Lupacewicz, Krzysztof
リンゲルブルム,エムマニエル		37-19*	
14-4		ルビンスキ,ダリウシュ	Rupinski, Dariusz
リンダ,ボグスワフ	Linda, Boguslaw	43-18*	
65/66-28		ルミンスキ,ボレスワフ	
リンツ,ジュアン		19-5	
13-12,-15		ルムル,イジー	Rumli, Jiri
		25-20*,34/35-6*,57-11*	
		ルムル,ヤン	Rumli, Jan
		25-20*	
		ルラシュ,ズジスワフ	Rurarz, Zdzislaw
		2-22,33-23,44-21,48-22	
		ルレフスキ,ヤン	Rulewski, Jan
		0-3,-8*,12,2-5*,8,-9,4-10,5/6-34,10/11-7,-35, 13-5,15-13,31-6,32-27,33-8*,34/35-5*,41/42-24, 25,-26,44-4*,55-2,61-8,-9,109-6	

ル

レ

ルイコフスキ,ズビスワ夫	Rykowski, Zbyslaw	レアリスタ,アダム	Realista, Adam
87-23,89/90-34		52-16*	
ルイシコフ,ニコライ		レイ,ミコワイ	
57-23,70/71-18,82/83-34,96-21		17/18-21	
ルイセンコ,トロフィム	Lysenko, Trofim D.	レイコフスキ,ヤヌシュ	Rejkowski, Janusz
63-11		80-11*,86-6,-12,-14,87-8,88-18	

レイナ, ピーター

8-3

□

レヴァンドスキ, ヤヌシュ

108-6

ロヴェツキ, グロト

レヴィナ, アナトル Lewina, Anatol

34/35-7*

17/18-18

ロカール(仏首相)

レーガン, ロナルド Reagan, Ronald

2-22, 4-18, 13-10, 14-2, 15-23, 19-19, 21-14, -15, 24-2,
29/30-11, -24, 31-2, -22, -23, 32-26, 39-9, -23, 46/47-
38, 50-10, 57-14, -23, 60-26, 61-4, 62-18, 67-23, 72-10,
77/78-4, -5, -10, -30, 82/83-35

85-2, 86-18, 93-17

ロキタ, ヤン・マリア Rokita, Jan Maria
43-18*, 50-17*, 88-11, 103-13*, 111-16

レーニン, ウラジーミル Lenin Vladimir I.

0-8, 2-19, -21, 3-16, 4-16, 7-6, -7, 9-27, 15-6, -7, 16-16,
-20, -21, -22, -23, 17/18-29, -34, 19-16, -17, -21, -23, -
26, 21-9, -18, -24, 29/30-16, 33-21, 34/35-30, 37-5, 38-
21, 77/78-4, 79-22, 82/83-35

ロコソフスキ, コンスタンティ

19-8, -9

ロシェヴィチ, アンジェイ Rosiewicz, Andrzej

レーン, ブリス

44-11

82/83-28

ロシチシェフスキ, J

レグルスキ, イエジ Regulski, Jerzy

84-5, 88-11, 92-16*

97-19

レジャーカ, シャーンドル Lezsak, Sandor

57-11*

ロズヴァラク, Z

レソフスキ, チモフェイ

63-11

2-6*

レチツキ, ヴィエスワフ Leczycki, Wieslaw

84-7*

ロストヴォロスキ, エマヌエル

レデレル, イエジ

60-23

111-6

レドヴォロフスキ, グリウシュ Ledworski,

Dariusz

108-6, 111-18

レドリンスキ, エドヴァルド

60-22

レナルチク, ヘンリク

9-9

レホフスキ, ヤン Lechowski, Jan

39-17*

レム, スタニスワフ Lem, Stanislaw

105-8*

レム, ヤン Rem, Jan

37-26, 38-2

レンジェル, ガブリエラ Lengyel, Gabriella

29/30-23*, 57-11*

ロスネル, アンジェイ Rosner, Andrzej

20-16

ロスネル, ヤン Rosner, Jan

84-5, 101/102-20*

ロスピオホフスキ, アンジェイ Rozplochowski,

Andrzej

10/11-7, -35, 13-5, 15-12, -13, 31-6, 34/35-5*, 56-5,

68-17*

ロチャルスキ, カジミェシュ

31-7

ロバタ, アントニ Lopata, Antoni

17/18-5*

ロブマン, イエジ

19-18

ロマシェフスカ, ゾフィア Romaszewska, Zofia

13-27, 54-11*, 57-11*

ロマシェフスキ, ズビグニエフ Romaszewski,

Zbigniew

5/6-11, 7-3, -4, -32, 8-2, -6, -9*, 10/11-35, 12-11, -27,

13-27, 14-20, 16-12, -13, 19-28, 20-27, 21-20, -21, 22-

21, 29/30-13, 31-5, -6, 32-26, -27, 33-23, 34/35-5*, -

8*, 37-19*, 44-4*, 45-2, -23, 46/47-38, 55-22, 57-

11*, 58/59-2, 60-2, -5, 14, -26, 61-4*, -5*, -23, 62-

- 22, 67-15*, 68-17*, 72-21, 87-21, 103-7*
 ロムコフスキ, ロマン
 19-4
 ロムニツキ, タデウシュ Lomnicki, Tadeusz
 60-5*
 ロラ=ジミエルスキ, ミハウ
 7-14
 ロランツ, ヴワディスワフ Loranc, Wladyslaw
 32-17, -18, -19, 65/66-35
 ロレンツ, イエシ
 16-2
- 7
- ワイダ, アンジェイ Wajda, Andrzej
 0-15, 1-17, -19, 2-21, -22, -23, 7-20, 24, -25, 10/11-8, 15-23, 17/18-7, -29, -35, 20-6, -12*, -22, 22-23, 26-6, 27-23, 29/30-2, 31-14, 36-21, 37-21, -22, -23, 39-15, 44-20, 53/54-21, 55-6, 58/59-30, 60-5, 60-5*, 65/66-35, 70/71-3*, 84-5, -23, 85-11*, -15, -19, 87-22, 88-13, -21, 96-18, 101/102-20*, -22
 ワイツゼッカー(西独大統領) Weizsaecker
 85-2, 93-17, 100-34
 ワシレフスキ, ワンダ
 7-14, -16
 ワティンスキ, マレク
 70/71-26
 ワト, アレクサンドル
 13-26, 52-3
 ワビツキ, アンジェイ Lapicki, Andrzej
 88-13, 101/102-20*
 ワビンスキ, ズシスワフ Lapinski, Zdzislaw
 13-25
 ワボト, スタニスワフ
 19-5
 ワルキエヴィチ, アンジェイ Walkiewicz, Andrzej
 67-15*
 ワルシャフスキ, ダヴィド(コンスタンティ・ゲーベルト)
 Warszawski, David
 14-6*, 22-18, 27-12*, 29/30-24, 32-14, 36-12*, 37-10, -11, -12, -13, 40-14, 40-14*, 43-10*, 58/59-2, 22, 61-10*, -18, 82/83-8, 97-19, 105-9*
 ワレサ, ダヌータ Walesa, Danuta
 9-27, 15-22, 22-2, 23-2, -23, 24-2, 26-6, 32-26, 39-14, 40-21, 44-10, 81-9, 85-2
 ワレサ, ブリギッダ・カタジナ Katarzyna Walesa, Brigidda
 48-22, 49-2, 81-9
 ワレサ, ボグダン Walesa, Bogdan
 22-2, 24-2
 ワレサ, レフ Walesa, Lech
 0-2, -7, -12, -13, 1-1, -17, -18, 2-2, -5*, -6, -8, -9, -17, -22, 3-2, -3, -8, -13, -17, -25, 4-8, -10, -11, -15, -17, -19, -28, -29, 5/6-17, -34, 7-12, -31, -32, 8-14, -17, -28, 9-7, -22, -27, -28, 10/11-2, -3, 7, -24, -26, -32*, -33, -34, -35, 12-5, -6, -27, -28, 13-9, -10, -11, -27, -28, 14-20, -23, 24, 15-22, -23, 16-26, -27, -28, 17/18-2, 5*, -30, -34, -35, -36, 19-14, -15, -16, 17, -18, -22, -25, -27, -28, 20-18*, -22, 26, -28, 21-12, -13, -23, -24, 22-21, -23, 23-18*, -22, -23, 24-2, -16, -23, 25-13, -13, 26-16, 27-2, -19, -23, 28-2, -3, -7*, -23, 29/30-2, -3, -10, -13*, -19, -31, 31-2, -5, -6, -12, -14, -20*, -22, -23, 32-4*, -10, -13, -20, -21, -22, -26, -27, 33-2, -5*, -6, -13, -23, 34/35-2, -32, -35, 36-2, -7*, -8, -10, -11, 21, -23, 37-3*, -8, 11, -12, -13, -14, -18, -19, -25, -26, -27, 38-2, -3*, -23, 39-3*, -7, -8, -23, 40-15, -21, -22, 41/42-19, -22, -23, -26, -27, -30, -38, -39, 44-2, -5*, -10, -17, 23, 45-2, -3*, -19, -23, 46/47-6, -28*, 34, -38, -39, 48-22, 49-2, -23, 50-7*, -10, -23, 51-7, -16, -23, 52-3, -23, 53/54-17, -30, -31, 55-2, 22, -23, 56-2, -3, -4*, -6, 56-6, -23, 57-5*, -7, -8*, 9*, -12, -17, -22, 23, 58/59-5, -7, -8, -21*, -27, 60-5*, -12, -13, -14, -20, 61-7, 10, -13, -22, 62-3, 14, -20, -22, -23, 63-22, 64-17, 65/66-34, 67-5, -17*, -22, -23, 68-16, -22, -23, 69-3*, -4*, -5*, -22, -23, 70/71-22, -30, 72-4*, -6, -14, -21, -22, 73-18, -19, 74-6, -17, -18, -19, 75-5*, -6*, -7*, -8, -9, 12, -21, -23, 76-19, 77/78-3, -10, -15, -18, -20, -21, -23, -30, 31, 79-2, -3*, -4, -6, -12, -13, -14, -19, -22, -23, 80-2, -3, -5, -14, -15, -16, -17, -19, 81-3*, -7, 8, -9, -10, -17, -18, 82/83-5, -6, -7, -8, -14, -18, -32, -33, 34, -35, 84-2, -4, -5, -7, -8, -9, -10, -11*, -23, 85-2, -3*, -8, -10*, -13, -14, -15, -19, 86-2, -6, -7, -13, -14, -15, -16, -18, -19, 87-2, -3, -18*, -21, -22, -23, 88-3, -10, -11, -12, -13, 14, -15, -21, -22, -23, 89/90-2, -19, 20, -21, -22, -23, -34, -35, 91-21, 92-3, 93-17, -18, 94/95-26, 96-2, -21, 97-2, -18, 98-14, 99-2, -10, 99-16, 100-21*, -32, 101/102-2, -5*, -14*, -

23,104-6*,106/107-3*,108-3*,-7*,-13,109-2,10	71-3,91-15,112-80*
9-19,110-3*,111-9,-12,-18,-19,112-4*,-76	漆間 洋 Uruma, Hiroshi
フレンティノヴィチ,アンナ Walentynowicz, Anna	0-15
3-18,10/11-19,13-28,14-20,-23,-24,17/18-34,24-2,	江川 卓 Egawa, Taku
-23,25-23,27-23,31-6,32-27,36-23,37-19,-27,53/54	85-11*
-30,58/59-2,68-17*,84-7*,-8	大島 三千夫 Oshima, Michio
	45-20*
	大沼 作人 Onuma, Sakuto
	2-21
中国・朝鮮・韓国	
金 日成 Kim, Ir Sen	大野 博良 Ono, Hakuryou
29/30-31	2-21
吳 學謙	岡田 春男 Okada, haruo
62-22	2-21
趙 紫陽	緒方 修 Ogata, Osamu
65/66-34	2-17*,
李 鵬 Li, Peng	海部 優樹 Kaifu, Toshiki
40-22	97-2,111-19
	加藤 一夫 Kato, Kazuo
日本	13-15*,34/35-32*,37-20*,39-18*,40-4*,45-18*
安部 普太郎 Abe Shintaro	兼岡 敏二 Kaneoka, Toshiji
41/42-38	37-22*,101/102-22*
荒畠 寒村 Arahata, Kanson	金田 光雄 Kaneda, Mitsuo
28-21,112-76	9-26*,-28
家本 博一 Iemoto, Hiroiti	川原 彩 Kawahara, Akira
2-21,32-20*	112-70*
井汲 卓一 Ikumi, Takuiti	木戸 薫 Kido, Shigeru
33-20*,34/35-33	0-15
石川 英夫 Ishikawa, Hideo	木村 浩 Kimura, Hiroshi
0-15	0-15
一樂 照雄 Ichiraku, Teruo	木村 元彦 Kimura, Yukihiko
0-15	91-16*
井出 洋 Ide, Hiroshi	草加 耕一郎 Kusaka, Koichiro
2-21	64-16*
伊東 孝之 Ito, Takayuki	草壁 久四郎 Kusakabe, Kyushiro
0-15,1-7*,2-23*,34/35-26*,36-16*,38-18*,43-	0-15,7-24*
20*,112-80*	工藤 久代 Kudo, Hisayo
伊藤 成彦 Ito, Naruhiko	20-28,26-3*,33-22,34/35-34,36-22,37-24,38-22,39
48-16*	-22,40-20,41/42-36,43-22,44-22,46/47-36,48-20,49
今井 -- Imai, Hajime	-22,50-22,51-22,52-22,82/83-31
110-14*	工藤 幸雄 Kudo, Yukio
梅田 芳穂 Umeda, Yoshiho	0-1*, -15,2-1*, -23*,8-2*,12-16*,20-2*,-28,
0-15,1-1,2-23,3-25,4-6*,5/6-36,12-8*,-28,13-	32-12*,40-16*,41/42-32*,44-20*,55-4*,57-3*,
19*,15-14*,-20*,16-7*,27-3*,46/47-34*,70/	58/59-3*,61-3*,91-12*,98-10*,100-3*,111-2*,
	112-3*,112-80*

小原 雅俊	Kohara, Masatoshi	秦 豊吉	Hata, Toyokichi
2-21 *		38-22	
佐川 一信	Sagawa Kazunobu	浜島 高而	Hamashima, Takashi
46/47-34		2-23	
佐久間 邦夫	Sakuma, Kunio	原 卓也	Hara, Takuya
41/42-34 *, 77/78-20 *		85-11 *	
佐久間 穆	Sakuma, Jo	坂東 玉三郎	Bando, Tamasaburo
2-21,-23		55-6	
佐藤 和男	Sato, Kazuo	土方 野兄三	Hijikata, Noezo
40-18 *		36-20 *	
佐藤 忠男	Sato, Tadao	藤村 信	Fujimura, Shin
0-15, 2-21		2-21	
塙川 嘉信	Shiokawa, Yoshinobu	古都 武夫	Furugoori, Takeo
5/6-36, 39-20 *, 112-71 *, 112-80 *		5/6-36	
篠崎 誠一	Shinozaki, Seiichi	星 洋子	Hoshi, Youko
112-72 *, 112-80 *		32-24 *	
清水 正徳	Shimizu, Masanori	前田 勉悟	Maeda, Yuugo
106/107-28 *		55-20 *	
扇田 昭彦	Senda, Akihiko	前野 良	Maeno, Ryo
0-15, 7-20 *		0-15, 5/6-15 *, 41/42-3 *, 77/78-20 *, -31, 91-14, 112	
高橋 圭	Takahashi, Kei	-74 *, 112-80 *	
7-22 *, 8-27 *		松井 洋	Matsui, Yo
高橋 悅治	Takahashi, Yuji	65/66-24 *	
29/30-29 *		松岡 信夫	Matsuoka, Nobuo
武井 摩利	Takei, Mari	58/59-34 *	
111-3 *, 112-73 *, 112-80 *		水谷 駿	Mizutani, Takeshi
竹浪 祥一郎	Takenami, Shoichiro	74-17 *, 79-18 *, 91-14 *, 112-80 *	
0-15		満島 裕直	Mitsushima, Hironao
筑紫 恵	Chikushi, Kei	80-14 *, -19	
5-21 *		三戸 信人	Mito, Nobuto
筑紫 哲也	Chikushi, Tetsuya	28-21 *, 112-76 *	
0-15, 7-32, 74-17		谷畠 良三	Yahata, Ryozo
津田 光三	Tsuda, Kozo	2-21	
49-20 *		山崎 博康	Yamazaki, Hiroyasu
土屋 昌也	Tsuchiya, Masaya	2-23	
2-21, 53/54-26 *		山田 宏一	Yamada, Kouichi
富塚 三夫	Tomizuka, Mitsuo	2-21	
46/47-34, 79-19		山本 茂	Yamamoto, Shigeru
中曾根 康広	Nakasone, Yasuhiro	2-21	
58/59-35, 60-27		湯川 順夫	Yukawa, Nobuo
永戸 美知子	Nagato, Michiko	112-77 *	
112-73 *		李 露宇	Ri, Houu
中村 丈夫	Nakamura, Takeo	97-17 *	
112-74 *			

「連帯」の10年 資料センターの10年

「反政治」から「政治」の再発見へ ——「連帯」運動と現代政治理論の課題——

川原 彰

1968年以来のボーランドにおける自主的な政治思考の展開と1980年代の「連帯」運動の経験は、「政治的なるもの」の現在を考える上で実に興味深い問題を提起している。ボーランド「連帯」の民主化運動の経験は、1989年東欧革命を先導したという意味では、現実政治の動向に巨大なインパクトを与えたが、またそれ以上に政治理論のディスコースにも少なからぬ影響を及ぼした点を見逃すわけにはいかない。

ボーランドにおける「市民社会」論の展開とそれに基づく民主化プロジェクトの推進は、国家権力の次元の既成の政治に対抗する、市民社会の次元での「オルタナティブな政治」——言葉ならば「社会・民主」としての政治であり、その意味で「反政治(anti-politics)」——の可能性を示した。この運動の中で展開された「政治」と「民主化」の新たな理論は、政治理論の現代的課題の所在をくっきりと示している。

東中欧の指導的な反体制理論家であるG・コンラッド(ハンガリー)やV・ハヴェル(チェコスロバキア)が好んで用いる「反政治」という言葉は、きわめて個人的・実存的な倫理的意味合いを帯びているが、東中欧諸国の中でもボーランドの場合には、「反政治」が市民社会のイニシアティブに基づく「連帯」運動に体現されたため、現実政治と政治理論の間に緊張をはらんだ関係の中で「反政治」的政治が国民的な社会運動として具体的な展開をとげたのである。

1980年に結成された独立自治労組「連帯」は、「全体主義化」した共産党体制に対する市民社会の非暴力抵抗運動の拠点であり、社会的糸の再建としての「政治」に支えられた「反政治」的政治

の実践であった。その意味では、西側の「新しい社会運動」とも運動の基盤にある指向性を共有している。この「反政治的第3の道」とも言うべき指向性こそ、1970年代にJ・コワコフスキ、J・クーロン、A・ミフニクらボーランドの「民主的反対派」の理論家によって、国家でも市場でもない、強力な政治的公共領域を基礎にした「市民社会」解放の道として定式化された政治理論上の創造的な貢献なのである。

しかしながら、こうした「反政治的第3の道」論も、1989年東欧革命が実現する過程で「政治的なるもの」の再考を迫られる。「円卓会議」型の漸進的な民主化路線の延長線上に「連帯」主導政権が実現し、「連帯」自身が国家権力を握る道を選択した以上、そこに生じる運動としての「連帯」と政府・権力としての「連帯」との緊張、また市民社会の原型としての「連帯」と労働組合という社会の部分組織との緊張が、「連帯」の分裂につながる最大のジレンマをもたらしたのみならず、「反政治」的政治論の最大のアボリアをも提起しているからである。

そこでは焦眉の問題として、政治的に自己形成を遂げた市民社会と国家との関係の「制度化」の問題、すなわち民主制政治社会を定着させてゆく「政体に関する政治(constitutional politics)」次元の問題に直面せざるをえない。この問題はすでに「反政治」的政治論の射程を超えた問題状況を含んでいる。しかもここで問われている「制度化」の問題は、あくまでも「社会の中に生まれた解放への営みと傾向をとり上げ、援助し、必要な道をつけ、より洗練し、最後に制度化し、法制化する」(O・ラフォンテーヌ)という次元での「政治的解放」のコンテクストで成立する問題なのであり、その意味で、すぐれて〈政治〉の再発見とも言うべき課題なのである。

「ボーランド月報」が約10年間にわたって紹介してきた「連帯」関係の1次資料は、今後こうし

た問題を考えていく上でもすぐれた素材の宝庫である。「連帯」運動の10年間の経験は今後ますます様々な視点から再検討する必要がある。『ボーランド月報』の終刊にあたって、貴重な資料を地道に編集・紹介されてきたボーランド資料センターの方々のご尽力に対して心からの敬意を表すとともに、総目次と人名索引を完備したこの現代史の貴重な資料が広く活用されて、ボーランド「連帯」の経験がわれわれ自身の共有財産となることを祈りたい。

「連帯」へのこだわり

塩川 審信

1982年の春、ヤルゼルスキの「戒厳令」直後に京都で講演会に招かれたときのことだったと思う。たまたま京大を訪れていたオーストラリアの学者と会った。彼はボーランドから亡命した人であったが、ボーランド資料センターのことを話すと、「いろいろな国で『連帯』の支援組織はあるが、どこでも亡命ボーランド人が中心になっている。その国人だけで月刊誌まで出しているのは日本だけではないか」と語り、喜ぶとともに、それ以上に驚いていた。その「ボーランド人めきの」月刊誌が、なんと10年も続くとは予想もしなかった。熱しやすく覚めやすい風潮・次第に薄れる関心の中で、また「連帯」誕生以後にも続いた「社会主義者」の冷淡さに抗して、頑張り続けた水谷事務局長をはじめとするボランティア・スタッフの方々に、ろくなお手伝いも出来ずに幹事の末席を汚した身としては、ただただ感謝と敬意を払うばかりである。

私がボーランドと関わりを持ったのは、クロン・モゼレフスキの「反官僚革命」の翻訳の際、訳者解説のためゴムウカからギエレクへの政権交代をもたらした1970年の労働者の闘争を調べたことがきっかけである。70年闘争のとき既に、10年後のグダニスク連合ストライキ実行委員会の21項目要求に結実する要求は、労働者のいくつかの闘争組織によって表明されていた。ちょうど全共闘

敗北後の状況の中で摸索をしていた私は、70年闘争の中に、従来の東欧各国の反体制運動とは異なる新しい要素を感じ、頼まれもしないのに戦いのスケッチをあとがきとしてはやや異例の長い解説としてまとめることになった。80年の「連帯」誕生でボーランドへの関心ははるかに強くなったが、70年の時の問題関心がなければ、これほど長いボーランドとの付き合いはなかったと思う。

82年に東北大学を訪れたとき、講演後の討論の中である学生から、「塩川さんの話は『連帯』に託した全共闘の総括をしているようですね」といわれて「あっそうか」と思ったのだが、「現存社会主義」（今ではこの言葉も古くなった）を未来社会のビジョンの軸にすることは到底できず、なお資本主義に代わる新たな社会のビジョンを求めていた私にとって、「連帯」とそれに至るボーランドの運動が強いインパクトを与えたことは否定できない。「資料センター」との関わりをまがりなりにも続けてこられたのも、ここら辺に原因があるのかもしれないと思う。

反体制であった「連帯」は、今や政権を担う勢力となった。「連帯」10年の苦闘が、党独裁を打倒した東欧全域における民衆の戦いの先頭を切るものであったことは、今や明らかである。だが、抵抗組織であった頃「連帯」や周辺の知識人が掲げた理念や理想はどこに行くのか、今の私にとってのボーランドに関わる最大の問題関心はそこにある。「資料センター」10年の中で、新たな知遇を得た数多い方々に数えられながら、そのことにこだわっていきたい。



「連帯」の言葉

篠崎 誠一

「ポーランド月報」創刊準備号の発行は1981年11月1日でした。資料センター設立の話がもちあがったのがその年の夏前でしたから、ちょうど10年が過ぎたことになります。この10年は、いろいろな言葉にたいして私が手前勝手にあたえていた裏付けとしての思い込みを（あるいは、裏付けなしの漠然とした思い込みを）いつくもひっくり返してくれました。

地下活動

ポーランド資料センターの設立準備とはじめての「月報」発行、そして、創刊号を準備している最中にいきなり「戦争状態」。「ポーランド月報」はその正式な第一歩を、ポーランドにはおなじみの地下活動とともに踏み出すことになってしまいました。

では、「月報」の10年間の紙面が地下活動のセンセーショナルな悲壮感に溢れたものになっているかと言えば、決してそうはないことは（10年間も悲壯一本槍というのもできる相談ではありませんが）、読者のみなさんがご存じのとおりです。これには、もちろん、編集部の選択という要素もあるでしょうが、主な原因はポーランド、あるいは、「連帯」そのものにあると思います。

この10年間、「連帯」は自分が何者であるのかと問い合わせました。組織は非合法化され、組合員数は減少し、そして人命までも失われました。それでも「連帯」はその問い合わせを止めず、運動内部の議論を公にしつづけました。こんな地下活動がかつてあったでしょうか。「連帯」は地下活動の概念（映画や小説仕込みの概念？）を変えてしました。

社会

「連帯」の目指した地下活動は地下の社会活動でした。ごくふつうの、日常生活を営む、ただし、日常生活に押し潰されない才覚と機知を持った人

々の社会で行われる活動でした。それは抵抗運動の次元を超えた活動、国家権力からの自立を求める活動、社会が自力で立つための活動でした。これは「連帯」運動の最大の強みでしょう。なぜなら、国家のない社会はありえても、社会のない（人間のいない）国家など想像さえできませんから。

「連帯」は社会を代表して国家権力と対等の関係で契約を結ぼうとしました。（一度はそうしました）。ところが、国家の方は「社会のない国家」というユートピアを追い求めたあげく、自滅してしまいました。そこで、「連帯」が（ほかに誰もいなかったので）、国家機構を引き継ぐことになりました。しかし、初めから「連帯」そのものが国家権力になった訳ではありません。国家は組織として、当然、組織運営の専門家を必要とします。

「連帯」には最初からその道のプロとして知識人たちが参加していました。かれらが「連帯」政権の先鋒を務めることは当然の成り行きだったでしょう。

知識人

1960年代から1970年代にかけて、日本においては知識人という呼び名は芳しいものではありませんでした。大学教授という知識人の代表というべき人々が集会でつるし上げられる光景があちこちで見られました。そうした雰囲気のなかで何年も過した者にとって、1980年8月にポーランドの知識人が果たした役割はとても新鮮に感じられました。知識人がその専門知識によって人々の役につく、この当たり前さが新鮮でした。

歴史の記憶

1990年11月、ワレサ大統領が誕生しました。「連帯」はこれまでの「連帯」ではなくなるでしょう。これから「連帯」がどうなるのか、ポーランドはどこへゆくのか、それはまた別の物語になります。でも、これだけは言えると思います。「連帯」の精神は、国が奪っていた時代からポーランド人の心に連続と蓄積された歴史の記憶に新たに加えられ、これからも生き続けると。

1991年7月1日

前途遠大

武井摩利（高橋初子）

正直いって、ボーランド資料センターが10年も続くとは思っていませんでした。それでも、会員、読者、諸団体、関係者の方々のおかげで今日に至り、センター発足途端の戒厳令から地下運動を経て円卓会議、民主化まで、ボーランドのひとつの時代を伝えてこれたのは幸福であったと思います。

ところで、資料センターの事務局員はずっと無給でした。事務局員の原稿料（翻訳料）と交通費は、最初のうちは出ていましたが、そのうちなくなりました（念のため書きそえれば、外部の寄稿者の方には、雀の涙ほどですが原稿料は支払われました）。それでも資料センターがほぼ10年間続いたのは、事務局員や関係者それぞれの「ボーランドへの思い」のゆえ、そしてそれらの人々を取りまとめた水谷事務局長の人徳のなせるわざであったといえます。

私個人は水谷さんにおんぶして、ちんたら仕事をしてきただけですから、えらそうなことを言う資格はありません。ただ、月報の内容的性格から読者層がかなり限られた範囲だったのは、少々残念でした。もう少し幅広い分野の記事をのせて、幅広い人に読んでほしかったのですが、力不足でした。

バブルがはじけても日本経済の「カネ至上」は相変わらずだし、資源浪費も変わらないし、「社会主義」「労働者」「マルクス・レーニン」といったコトバでは大衆をひきつけられない時代。新しい展望を示してくれそうにみえたボーランドでも、「金持ちにしてあげよう」と言う謎の男ティミンスキが大統領選で2位になる世の中。

消費や利便性といった目先の利益のみ追求する考え方から、もっと地球規模の視点で自身の行動を律する考え方へ、人類は移行してゆけるのでしょうか。できるとすれば、どれくらいの時間をかけて？

眞実を受け入れて共有する想い

水戸 美知子

7・8年ほど前に、横浜などを中心に日本各地で、中・高校生の少年達による「浮浪者」襲撃事件が続発し、センセーショナルな話題として「平和な市民社会」を震撼させたことを記憶されている人は多いだろう。

多岐にわたって様々に論評されていたが、この事件の背景には、日本の社会の特質が見え隠れしていたようだ。

特に、酔って路上で眠っていた労働者も「浮浪者」と同質の暴行を受けた事実を聞いた時に、ふと、「ボーランドの少年たちも、同じ行為をし、それを正当化するだろうか？」と感じた。

以前に長年にわたってワルシャワに滞在した方たちの話の中では、市内でも夜勤明けの労働者が早朝から酔いつぶれて路上で寝転がっている姿を、70年代初期の奇跡的経済発展期にも日常茶飯事的に目にしたという。にもかかわらず、市民社会サイドでは、積極的に排除し、殺されても……、との感覚はないのだと聞いた。そこから何が見えるか。劣悪な条件、安い賃金、改善されない生活環境の中で心身共に疲労して飲んで酔いつぶれ路上に倒れて眠っている姿を、ボーランドの社会は自分たちの現実の一部として認識していると感じる。

党や国家=お上はあきらかに悪意を持って対応していたとのことだが、社会の側は率先して害を加えたり、差別の対象として子供にまでけしかけたりはしないとのことだった。

それは社会が彼らもまた共にその一員であり、自らも全く同じ状況にさらされることを熟知していたからではないか。

「これが今の我々の眞実だ！ 何が悪い！？」という態度は、自らが酔いどれであるか否かにかかわらず、ボーランド社会の中で常識として共有されつつ、お上の存在から自立した認識として、「文句があるなら我々の生活を変えろ」という抵抗の心にもつながる。周囲の迷惑を差しひいて

も……。

日本の場合、あれはごく一部で、ふつうの（きれいな労働者ではない）市民として認める必要はないという、国や行政の選別・差別に、市民社会が、消費欲まで管理された上での物質的豊かさ幻想で同調し、排除し、次代の青少年にまでそれは及ぶ。

独立した社会認識とは、眞実を受入れて共有する思いを持つことからはじまる。

それができたポーランド社会は、80年のグダンスクのスト委の禁酒令も徹底させ、なればこそその勝利も得た、というのは、呑んべえの過大解釈だろうか。

稀有の証言

中村 丈夫

1つの歴史、1つの時代を、これほど長期にわたり、これほど鮮烈に証言しつづけた例は、稀有だと思う。しかも、どんなに世界史的意味を担っているとしても、ともあれ異邦での経験をめぐってである。「ポーランド月報」の努力には、心からの敬意を表したい。

おかげで、われわれは、独立自治労組「連帯」という絶対的に新しい運動主体のアルファからオメガまでを、さまざまと追体験することができた。「月報」創刊号で、「連帯」大会決定の「自主運営共和國」への綱領に接したときの驚きは、いまも忘れない。はじめは、基本理念としてのキリスト教倫理、民主主義、法治主義、民族主義、多元主義、非党主義などの、一見混沌たる理想主義的トーンばかりが目に着いた。それはまったく新しい連帯主義、共同体主義とでも言うほかないものだった。が、次第に、それが労働の自己決定、それにもとづく国家からの社会の自立、中央で国境を超えての市民社会連合をめざすものであることがわかりはじめた。そして、地下「連帯」期の数々の具体的探究は、労働運動と社会運動、民族運動との文字通りの結合を、1つひとつ解き明かしてくれた。

「連帯」の、というよりポーランドの一層の苦難は、旧体制の解体とともにはじまつた。東欧の崩壊と中欧の復権とが、累積し錯雜した矛盾を吐き出しつつ展開しているためであり、理念の不足や歪みによるものではないだろう。いま「連帯」運動を労働運動として、また政治運動として顧みて、「改良主義的革命」とか、「人民主義的独裁」とかへの懸念の声も聞かれる。たとえば、ソ連変革の翻士、B・カガルリツキーなどは、中心的リーダーシップなき自然成長的自己組織であり、ポーランド小貴族の無政府主義傾向の増幅であるとまで評する。それにはおそらく、党幻想や帝国幻想への反論もあるだろうが、問題はむしろ、ポーランドが当面しているのはもはや、1980-81年の初々しい突破の困難ではなく、18世紀の第1次分割以来の、社会変革と民族自決との不幸な歴史的背反の困難、さらには東欧をも併せたグローバルな抑圧体制下での解放闘争のそれにある点ではなかろうか？

だから、「連帯」の終焉とか再編とかが鋭く論争されているいまこそ、われわれにとってもますます普遍的意味をもつ視点や方法が噴出するのではないか、とも考えられる。「月報」の形は変わても、啓示がつづくことを希求してやまない。

「連帯」の軌跡

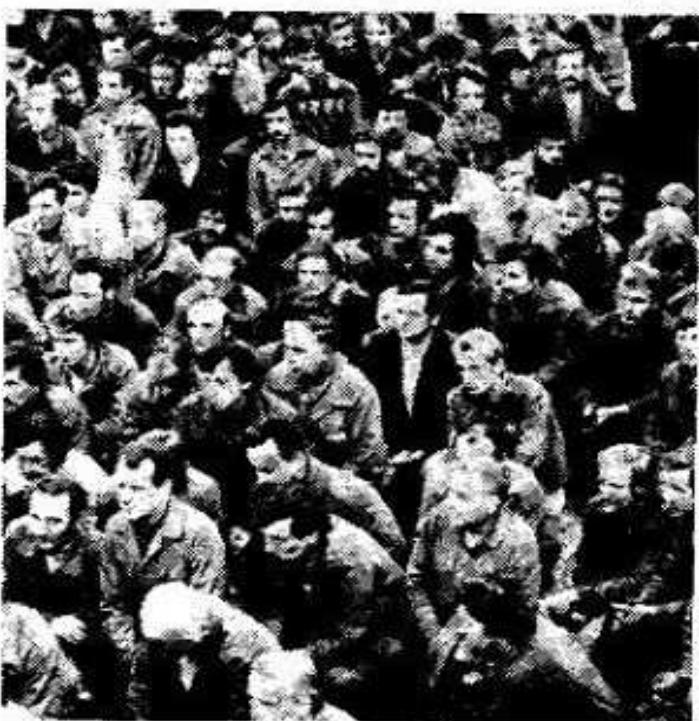
前野 良

ペーリ・ビハリが「何処から何処へ……」という論文の中で、次のような言葉で問題をなげかけた。それは「ハンガリー社会革命」についてであるが、80年代末から始まった東欧およびソ連における変動の問題性をよく捉えている。その問題のだし方というのは、次のような言葉から始まっている。——「東欧にひとつのある革命が進行している。資本主義のある種の形態が開発されつつあるということはできるだろう。だがその他のことは一切不透明である。われわれはどのようなシステムが崩壊したのか、そして何が誕生しつつあるのかを正確に知ることができない」というのが実情

である。社会主義から資本主義へ？ どのような社会主義からどのような資本主義へなのか？ たしかに1989～90年の政治的レジームの転換は、革命過程内の画期的なことであった。しかしそれはその始まりでもないし、ましてやその終りでもない」（『ソシアル・レジスター』、1991年）。

それは興味ある問題提起である。1989～90年から始まった東欧圏の地殻変動は、ゴルバチョフの統合の政治（哲学）をこえ、いまやソビエト全地域と市民社会の全領域にひろがりつつある。その波動は、地域的ひろがりだけでなく、1917年のロシア革命後の歴史・思想の根本ともいえるものの見直し、新しい歴史の視角を求めてつつある。しかもそれは何處へ行きつくのか分からぬ。「スターリン主義」にすべての「悪」の根元を求めるようとしたペレストロイカの解釈、上からの「対抗改革」の哲学は、みごとに現実によってくだけてしまつた。ブハーリン、トロツキー、ローザ、グラムシなど、 Communism 内の異端派の思想の復活がみられるだけではない。ロシア・アナキズム、その絶対自由主義の思想、サンジカリズム、メンシェヴィキの思想など、その現在的意味の再生がはかられている。そしてさらに、労働運動におけるポーランド「連帶」の思想、西欧の社会民主主義、フランクフルト学派、グリーネの思想、ひろく市民社会（政治社会ではない）における環境問題、女性解放（フェミニズム）、エスニシティを含む、あるいはそれを根本とした民族の自立、新しい人権と自由という価値転換を求める思想が急速にひろがりつつある。それはグローバルな性格さえ持ちつつある。

このような社会主義の大変動の起点にポーランド「連帶」運動の思想（政治哲学）があったと思う。社会主義の異論派の研究者によってよく指摘されてきたことであるが、ポーランドの異端派（ミフニク、クーロン、コワコフスキら）が、1976年頃、その運動の戦略思想の大転換を行つた。それは、党内部や現存システムの内部（政治社会）からの改革ではなく、国家の外から、「市民社会」の再生、あるいは「対抗社会」の形成という長期にわたる運動の構想を作りあげた。この構想、戦略の前提には、「現存社会主義」を全体主義、すなわ



ち国家と党が市民社会を吸収し、その多元的自立性を構造的に統合しているという認識があった。社会主義を全体主義として捉えるという認識は西側にも1940～50年代にはなかった。しかし1968年のチェコ事件のあと、異論派はほとんどこの概念をもちいるようになったのである（もっとも、1940年代、政治学者今中次磨は、この国家の政治原理を「国防国家」という政治学上の概念によって捉えていた。社会学的には兵営国家という言葉がある）。

ここから、国家から自立した市民社会、対抗社会（これはフランスで68年革命のあと、アラン・トゥレーヌによって提起されていた）の形成ということが、戦略的ともいえる運動の目標となつたのである。強力な労働運動と人権擁護と自由を求める教会を中心とした運動を軸にして、知識人（大学）、農民、学生、市民生活などにおける自立的運動が形成されていった（ゴルドン・スキリング、「サミズゲートと東欧における独立社会」）。クーロンはこの時に、「市民社会」再生のプログラムのなかに、国家権力より自立した公的生活（共同生活）の場を作ること、すなわち市民社会の内部に公的社會を作ること、アソシエーションの自立と自由、政治社会との関係については新しい議会制の問題を提起していた。

ここで私がこの問題をとりあげたのは、この戦略転換の基礎となった理論の枠組みは、今なお生

きているということを言いたかったからである（この枠組みは、1981年にクーロンが作成した「自治共和国構想」の中に続いている）。

それともうひとつ取り上げたいのは、ポーランド工場委員会とイギリスの「ルーカス運動」の理論的・技術的指導者であったマイク・クーリーとマイク・ジョンソンとの討論とそのとりきめである（「人民のための科学」、1981年1—2号）。それは、ギエレク政権に代表される共産党路線の技術崇拜（「生産力主義」）の思想の批判である。この思想は、企業の自主管理運動の中のひとつの潮流（もうひとつは、近代化思想で主流であった）を形成するにいたった。しかしそれは未完の運動として、今日のカオスの中に生き続けている。

もうひとつ、「連帯」運動が作りあげた思想に、民族の問題に対する新しいアプローチと、それと内面的に結合した平和の哲学・構想がある。民族の自決・自治と人権、人権と平和を有機的につなげ、平和・反核の運動の思想を作りあげ、トンプソンらとともにヨーロッパ全体における平和の「共同意識」の構想を作りあげていったのである。

「連帯」は、リトアニア、西ウクライナあるいはハンガリー、チェコスロヴァキアなどと、国境を超えてそれぞれのことなった国家における民族の自治、ひろい文化的、宗教的自由と市民権の確立（それは、私は最近、ひとつの政治国家の中における複数の市民国家と規定している）についての宣言をとりむすんでいた。その方法は、民族を政治社会の問題としてだけ取り上げた従来のマルクス主義の民族理論への批判であり、民族の問題は市民社会の問題でもあるという方法を提起したのである。そしてことなった民族の国家を超えた連帯の思想とそれを実現する国際的政治秩序を追求し、構想していた。

民族の問題を政治的な民族主義の問題として規定し、市民社会の問題（エスニシティも含む）としてとりあげようとした従来のマルクス主義が、今日ソ連では有効性を失った。それだけではなく、ことなった民族の国家を超えた連帯の思想を社会の中に見出すことを、従来のマルクス主義はとざしてしまったのではないかと思う。それは別に論じるとして、「連帯」の思想が生き続け

ていることのひとつに、この国家を超えた民族の連帯とは何かという問い合わせがあると思う。

（ポーランド資料センターの終了にあたってひとこと）

ポーランド「連帯」

三戸 信人

『ポーランド月報』10年の幕開めと聞いて、ここに駄文に代えて、平素のご好意に謝したい。

ポーランド問題といわば、国際問題については私は門外漢にひとしい。だが、こと労働問題となると、そこは、わが身の経験に引きかえて、それなりの関心は止まない。

したがって、私にとってのポーランド問題とは、まずはワレサに代表された自主労組「連帯」、それは一体、何であったのか？ ということに要約される。すでに多くの人が語り、事実が示す「連帯」の影響については事欠かないが、といって、労働運動におけるその意義や歴史的位置付けなどに至ると、未だこれといった感触のものを見かけない。

世界中に、ポーランド「連帯」が与えた影響は絶大であった。わが国についてみても、まずは世界に先がけてワレサを招待するとか、中には「連帯」の名を冠した労働組合が現われたりもした。いやいや、党や労働用語の「団結」や「統一」の呼称は古くなり、世は「連帯」連呼の時代ともなった。だが果たして、衣裳変われば中身も変わるかといえば、これは保証の限りではない。

そこで、ここに、今は故人となった2人の先達の登場を願い、この間の消息を振り返って見たい。1人は荒畑寒村、いま1人は細谷松太の「ポーランド『連帯』」観である。

ちょうどワレサの招待が話題になっていたころ、荒畑さんは余命いくばくもない病床にあった。その時、お見舞にうかがった私に対し、会うや否や開口一番、「三戸君、ポーランドのアレどう思うか、それにしてもワレサというのは、あの若さで柔軟だね……。うまく行ってくれれば……」と

言った。

この時の印象は忘れがたく、今もって鮮烈である。私はそこに、あらためて見る明治の社会主義者像と共に、この人が何時も口にしていた、大正11年の総連合（戦線統一）の失敗に対する、この人の自責の念を思い起こしたのであった。

それというのは、総連合とは、互いに違うもの同士が一致点を見出しつつ共同することにある、という点を忘れて、互いに不一致点を取り上げて争ったことへの、その悔恨であったろう。それが「ワレサは柔軟」の一語の中に、すべて込められていたように思える。おそらく荒畠さんは、その在るべき連帯の見果てぬ夢を、ポーランドの「連帯」に託していたのかもしれない。

細谷さんもまた然り。彼はその晩年の論文において、ポーランドの自主労組「連帯」に触れて、氾濫するいわゆる原点論を批判しつつ、「これこそが労働組合の原点だ」と強調した。そして、シドニー・ウェップの労働組合観と合せて、ワレサを激励したときのヨハネ・パウロ2世の言葉の中に、またその原点の真髄を見出した。

荒畠さんといい細谷さんといい、そこに映し出された教訓がほかでは余り見られないというのも、これまた一体どうしたことか。いや映し出すべき鏡や土壤こそが問題なのかもしれない。それにしても、先達の言や妙というべく、ここにポーランドの「連帯」は生きている。

クーロンの思想

湯川 順夫

私自身がそれなりにポーランド情勢を追跡し始めたのは、1968年の学生の闘いやクーロン・モゼレフスキの『ポーランド共産党への公開状』が日本で紹介された頃からである。とりわけ私の興味を引いたのはクーロンの思想であった。彼の思想と「社会自衛委員会」の活動が、1980年夏の「連帯」のあの劇的な闘いを準備した。

実は、彼の思想は1965年当時の『公開状』の立場からは根本的に転換していた。クーロン自身、次の3点を挙げている。
①要求綱領に議会制民主主義の要求、つまり労働者評議会と議会の並存という要求を含めるべきだった。
②民族問題が完全に無視されていた。これはポーランドでは根本問題である。
③65年当時、ソ連圏のすべての国で革命が起こると述べていた。現在の実際の情勢(1981年段階)ではソ連の存在を念頭におく必要があり、このことが政治綱領を制限する。

彼に転換の必要を思い知らせたものこそ1968年のチェコスロバキアに対するソ連の軍事介入であった。チェコの闘いに呼応してソ連や東欧の至るところで反官僚革命が起こるという事態にはならず、逆に東欧での革命は必ずソ連戦車に直面しなければならない重い現実のみが残った。『公開状』の楽観的、自然発生的とも言うべき国際的反官僚革命の展望は、チェコの事態によって打ち砕かれてしまったのである。こうして、クーロンはトロツキズム=マルクス主義の立場から、議会を重視し、国際主義よりもポーランド国民の立場にたつ自己限定的革命の戦略に転換した。

今日、転換の前提となっていた国際情勢の枠組みは根本的に変わった。同時に、IMFを中心とする西側資本の要求に沿った経済改革がクーロンの主張していた「社会の自主管理」を切り捨てる形で進んでいる。こうした新しい情勢に対してクーロンはどのような展望を提起するのであろうか。こうした問題意識を「ソ連・東欧資料センター」でも追求していきたいと思っている。



ポーランド資料センターの10年

—総括に代えて—

1. 「連帯」運動は、東欧地域における自由と民主主義を目指した1950年代、60年代、70年代の一連の闘いの伝統を引き継ぎながらも、独立自治の労働組合の運動というこれまでとは異なる要素を含むまったく新しい性格の運動であった。それは、ソ連・東欧社会主義体制の基本原理のひとつである共産党の一元的支配を根本的に否定する内容と方向をもった運動であると考えられた。その結果、ソ連・東欧社会主義は歴史的転機にたたされたというある種の「予感」の共有がセンターの出発点となつた。

2. 1989年の事態はこの「予感」の正しさを証明した。「連帯」は、戒厳令支配の下でも不屈の闘いを進め、この過程で他の東欧諸国の闘いと深い繋がりを作りだし、西欧の反核・平和運動との交流を深め、さらにはソ連のゴルバチョフ改革を促進する重要な役割を果たした。1989年の東欧諸国の大騒動、共産党一党支配体制の全面的崩壊は、第2次世界大戦後の世界構造の根本的变化をもたらした。ポーランド「連帯」の運動に始まって、世界史は新しい段階を迎えたのである。

3. このように世界史的意義を有する闘いを最初から最後まで同時進行の形で共有できたことは、またない経験であった。やや大げさに表現すれば、世界史の転機に主体的に立ち合うことができたといつてよい。

4. 「連帯」の運動は日本でも非常に大きな関心と共感を生みだした。魅力を失ってから久しいソ連・東欧社会主義を根底から作り直そうとするポーランド労働者階級の大規模な大衆的な運動に、日本社会の各層から率直な支援と連帯の声が寄せられた。もちろん、冷淡な——冷静なというよりも——反応もあった。とくに戒厳令布告の前後を

境として、とりわけアカデミズムの世界で、「連帯」の「やり過ぎ」論、「行き過ぎ」論が日につくようになった。

5. ワレサ委員長の来日を機に日本は「ワレサ・フィーバー」に包まれた。1981年5月の当時、ポーランドでは党=政府と「連帯」の対立関係が次第に緊張の度を深めていたが、その様子はマスコミ報道からはなかなか伝わってこなかった。自らの問題意識に基づいた独自の資料収集、分析の必要性が痛感された。

6. 「連帯」支援の運動も、ポーランドの政治情勢の正確な分析と「連帯」の基本的な性格の深い理解に支えられてはじめて、地に足のついた、実質的なものになると考えられた。

7. そこで、「連帯」運動、そしてそれを生み出したポーランドの政治、経済、社会、歴史、文化を理解、分析、紹介することを基本的な目的としてポーランド資料センターは設立された。このような活動を通じて、ポーランド、さらにはソ連・東欧の社会主義が直面する歴史的、理論的問題の理解を深めると同時に、いわば間接的に「連帯」運動を支援することが意図された。

8. 「連帯」関係の資料を収集、分析、紹介する活動と、こうした事業に対する支援と協力のネットワークを組織する活動が、センターの活動の2本柱となつた。

9. 「ポーランド月報」の編集・発行を中心に、その他「ポーランド資料センター文献資料サービス」の発行（1986年末まで）や、「連帯」本部発行のリーフレット（2種類）の翻訳刊行、「ポーランド不屈の『連帯』」その他の書籍の翻訳刊行

がなされた。随時、講演会、研究会なども開催された。「ポーランド月報」は111号まで巻をかさね、「連帶」およびポーランドの政治、経済、文化、歴史などに関する多様な資料を紹介することができた。

10. こうした活動を支えるために、市民運動や労働運動、政治運動などの活動家、学者・研究者、知識人・文化人などを中心に、会員と定期購読者の組織化が進められた。最盛時、会員200余名、個人定期購読200余名、団体定期購読500部を数えた。いくつかの労働組合組織からもさまざまな形で協力が得られた。

11. 来日したポーランド「連帶」関係者と懇談会やインタビューをもつことができた。主なお名前をあげれば、コワコフスキ、ミウォシュ、スモラル、シフェンチツキ、ミレフスキ、ミエンケヴィチ、ブヤク、ワイダ、ワルシャフスキ、ミフニクの各氏である。幹事・事務局メンバーがポーランドを訪問、「連帶」関係者と接触する機会も何度かあった。会員・読者からポーランド訪問の報告・印象記を寄せていただいた。1990年8月31日のグダンスク協定10周年記念日にあわせてポーランド訪問団を組織することができた。

12. こうした諸活動によって、日本におけるポーランド「連帶」理解を深めるうえで重要な貢献ができたと確信する。それはまた、ソ連のゴルバチョフ改革と1989年秋の東欧の激動を理解するうえでも重要な助けとなつた。

13. 眼られた人的、財政的能力の範囲内でこれだけの期間、これだけの内容の活動を持続できたことは多としたい。

14. 系統的な資料紹介という点では物足りなさを残した。独自の研究機能（研究会活動）が十全でなく、さまざまな研究機関、研究者と十分な繋がりを形成できなかった。

15. 労働運動（既成、新左翼系を含めて）内部に

十分な支援・協力のネットワークを組織できなかつた。日本労働運動の再編成期に重なつたことが大きい。

16. 経済界とはほとんど繋がりを形成できなかつた。

17. 総じて、支援・協力のネットワークの形成という点では、大胆かつ積極的な取り組みに欠けたという思いが残る。

18. この10年間の活動を通じてポーランド資料センターの周りに蓄積された認識、経験、個人的・組織的繋がりは、ソ連・東欧地域の今後、さらには現代世界が直面するさまざまな問題の考察、研究に積極的に活かしてゆくことによってさらに豊富化されよう。そのような試みの1つとして、ポーランド資料センター関係者の多くが新設の〔ソ連・東欧〕資料センターの活動に携わる。

19. ついに「連帶」政権を樹立し、ソ連・東欧の変革に決定的な役割をはたしたポーランドの民衆の不屈の闘いに、心から敬意を表する。

20. 10年間の長きにわたってポーランド資料センターの活動を物心両面から支えて下さった会員・読者、各界の方々に心からお礼を申し述べたい。

1991年7月21日
ポーランド資料センター



ポーランド「連帯」の10年——社会と人間

ポーランド資料センターの設立10周年を記念する——同時にその解散を告げる——シンポジウム、「ポーランド『連帯』の10年——『社会と人間』が、7月21日、東京で約50名が参加して開催された。

1980年夏、労働者的大ストライキ闘争が勝利してポーランドに独立自治の労働組合「連帯」が誕生、それまでの統一労働者党（共産党）の一元的支配を根底から搖るがした。「連帯」の運動は日本でも大々的に報じられ、広い共感と関心を生み出した。この共感と関心を背景に、「連帯」運動の理論と思想の研究、紹介を目的としてポーランド資料センターは設立された。

それからほぼ10年、戒厳令支配により一度は非法化されたにもかかわらず、「連帯」は不屈の闘いをすすめ、ついに1989年、全面的復権をかちとり、「連帯」主導政権を成立させた。1990年暮にはワレサ委員長が新生ポーランド共和国の大統領に選出された。

この間、ソ連ではゴルバチョフ改革をきっかけとして旧体制が急激に崩壊過程を開始し、また東欧諸国でも1989年秋、共産党の一元的支配が雪崩をうって崩壊した。

こうして、1980年のポーランド「連帯」の運動

が端緒となっていまやソ連・東欧の全域が新しい時代を迎え、それとともにポーランド資料センターの役割も基本的に終わった。

ソ連・東欧全域の激動という現局面を念頭において、ポーランド「連帯」運動が持った意義と果たした役割をあらためて検討すること、これがこのシンポジウムの課題であった。

事務局の篠崎誠一の司会のもと、代表幹事の工藤幸雄が開会を告げ、続いて事務局の武井摩利がポーランドからのメッセージ——ワレサ大統領、クシャクレフスキ「連帯」委員長、そしてブヤク民主社会運動議長——を披露した（本号4～5頁に収録）。



梅田芳穂（左）、前野良

この集会にあわせてポーランドから帰国した資料センター幹事、梅田芳穂からポーランドの現状について報告を受けたのち、パネル・ディスカッションが始まった。

パネラーには、いずれも資料センター幹事の伊東孝之、工藤幸雄、前野良、そして事務局長の水谷曉が立ち、資料センター幹事の塙川喜信がコーディネーターを務めた。

伊東は、「東欧現代史からの視点——破れた夢、甦った亡靈、前途に横たわる茨の道」と題して報



篠崎誠一、武井摩利



工藤幸雄



伊東孝之

告、結論として「千年王国イデオロギー」による「社会の生体実験」は終わり、現在は「長期にわたる自己調整機能の回復のためのリハビリテーションの期間」に入っていると述べた。

工藤は、「社会主義はなぜ崩壊したか」を語った。かつてプラス・イメージで語られた社会主義が、ポーランド人監督が撮った北部朝鮮の記録映画「幸せの歌」（金日成のパレード）が描き出したような人間の画一化をもたらし、決まり文句の支配する社会を生み出すに至ったという。

前野は、「『連帯』に見る民衆革命の思想」をテーマに、「連帯」運動の性格を「市民社会の再生と自立をめざす戦略」として政治学的に分析した。「連帯」が西側の反核平和運動との結合を通じて「ブロックの思想」を克服、突破する視点を提起したことの重要性が強調された。

「ポーランド『連帯』の10年」と題して報告した水谷は、ポーランドその他の東欧諸国が現在直面する困難を克服する視点として、戒厳令下の地下「連帯」の闘いの基本戦略とされた「独立社会の建設」の再検討の必要を説いた。

塙川は、討論の方向として、「千年王国」の破

産はその理念自体に問題が含まれていたのか、それとも「千年王国」を想定する方法に問題があったのか、また現在の困難を突破する主体形成の展望のいかん、と問題を整理した。



パネラーの報告とコーディネーターの提起に基づいて、会場からの発言もふくめて討論が進められた。ソ連・東欧の情勢自体が激動局面にあるなかで、興味深い問題が提起されたが、時間の制約のため討論は必ずしも十分には深まらなかった。残された問題は今後の課題であろう。

最後に、事務局長からポーランド資料センター10年の活動報告がなされた（本号78頁に収録）。この10年間の活動の成果と経験を新しく設立される「ソ連・東欧」資料センターの活動に生かしてゆきたい、という決意が表明された。

シンポジウム終了後、別室でささやかなパーティが催され、約25名が参加して談笑の一時を過ごした。「この10年間を支えてくださった会員・読者の皆さんにあらためてお礼もうしあげる」という事務局長の言葉で、催しは終了。

[記：水谷駿]



水谷駿



塙川喜信



[ソ連・東欧] 資料センターの設立にあたって

1980年代はソ連・東欧地域にとって激動の時代であった。激動は1990年代に入った今もなお続いている。

同時に、米ソ2大国支配の国際政治構造の崩壊がすすみ、世界の新しい枠組みが求められている。そこへといたる過渡期の危機と混乱を象徴したのが1991年初頭の湾岸戦争であった。

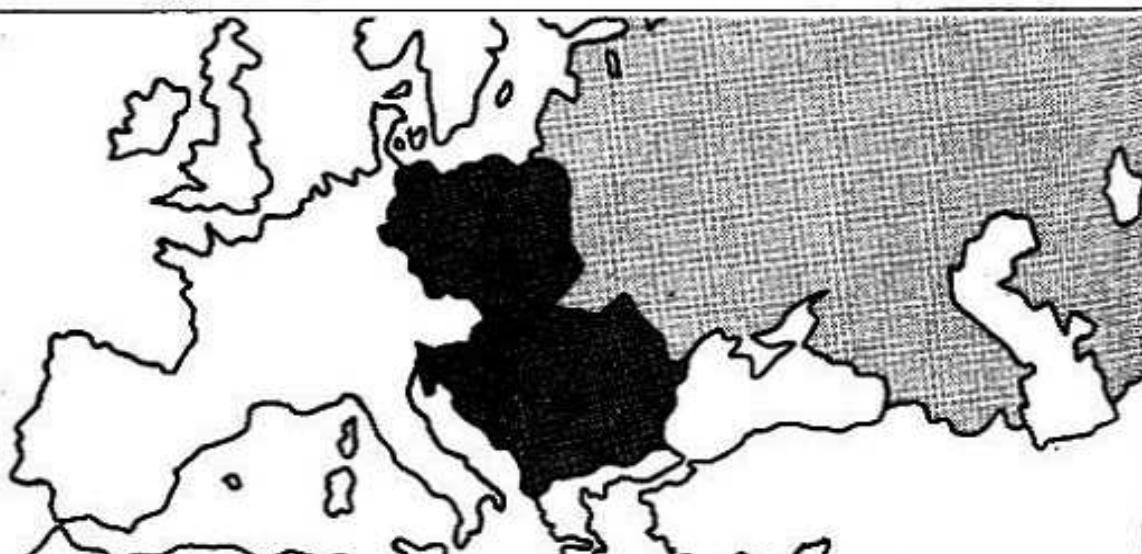
ソ連・東欧地域では、とくに1970年代の後半から、自由・人権・平和・環境などの問題を中心につづき、さまざまな闘争が繰り広げられてきた。これらの闘争を背景にして、1980年夏、ポーランド「連帯」の運動が登場し、これが新たな出発点となった。「連帯」の運動はポーランドの共産党支配を揺るがし、ソ連のゴルバチョフ改革を促し、ついには1989年秋の東欧全域における大規模な大衆運動を導き出した。こうして、ポーランド、ハンガリー、東ドイツ、ブルガリア、チェコスロvakia、ルーマニアの各国で共産党の一元的支配体制があいついで倒れた。ユーゴスラヴィア、アルバニアでも旧体制の没落は急である。市民生活の破局に直面してさまざまな民族と社会集団が発言を強めているソ連でも、これまでの体制は急速に崩壊しつつある。

これからソ連・東欧地域はどこへ向かうのか？ 過去との決別の意志を固めて、多元主義にもとづく政治・経済・社会の新しい仕組みの模索が始まっている。その今後の方向性に全世界が注目している。行く手は多難である。できあいのモデルは存在せず、世界が全体として直面する地球規模のさまざまな問題の解決が同時に問われているからである。

激動と混迷のなかで探求と模索がつづく。われわれは、ソ連・東欧の各地域、各国の多様な言論・理論・思想・運動を追究し、その政治と経済、歴史と伝統、文化と芸術などの検討をつくり、21世紀を間近にした現代世界の新しい方向を探ろうとする。

1991年6月1日 [ソ連・東欧] 資料センター

運営編集委員会 加藤 一夫 川原 彰 工藤 幸雄 佐久間 邦夫
篠崎 誠一 武井 摩利 武隈 喜一 長與 進
前野 良 水谷 駿 矢田部 順二 湯川 順夫



入会／定期購読／カンパ申込みのご案内

〔ソ連・東欧〕資料センターは、会員からの会費と、季刊誌「Quo」の販売収入、そして志ある方からのカンパによって運営されます。

☆☆☆☆☆ 会員としてご協力ください ☆☆☆☆☆

なにとぞ、会員としてご協力下さい。

会員は、季刊誌「Quo」の無料配布を受け、所定の料金でセンターの設備、資料、サービスなどを利用できるほか、センターが主催する研究会や講演会、シンポジウムなどの催しに優先的に参加できます。

会費は、年間1口1万円とし、1口以上をお願いしています。

☆☆☆☆☆ 季刊誌「Quo」の定期購読を ☆☆☆☆☆

マスメディアが伝えるソ連・東欧関係の資料・情報につねに物足りない思いをされている方のためのソ連・東欧地域専門の資料・情報誌です。

ソ連・東欧の激動を担うさまざまな運動の理論と思想を多面的、系統的に紹介します。

1960年代、1970年代、1980年代に反対派、異論派として闘いを進め、今日、激動の最先頭にたつ人々との直接のネットワークを通じて、またソ連・東欧地域各国の内外で刊行される資料・情報誌の協力も得て、幅広い資料・情報を提供します。

全国各地の主要書店でも販売しますが、直接、定期購読していただくのが確実です。

定期購読料は年間6,000円（A5サイズ、平均160頁、年4回刊行。送料を含む）。

☆☆☆☆☆ カンパをお寄せください ☆☆☆☆☆

センター設立にともなう初期投資、資料購入など何かとモノいります。センター設立の趣旨をご理解いただいて、多大なカンパをお寄せください。

会費・定期購読料・カンパの払い込み先

第一勧業銀行東中野支店 支店番号=174 口座番号=1266780

三菱銀行東中野支店 支店番号=152 口座番号=0496498

[いずれも ソ連・東欧資料センター名義 普通預金口座]

郵便振替口座：東京5-555117 ソ連・東欧資料センター



[季刊] Quo ソ連・東欧はどこへ

発行：〔ソ連・東欧〕資料センター

発売：現代企画室

年4回（1月・4月・7月・10月）発行

A5版 平均160頁 定価1700円（本体1650円）

年間定期購読料6000円（送料共）

『ポーランド月報』通巻号数／発行年月対照表

創刊準備号	1981年11月	37号	1985年4月	76号	1988年7月
		38号	5月	77/78号	8/9月
1号	1982年1月	39号	6月	79号	10月
2号	3月	40号	7月	80号	11月
3号	5月	41/42号	8/9月	81号	12月
4号	6月	43号	10月		
5/6号	7月	44号	11月	82/83号	1989年1/2月
7号	9月	45号	12月	84号	3月
8号	10月			85号	4月
9号	12月	46/47号	1986年1/2月	86号	5月
		48号	3月	87号	6月
10/11号	1983年1月	49号	4月	88号	7月
12号	2月	50号	5月	89/90号	8/9月
13号	3月	51号	6月	91号	10月
14号	5月	52号	7月	92号	11月
15号	6月	53/54号	8/9月	93号	12月
16号	7月	55号	10月		
17/18号	8月	56号	11月	94/95号	1990年1/2月
19号	10月	57号	12月	96号	3月
20号	11月			97号	4月
21号	12月	58/59号	1987年1/2月	98号	5月
		60号	3月	99号	6月
22号	1984年1月	61号	4月	100号	7月
23号	2月	62号	5月	101/102号	8/9月
24号	3月	63号	6月	103号	10月
25号	4月	64号	7月	104号	11月
26号	5月	65/66号	8/9月	105号	12月
27号	6月	67号	10月		
28号	7月	68号	11月	106/107号	1991年1/2月
29/30号	8/9月	69号	12月	108号	3月
31号	10月			109号	4月
32号	11月	70/71号	1988年1/2月	110号	5月
33号	12月	72号	3月	111号	6月
		73号	4月		
34/35号	1985年1/2月	74号	5月	終刊号	1991年8月
36号	3月	75号	6月		

発行所・ポーランド資料センター

Center for Polish Research

〒177 東京都練馬区下石神井6-35-7

電話 03-3904-0427 郵便振替 東京 2-81069

6-35-7 Shimo-Shakujii, Nerima-ku, Tokyo 177 JAPAN

特別価格 2000円